【教科書事務執行管理】

一般図書用

教科書受領冊数集計システム
（市区町村用）操 作 説 明 書

2013 年 3 月 8 日

目　次

１．概要 …… 1

２．セットアップの流れ …… 2
２－１　セットアップ手順 …… 3
２－２　システムのアンインストールの方法 …… １５
２－３　システムの再セットアップの方法 …… １８

３．教科書受領冊数集計システムの起動方法 …… １９
３－１　デスクトップのショートカットからの起動 …… １９

４．教科書受領冊数集計システムの操作説明 …… ２０
４－１　採択情報入力の処理 …… ２４
４－１－１　コード・教育委員会名の登録 …… ２５

４－２　受領冊数データ取込の処理 …… ２６
４－２－１　取込について …… ２７
４－２－２　取込済学校一覧の出力について …… ２８

４－３　受領冊数修正の処理 …… ２９
４－３－１　学校情報の修正について …… ３０
４－３－２　受領冊数データの修正について …… ３１
（１）目録選択 …… ３１
（２）種別選択 …… ３２
（３）学校選択 …… ３３
（４）納入指示書 編集 …… ３４
（５）納入指示書 削除 …… ４７
（６）返付指示書 編集 …… ４９
（７）返付指示書 削除 …… ５６

４－４　帳票印刷の処理 …… ５８
４－４－１　視覚障害者用点字版一般図書の帳票印刷 …… ５９
（１）帳票の選択 …… ５９
（２）各種帳票の印刷 …… ６１
４－４－２　特別支援学校用一般図書の帳票印刷 …… ６６
（１）帳票の選択 …… ６６
（２）各種帳票の印刷 …… ６７

４－５　提出データ作成の処理 …… ７１

５．作成データの読み込み …… ７３
５－１　テキスト形式(ＣＳＶ形式)での確認 …… ７３
５－２　Ｅｘｃｅｌへの読み込み …… ７４

１．概要

本システムは、市区町村で「視覚障害者用点字版一般図書」、及び「特別支援学校用一般図書」の教科書受領冊数データの取り込みと集計を行うシステムです。

ランタイムライブラリと教科書受領冊数集計システムがダウンロード及びインストールの対象になっている点に留意してください。

ランタイムライブラリは教科書受領冊数集計システムを運用するうえで必要なものです。

ランタイムライブラリは通常システム構築時に１回だけインストールを行います。御使用のパソコンで既に平成２５年度用の教科書需要数集計システム又は教科書受領冊数集計システムが正常に動作している場合は、インストールは不要です。

ランタイムライブラリは Windows OS によって二つに分かれています。Windows Vista/7 用と Windows Vista/7 以外の OS 用です。

※なお、本システムにおいては「×」ボタン押下により画面を閉じることは行わないで下さい。

以下に処理の流れを説明します。

(1) ランタイムライブラリのダウンロード及びインストール

・文部科学省のホームページからランタイムライブラリをダウンロードします。
・ダウンロードしたファイルを実行し、インストールを行います。
（処理の詳細は、「項２　セットアップの流れ」で記載しています。）

(2) 教科書受領冊数集計システムのダウンロード及びインストール

・文部科学省のホームページから教科書受領冊数集計システムをダウンロードします。
・ダウンロードしたファイルを実行し、パソコンにシステムを組み込みます。
・教科書受領冊数集計システムの最新プログラムが必要なときにダウンロード及びインストールを行います。
（処理の詳細は、「項２　セットアップの流れ」で記載しています。）

(3) 教科書受領冊数集計システムの起動

・インストールが終了すると、パソコンの画面に専用のアイコン（ショートカット）が作成され、システムの起動が可能になります。
（処理の詳細は、「項３　起動方法」で記載しています。）

(4) 教科書受領冊数集計処理の実行

・システムを実行し、採択情報（採択地区コード、教育委員会名称等）を入力後、教科書受領冊数データの取り込みと集計、および提出データを作成・保存します。
（処理の詳細は、「項４　操作説明」で記載しています。）

２．セットアップの流れ

セットアップの流れを説明します。

(1)　セットアップを始める前に

他のアプリケーション（Excel, Word 等）を使用している場合、終了させてください。

(2)　ランタイムライブラリのダウンロード及びインストール

・ライタイムライブラリは通常､システム構築時､1 回だけインストールを行います。御使用のパソコンで既に需要数集計システム又は受領冊数集計システムが正常に動作している場合、ダウンロード及びインストールは不要です。

・文部科学省のホームページから、ランタイムライブラリをダウンロードします。

・ダウンロードしたファイルを実行し、インストーラにしたがってインストールを行います。

・ランタイムライブラリは Windows Vista/7 用と Windows Vista/7 以外の OS 用の２種類あります。御使用のパソコンによっていずれかを選んでダウンロード及びインストールを行います。

(3)　受領冊数集計システムのダウンロード及びインストール

・文部科学省のホームページから、受領冊数集計システムをダウンロードします。

・ダウンロードした受領冊数集計システムを実行し、インストーラにしたがってインストールを行います。

――　ここまでで、セットアップ（ダウンロード、インストール）が完了―――

(4)　教科書受領冊数集計システムの起動

教科書受領冊数集計システムが正常に起動されることを確認します。

＜システム構成について＞

教科書受領冊数集計システム（市区町村・一般図書）のインストール及びシステムの動作に必要なシステム構成を以下の表に示します。

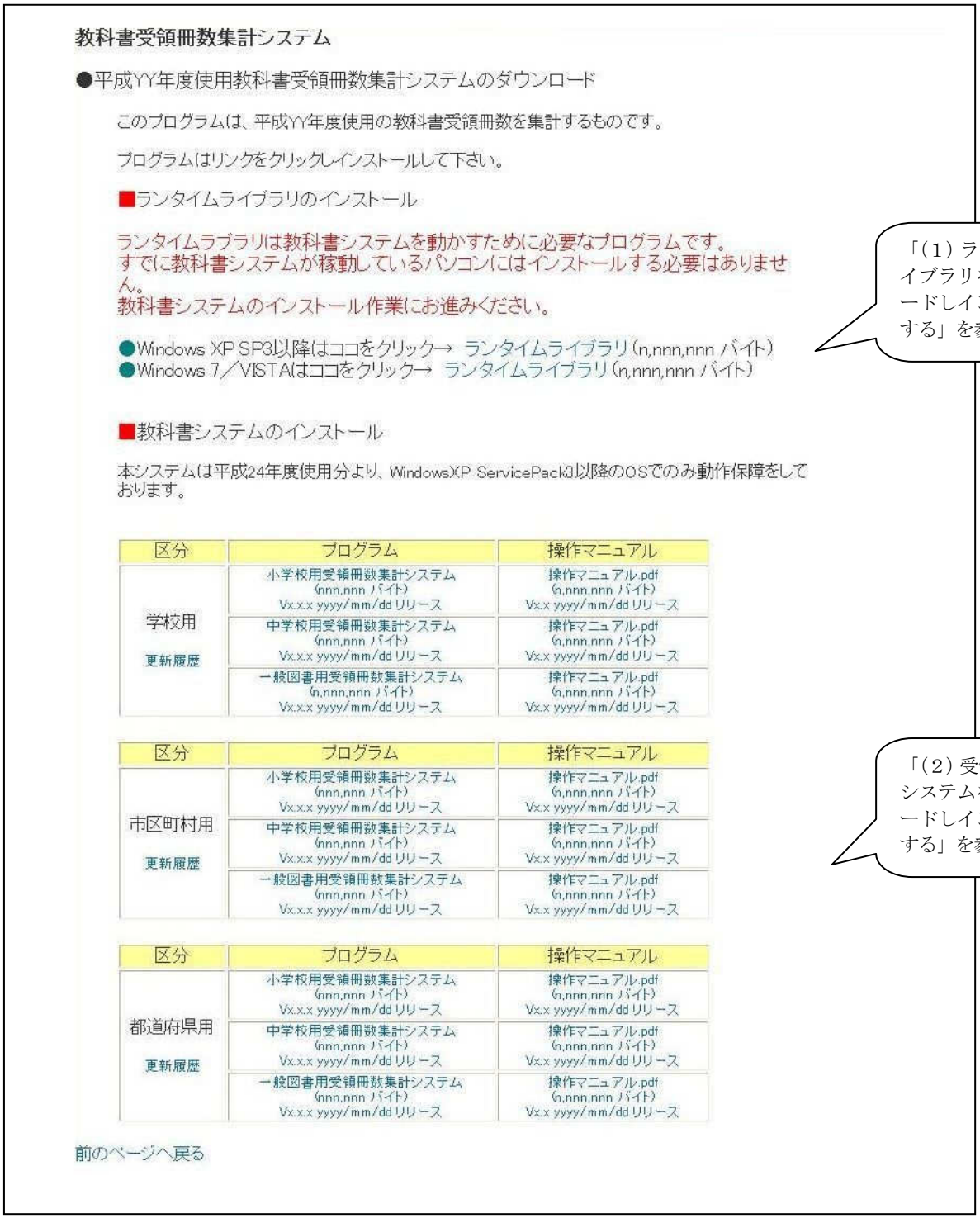
	内容
ＯＳ	Windows XP SP3 以降, Windows Vista/7
ＣＰＵ	Intel Pentium 75MHz 以上
ハードディスク	３５０MB以上の空き容量
ディスプレイ	ＳＶＧＡ（解像度　８００×６００　以上）
外部記憶装置	フロッピーディスクドライブ、ＣＤ－Ｒドライブ等

２－１ セットアップ手順

本システムは、文部科学省のホームページからダウンロードできます。ダウンロード用のリンクをクリックすると、以下の画面が表示され、システムの取り込みができます。

※ホームページへのアクセスに必要なパスワードは、システム掲載時に、都道府県教育委員会を通じて連絡があります。御不明の場合は、都道府県教育委員会へお問い合わせください。

［ダウンロード処理画面］

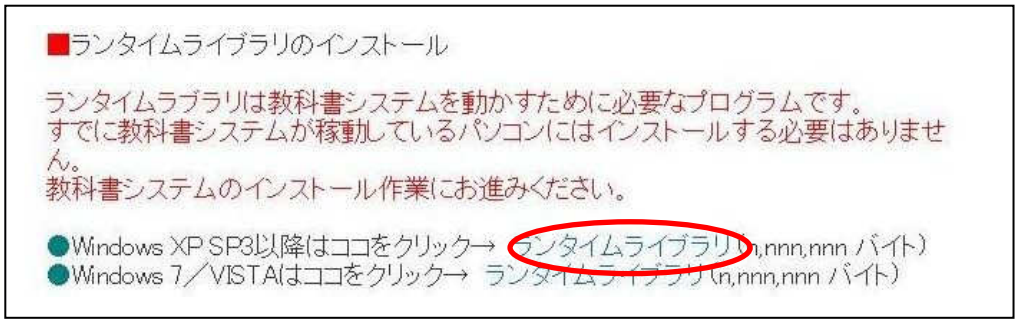


「(1) ランタイムライブラリをダウンロードしインストールする」を参照

「(2) 受領冊数集計システムをダウンロードしインストールする」を参照

（１）ランタイムライブラリをダウンロードしインストールする。
御使用のパソコンに応じたランタイムライブラリをインストールします。

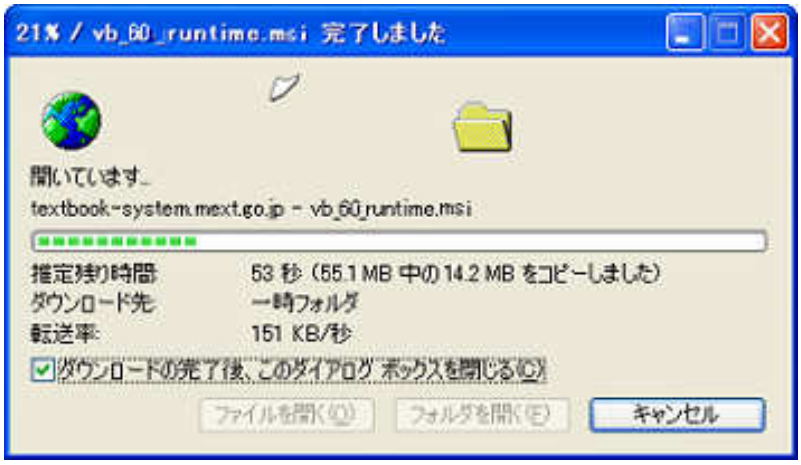
（ｉ）Windows XP SP3 以降 の場合



ダウンロード処理画面の上の部分をクリックすると、以下の画面が表示されます。

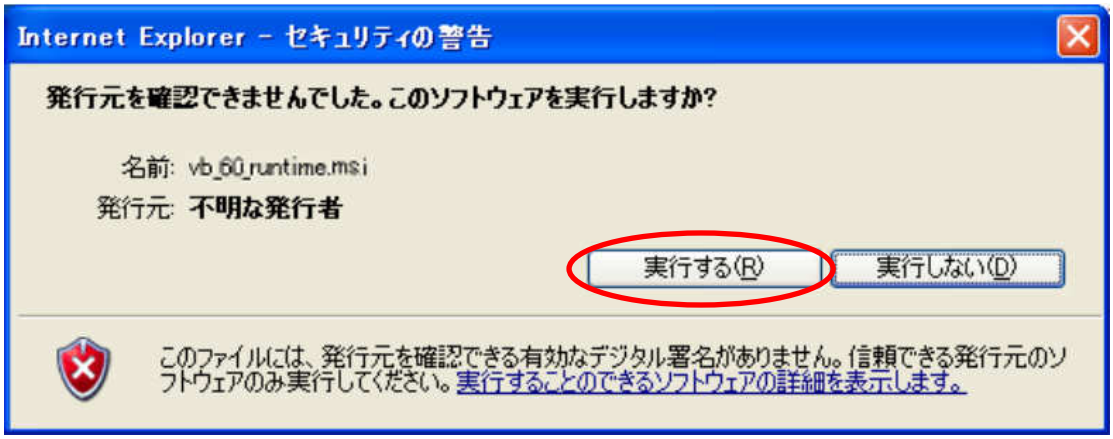
「実行」をクリックするとダウンロードが始まり、以下の画面が表示されます。

［ダウンロード中画面］



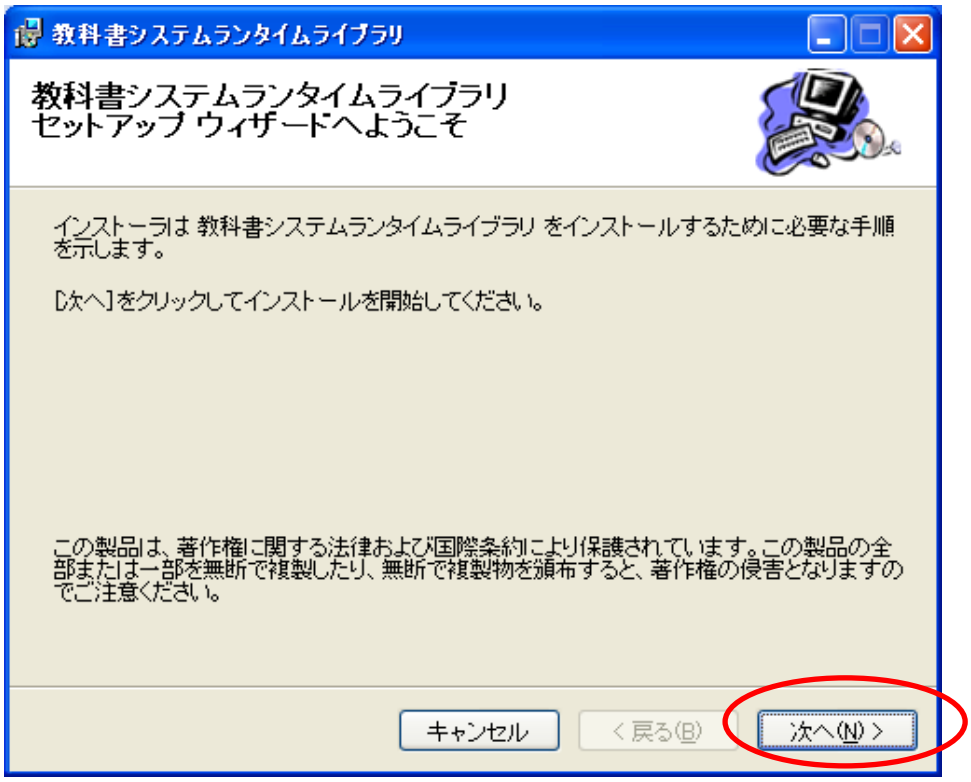
ダウンロードが終了すると、次の画面が表示されます。

［セキュリティの警告画面］



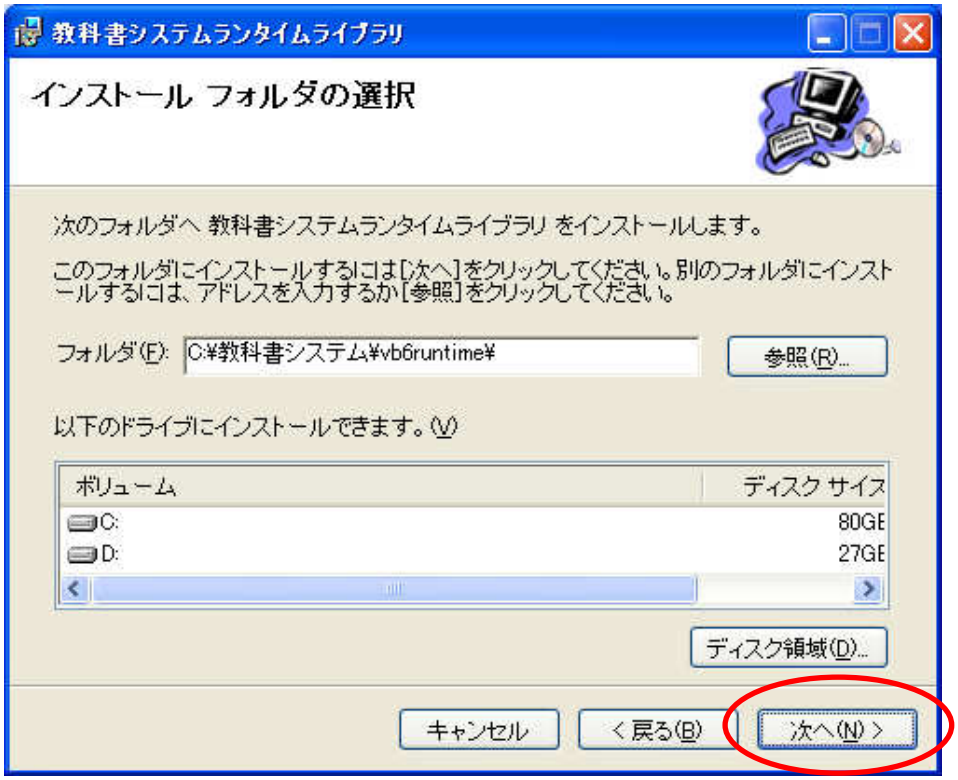
「実行する」をクリックします。

［インストール開始画面］

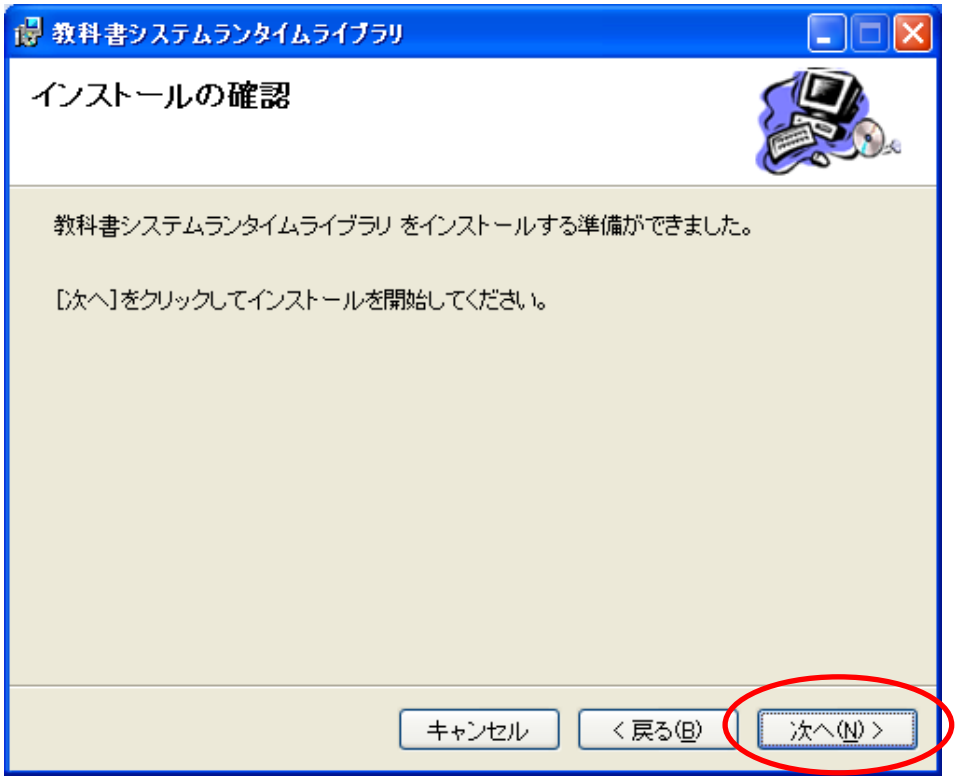


「次へ」をクリックすると、次の画面が表示されます。

［インストール先指定画面］

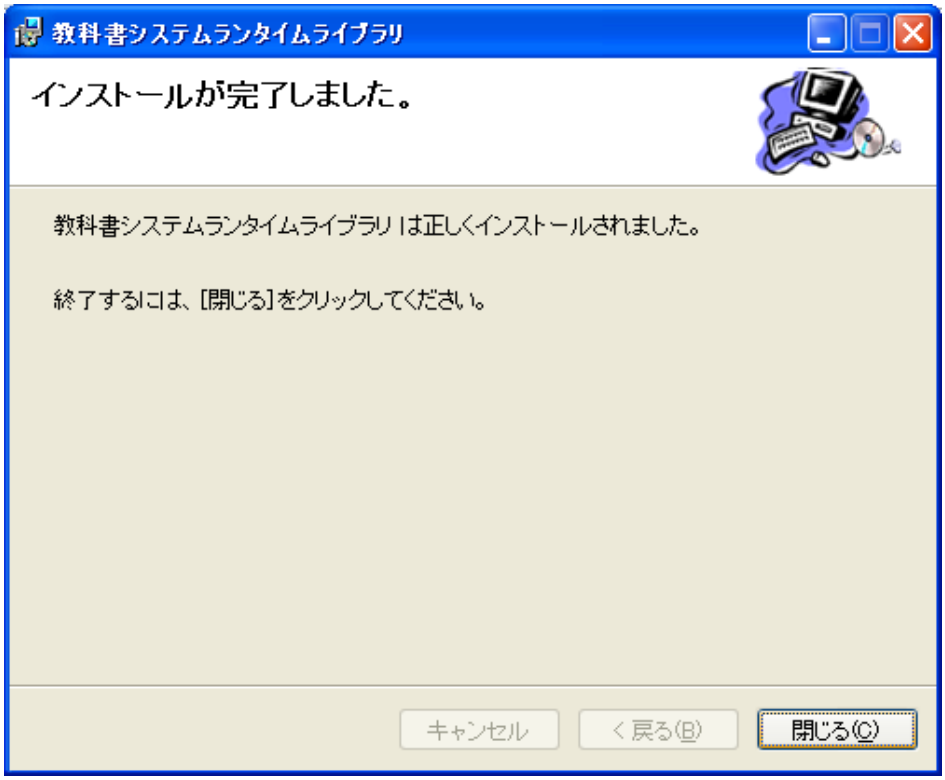


保存するフォルダを指定できますが、通常は変更せず「次へ」をクリックします。

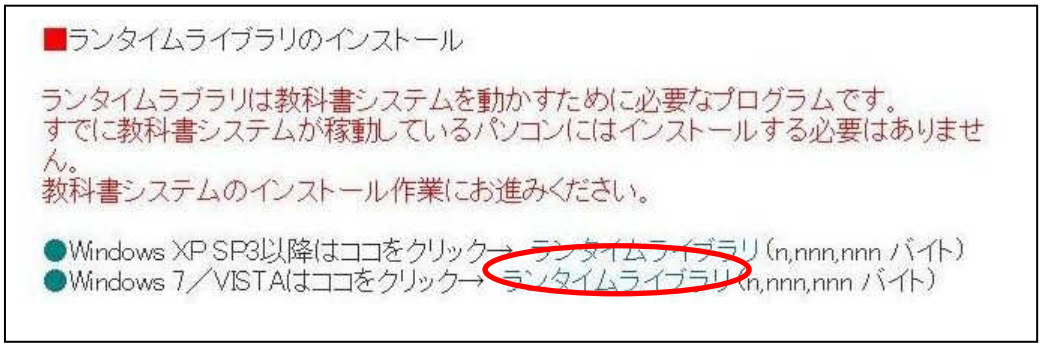


「次へ」をクリックします。

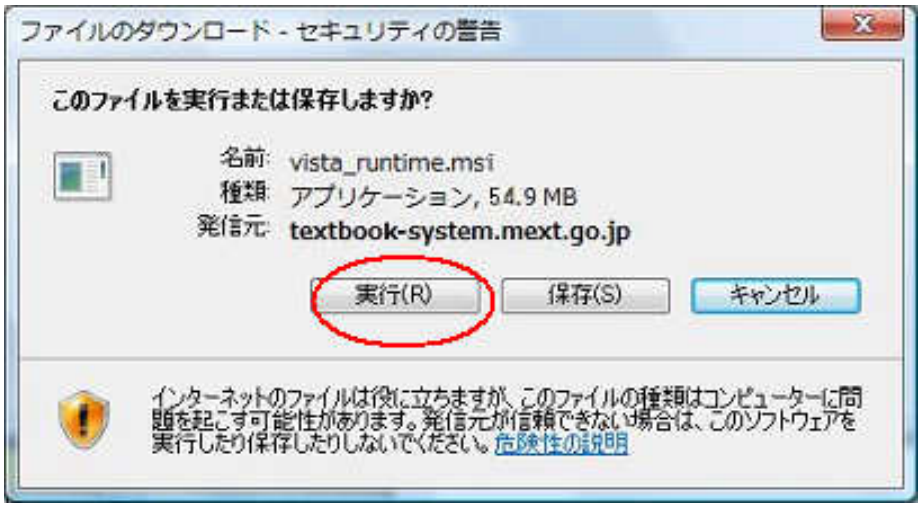
以下の画面が表示されればインストールは終了です。



（ⅱ）Windows Vista/7　の場合

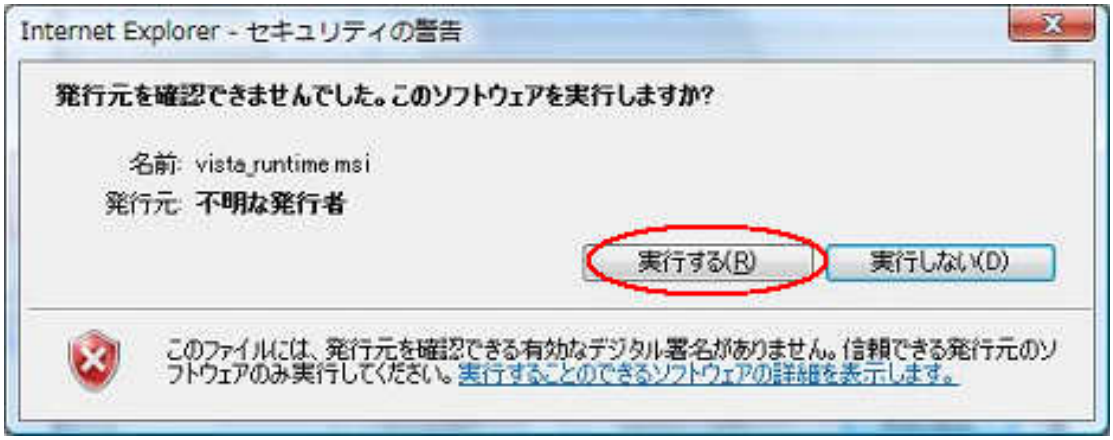


ダウンロード処理画面の上の部分をクリックすると、以下の画面が表示されます。



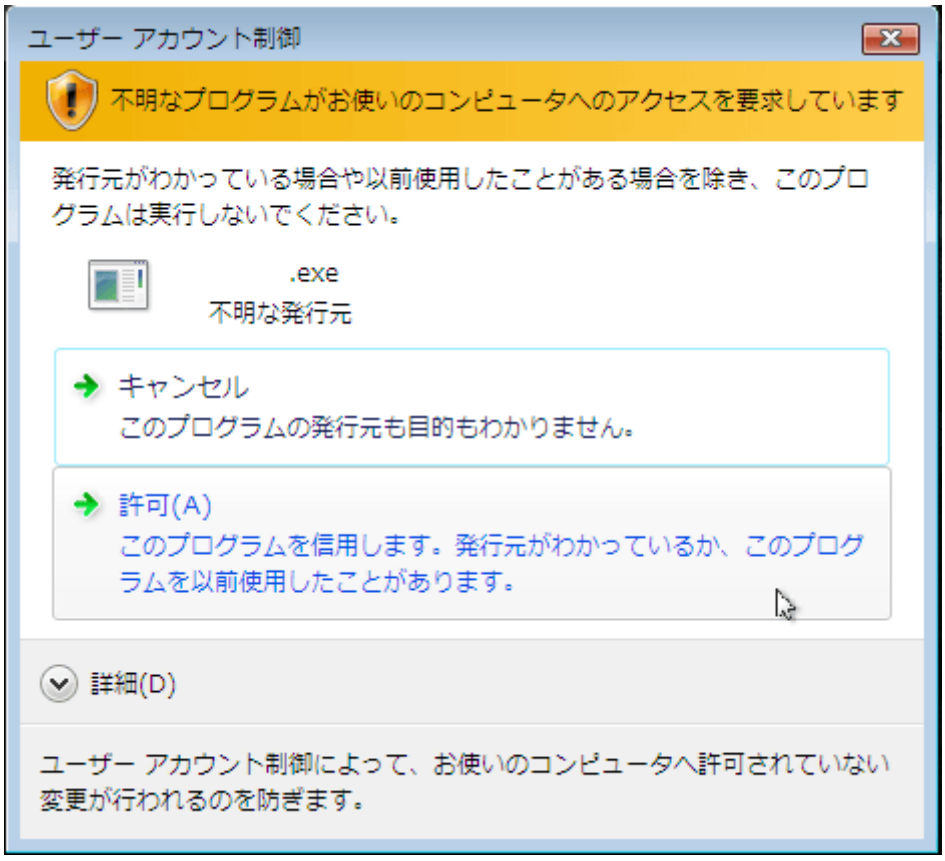
「実行」をクリックすると次の画面が表示されます。

［セキュリティの警告画面］



「実行する」をクリックします。

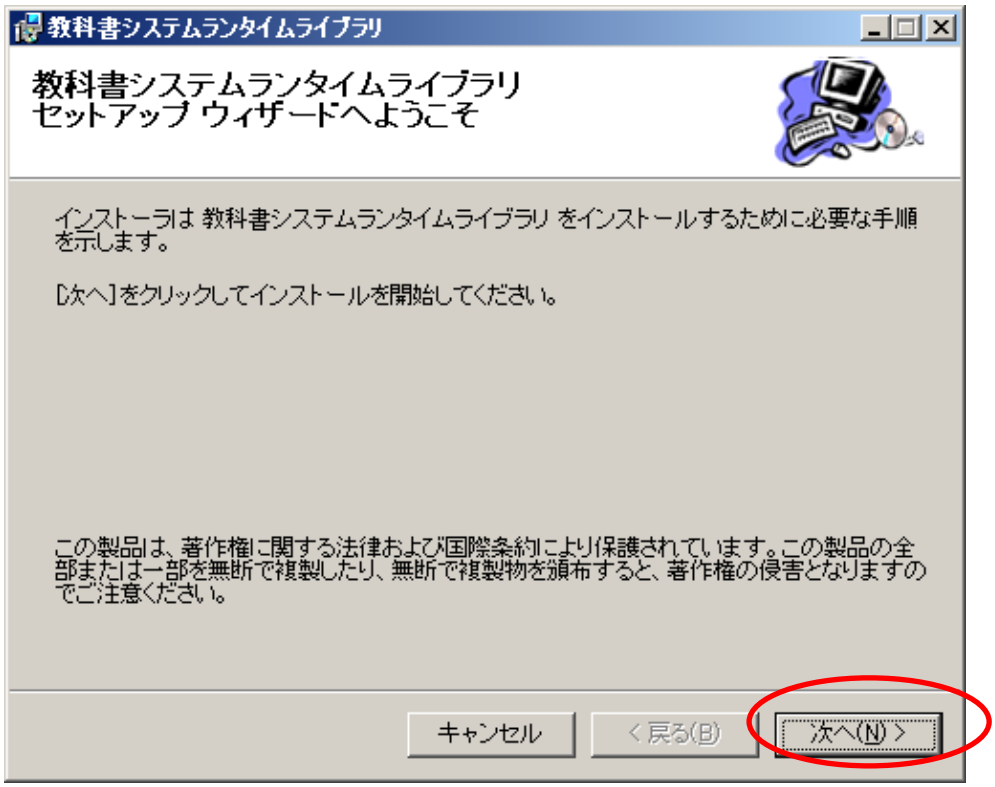
［ユーザアカウント制御］



「許可」をクリックします。

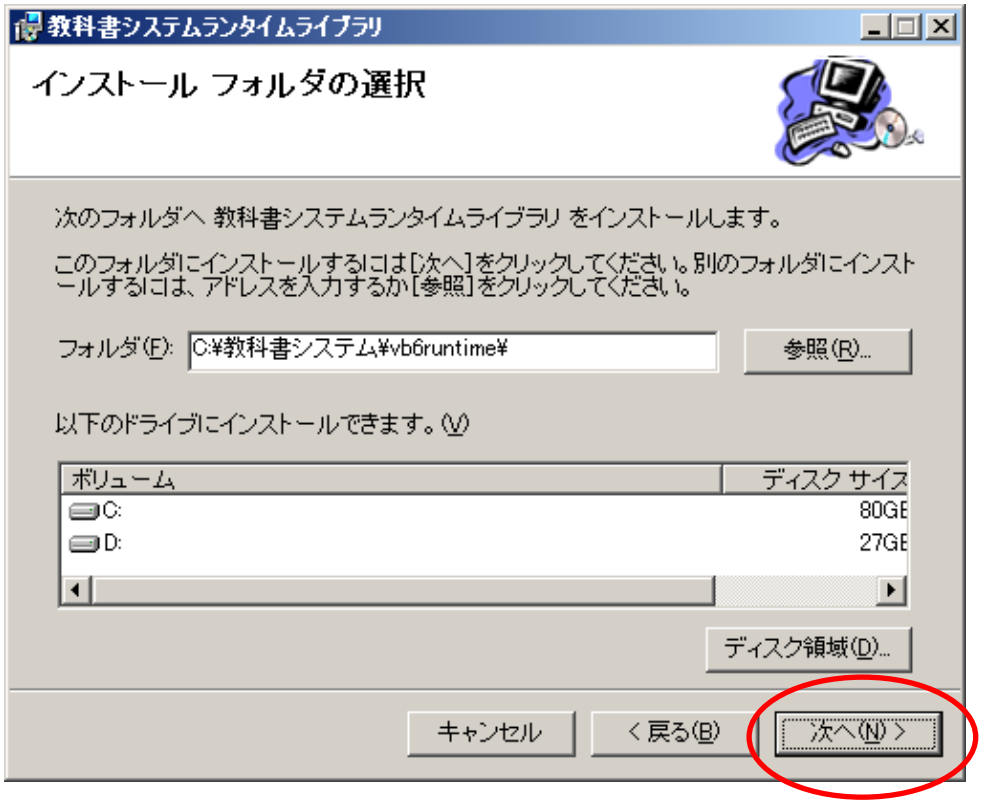
※表示されるメッセージは異なる場合があります。

［インストール開始画面］

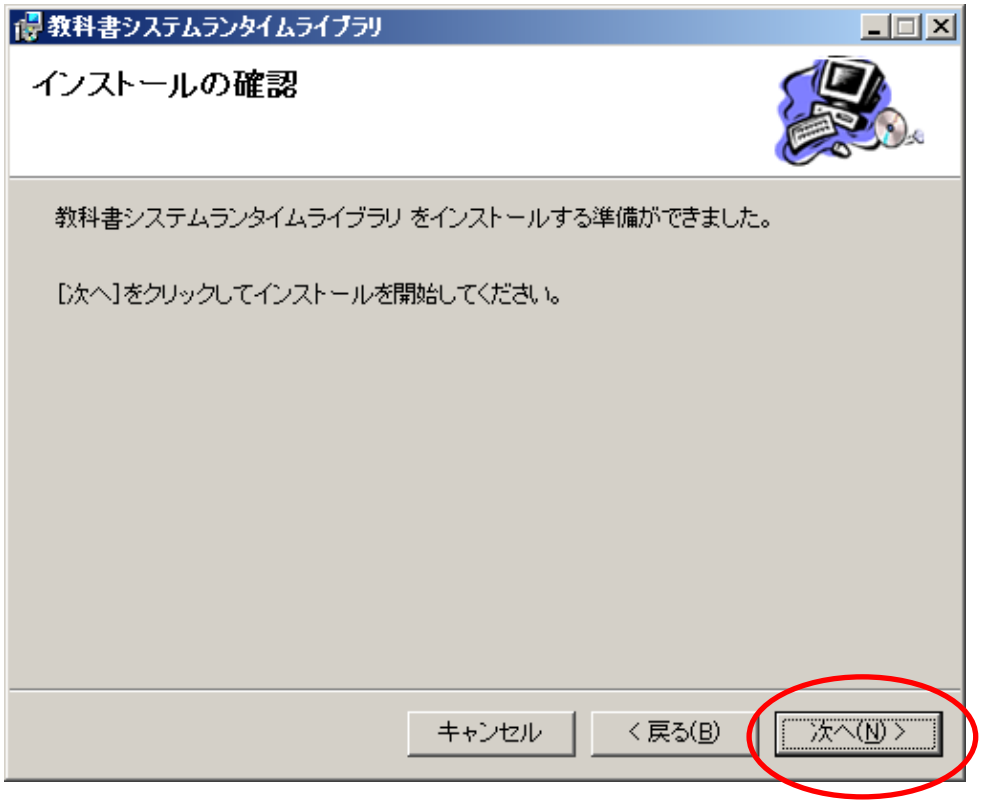


「次へ」をクリックすると、次の画面が表示されます。

［インストール先指定画面］

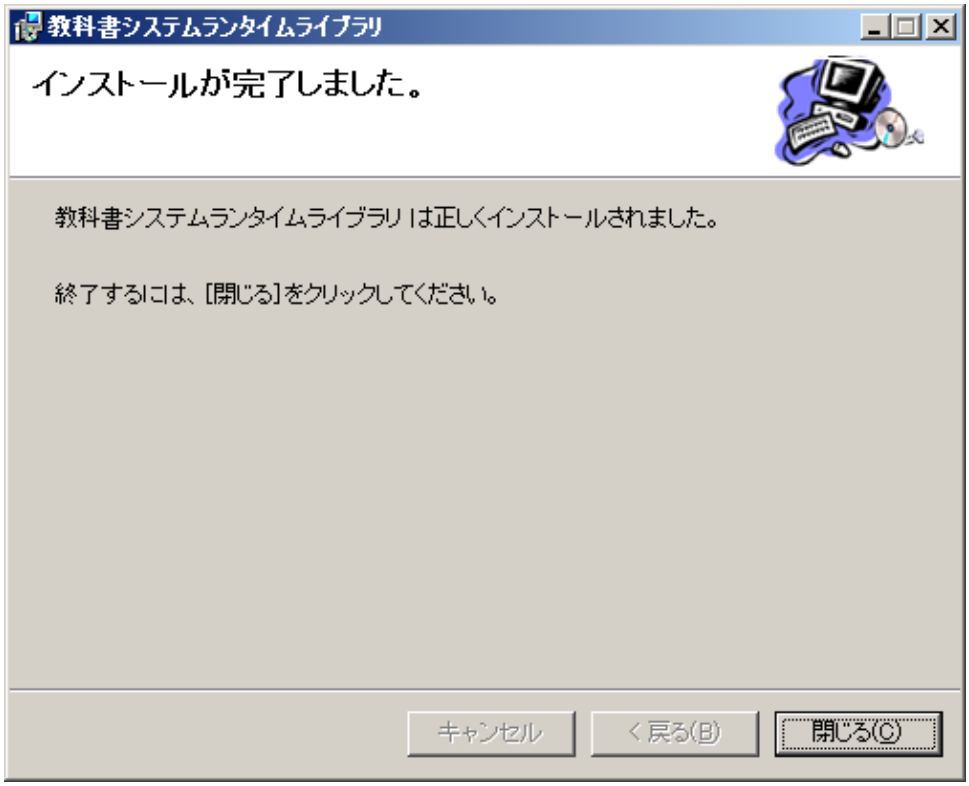


保存するフォルダを指定できますが、通常は変更せず「次へ」をクリックします。



「次へ」をクリックします。

以下の画面が表示されればインストールは終了です。

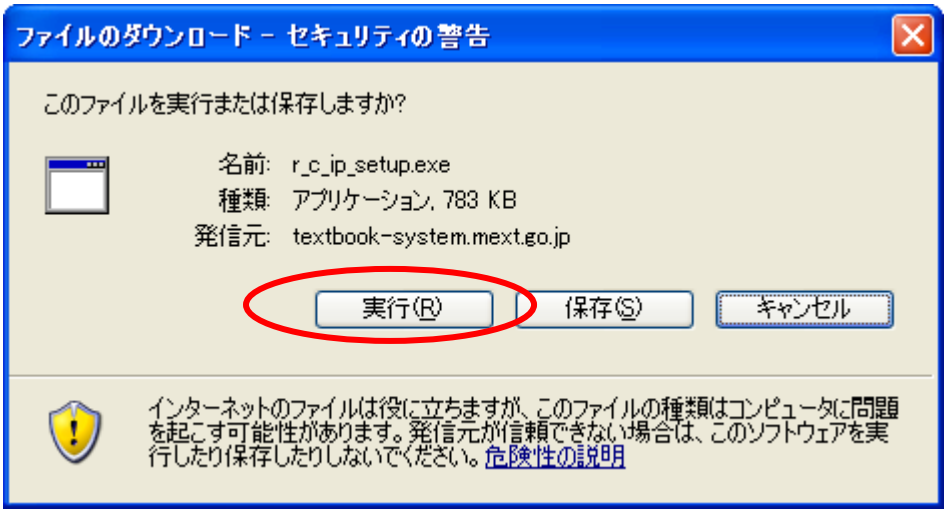


（２） 受領冊数集計システムをダウンロードしインストールする

［ダウンロード処理画面］

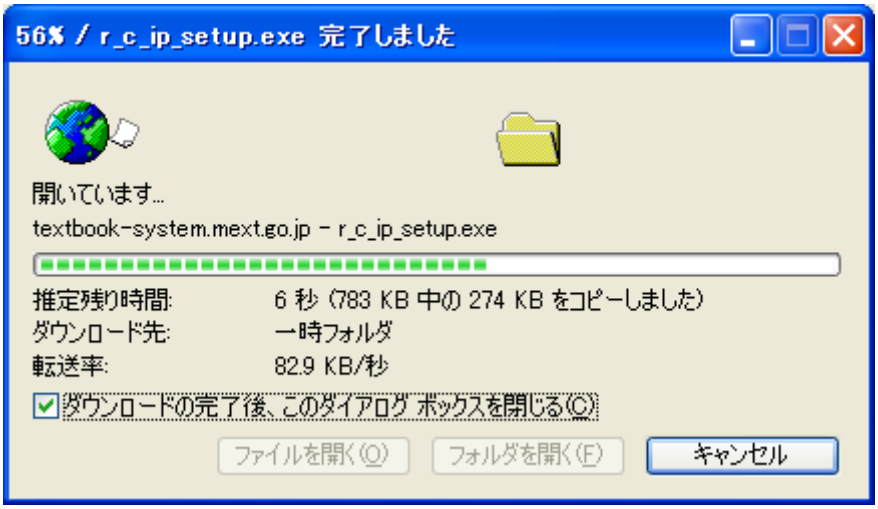
区分	プログラム	操作マニュアル
市区町村用 更新履歴	小学校用受領冊数集計システム (nnn,nnn バイト) Vx.x.x yyyy/mm/dd リリース	操作マニュアル.pdf (n,nnn,nnn バイト) Vx.x yyyy/mm/dd リリース
	中学校用受領冊数集計システム (nnn,nnn バイト) Vx.x.x yyyy/mm/dd リリース	操作マニュアル.pdf (n,nnn,nnn バイト) Vx.x yyyy/mm/dd リリース
	一般図書用受領冊数集計システム (nnn,nnn バイト) Vx.x.x yyyy/mm/dd リリース	操作マニュアル.pdf (n,nnn,nnn バイト) Vx.x yyyy/mm/dd リリース

ダウンロード処理画面の「一般図書用受領冊数集計システム」をクリックすると、以下の画面が表示されます。



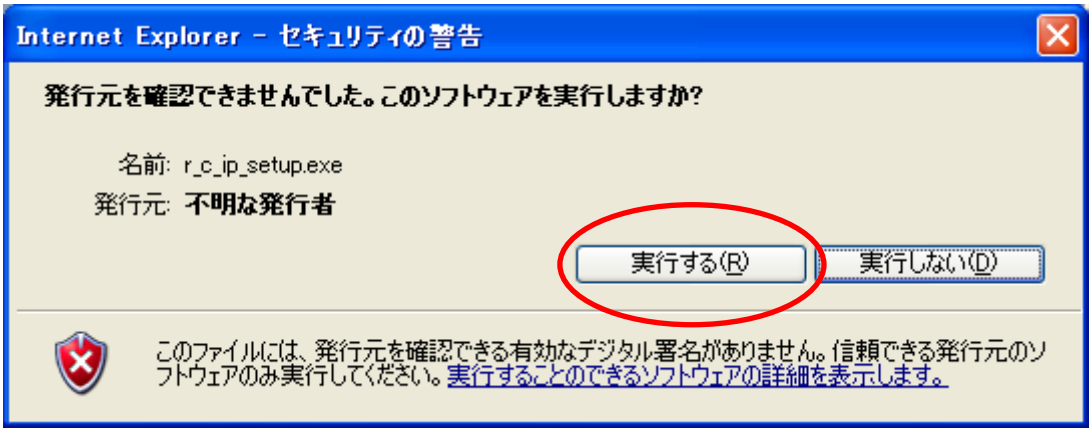
「実行」でダウンロード、およびセットアップ（インストール）を行います。

［ダウンロード中画面］



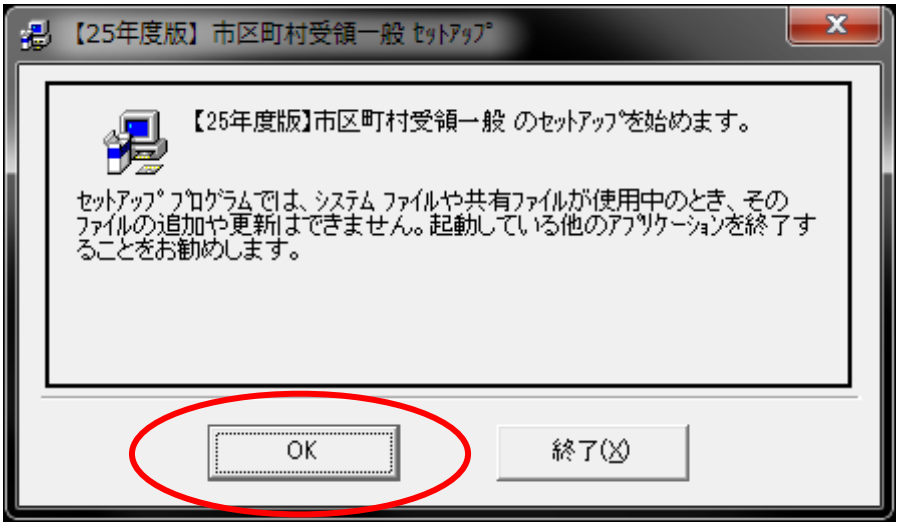
ダウンロードが終了すると次の画面が表示されます。

［セキュリティの警告画面］



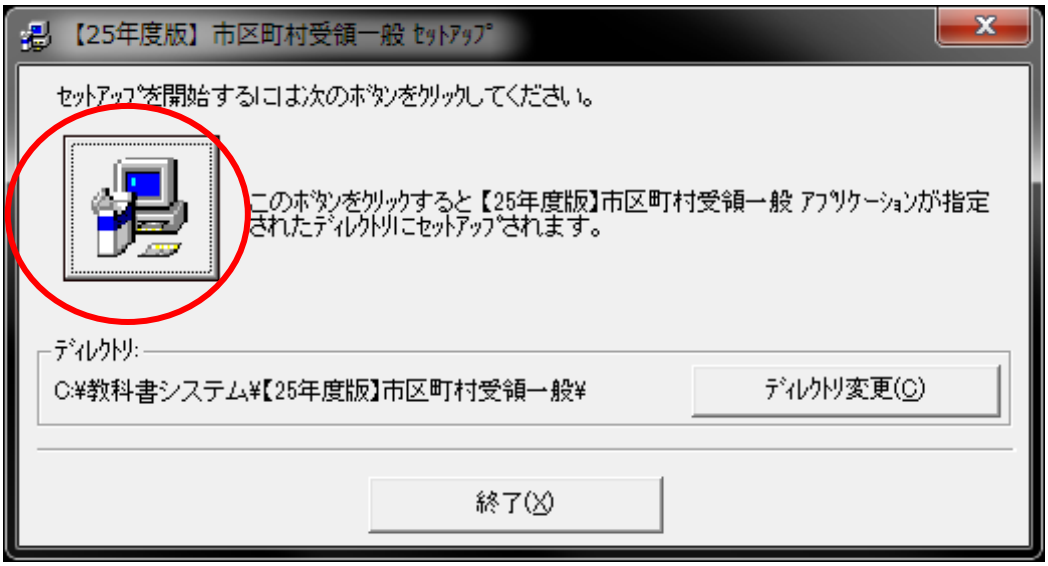
「実行する」をクリックします。

［インストール開始確認画面］



他のアプリケーション（Excel、Word など）を使用していたら終了させてください。
「OK」をクリックするとセットアップ（インストール）が続行されます。

［インストールフォルダの選択画面］



保存するフォルダを指定できますが、通常は変更せずコンピュータの形を模したボタンクリックします。

以下の画面が表示されればインストールは終了です。

インストールが完了すると、デスクトップにショートカットを自動作成します。

２－２　システムのアンインストールの方法

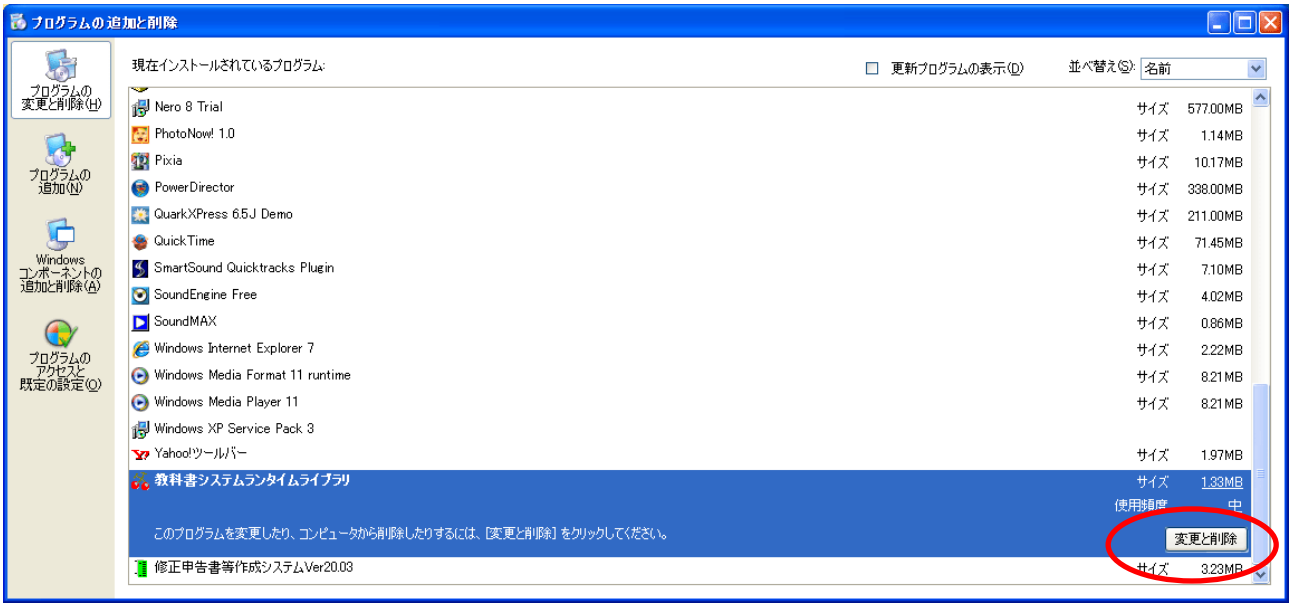
受領冊数集計システムを導入する以前の状態に戻す場合にシステムのアンインストールを行います。

ランタイムライブラリと受領冊数集計システムはそれぞれ別々に行います。

（１）ランタイムライブラリのアンインストール

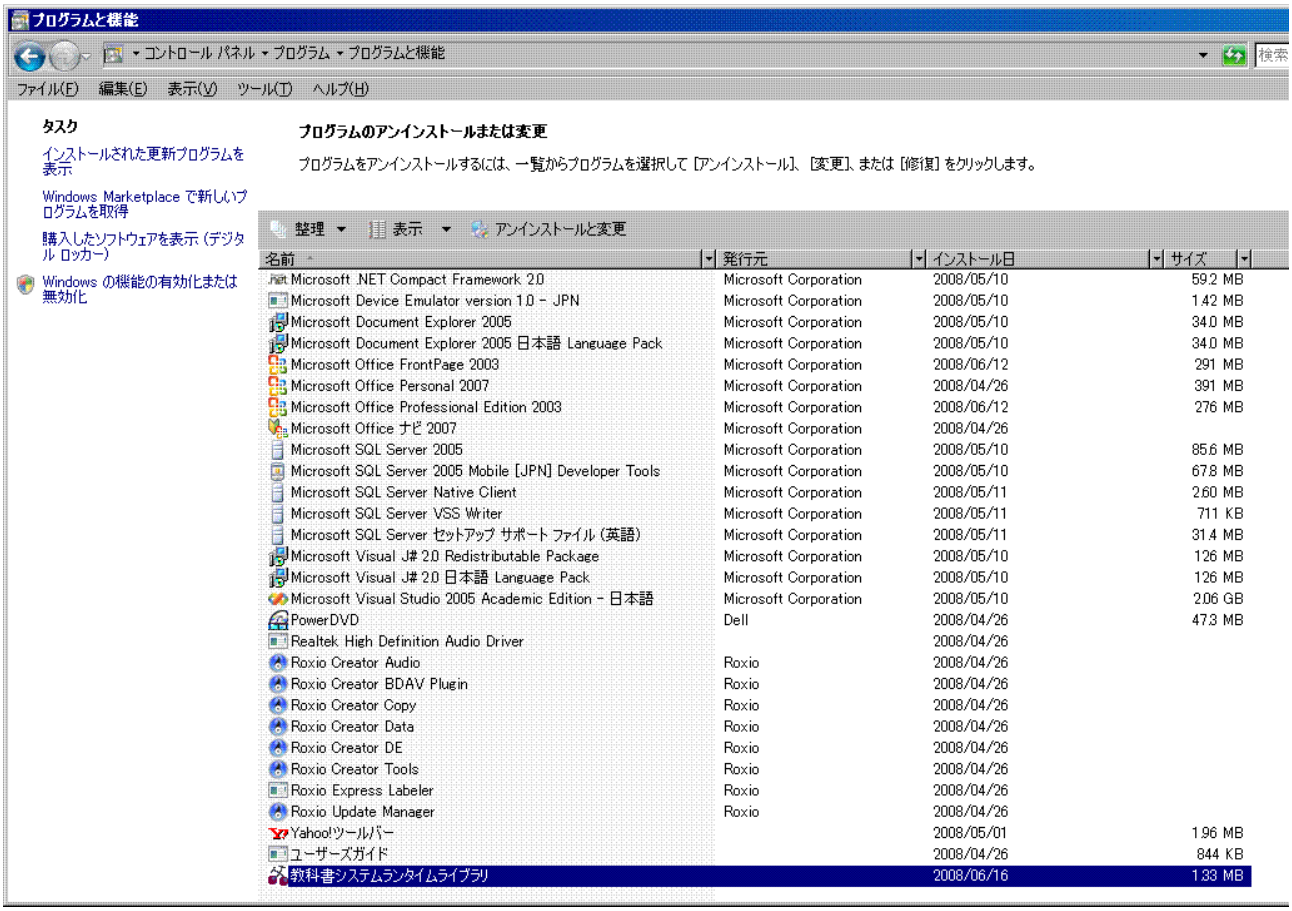
（ｉ）Windows XP SP3 以降 の場合

ランタイムライブラリをアンインストールするためには、タスクバーの［スタート］－［コントロールパネル］－［プログラムの追加と削除］を選択し、「変更と削除」をクリックします。



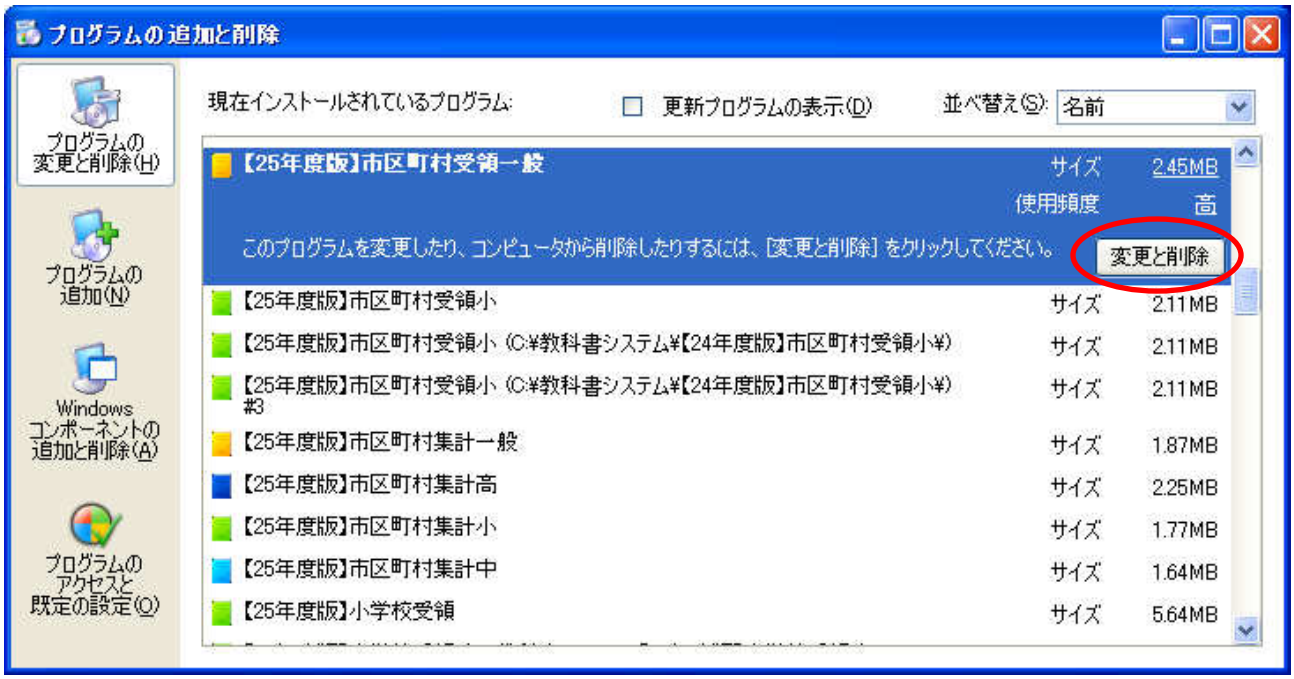
（ⅱ）Windows Vista/7　の場合

ランタイムライブラリをアンインストールするためには、タスクバーの［スタート］－［コントロールパネル］－［プログラムのアンインストール］を選択し、アンインストールを行います。



（２）受領冊数集計システムのアンインストール

受領冊数集計システムをアンインストールするためには、ランタイムライブラリと同様にタスクバーの［スタート］－［コントロールパネル］－［プログラムの追加と削除］を選択し、「変更と削除」をクリックします。



ただし、受領冊数集計システムが格納されていた出力先フォルダ及びデスクトップ上のアイコンはそのまま残っておりますので、お手数ですが、手作業にて削除してください。

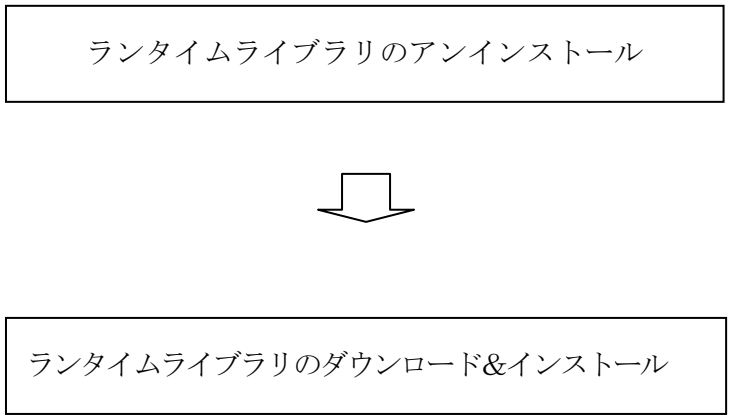
２－３　システムの再セットアップの方法

システムの再セットアップはランタイムライブラリの再セットアップ及び受領冊数集計システムの再セットアップに分かれています。

通常、受領冊数集計システムの最新プログラムを使用するような場合、受領冊数集計システムの再セットアップを行います。その場合にはランタイムライブラリの再セットアップを行う必要はありません。

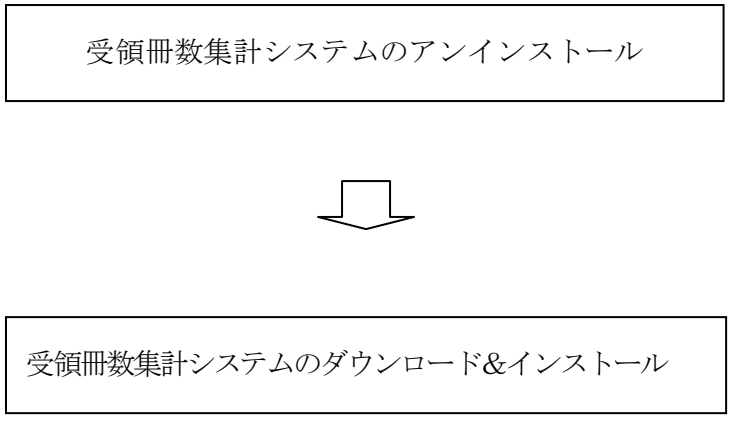
（１）ランタイムライブラリの再セットアップ

ランタイムライブラリの再セットアップを行う場合、以下の手順で行います。



（２）受領冊数集計システムの再セットアップ

受領冊数集計システムの再セットアップを行う場合、以下の手順で行います。



（備考）システムのアンインストール及びダウンロード&インストールの方法については
本項において既に記述しておりますので御参照ください。

３．教科書受領冊数集計システムの起動方法

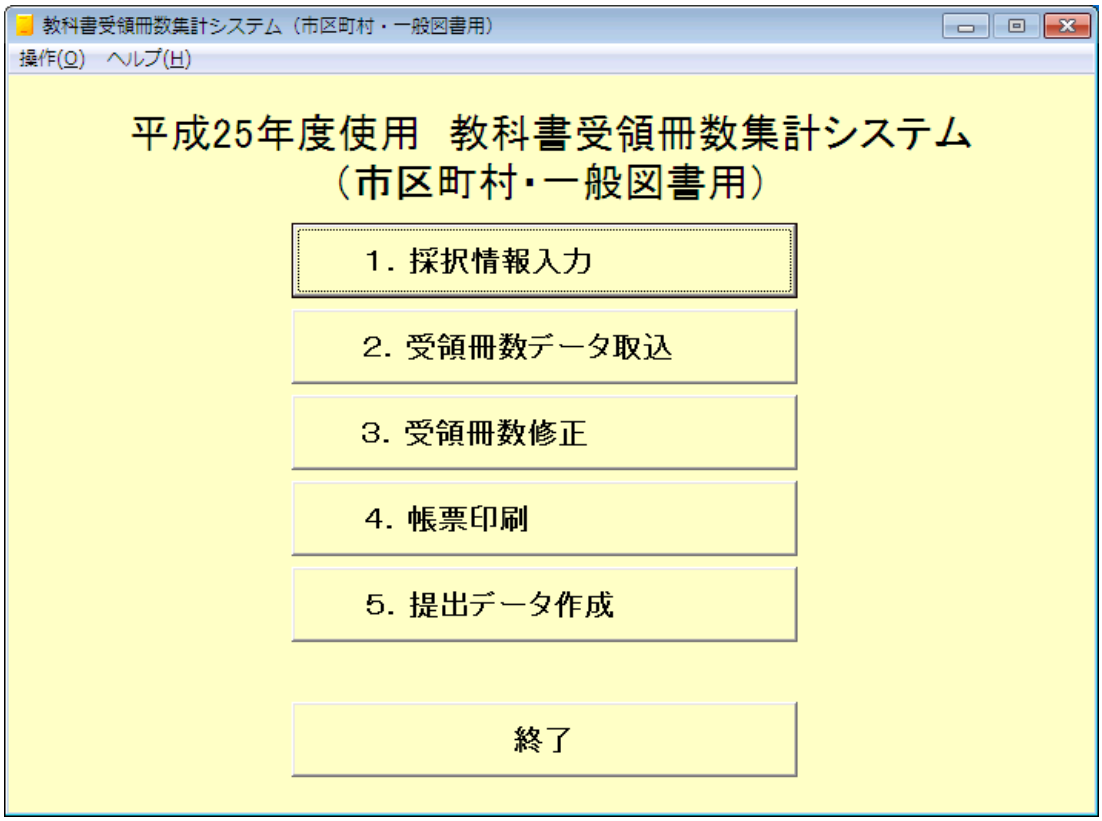
「教科書受領冊数集計システム（市区町村・一般図書用）」の起動方法を説明します。

「教科書受領冊数集計システム（市区町村・一般図書用）」はショートカットから起動します。

３－１　デスクトップのショートカットからの起動

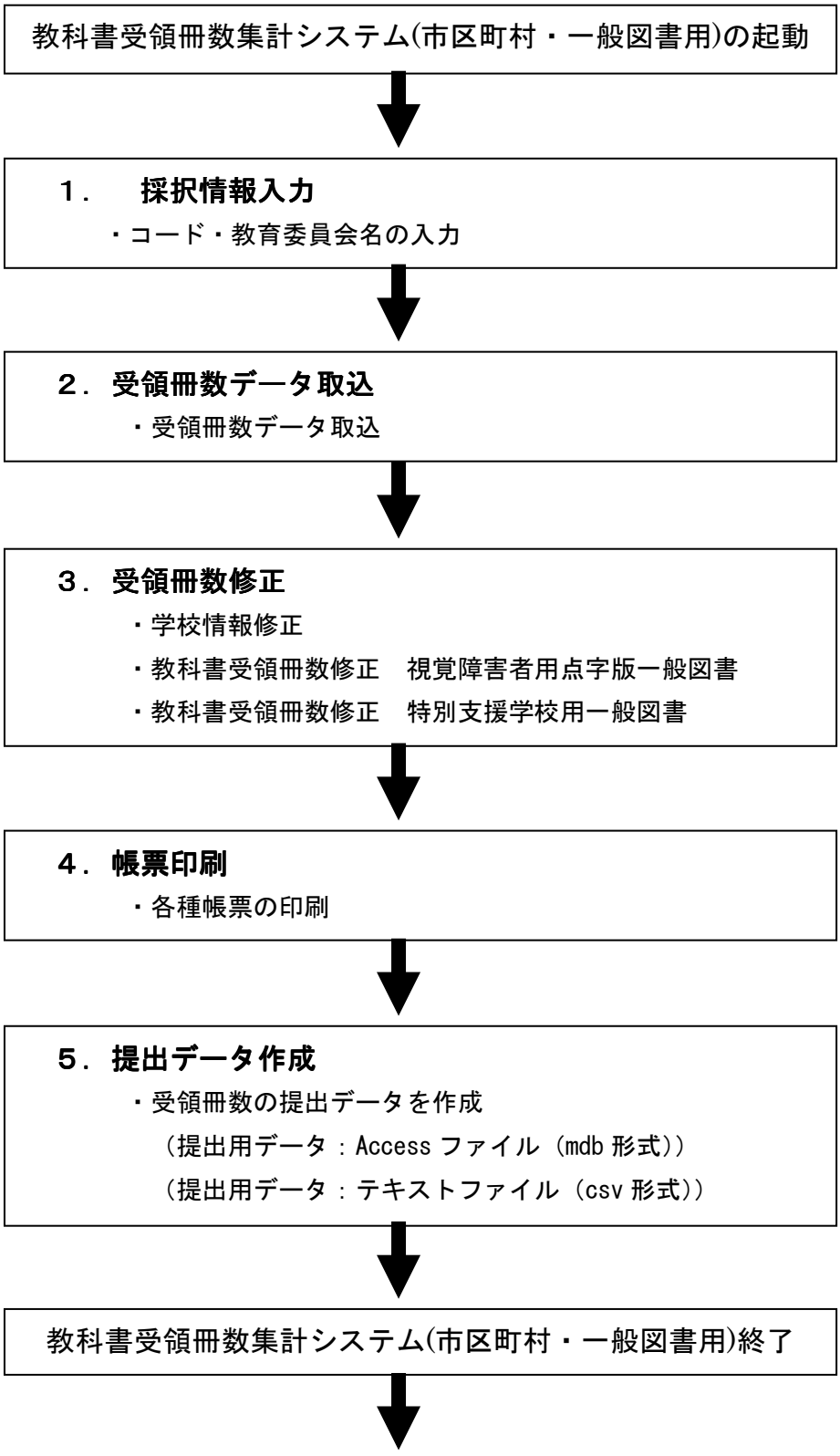
デスクトップの「市区町村受領一般」のショートカットアイコンをダブルクリックします。

教科書受領冊数集計システム（市区町村・一般図書用）が起動します。



４．教科書受領冊数集計システムの操作説明

教科書受領冊数集計システムによる処理の流れを以下に説明します。システム起動からデータ提出までの流れを記載しています。

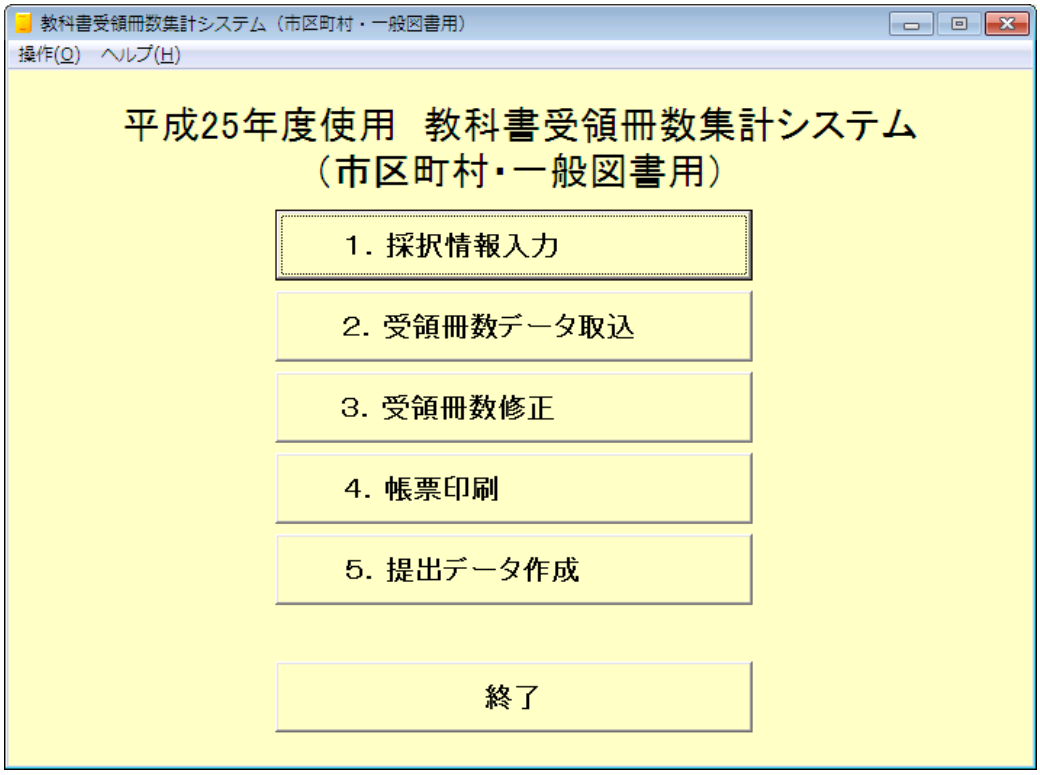


【帳票・データファイル（mdb 形式、csv 形式）を提出】

（1）メインメニューについて

教科書受領冊数集計システムを起動すると、以下のメインメニュー画面が表示されます。処理メニューボタンの押下（クリック）により、処理画面に移ります。

［メインメニュー画面］



【処理の説明】

・「１．採択情報入力」　　：採択情報を入力します。

・「２．受領冊数データ取込」：受領冊数の取込をします。また、取込済学校一覧を印刷します。

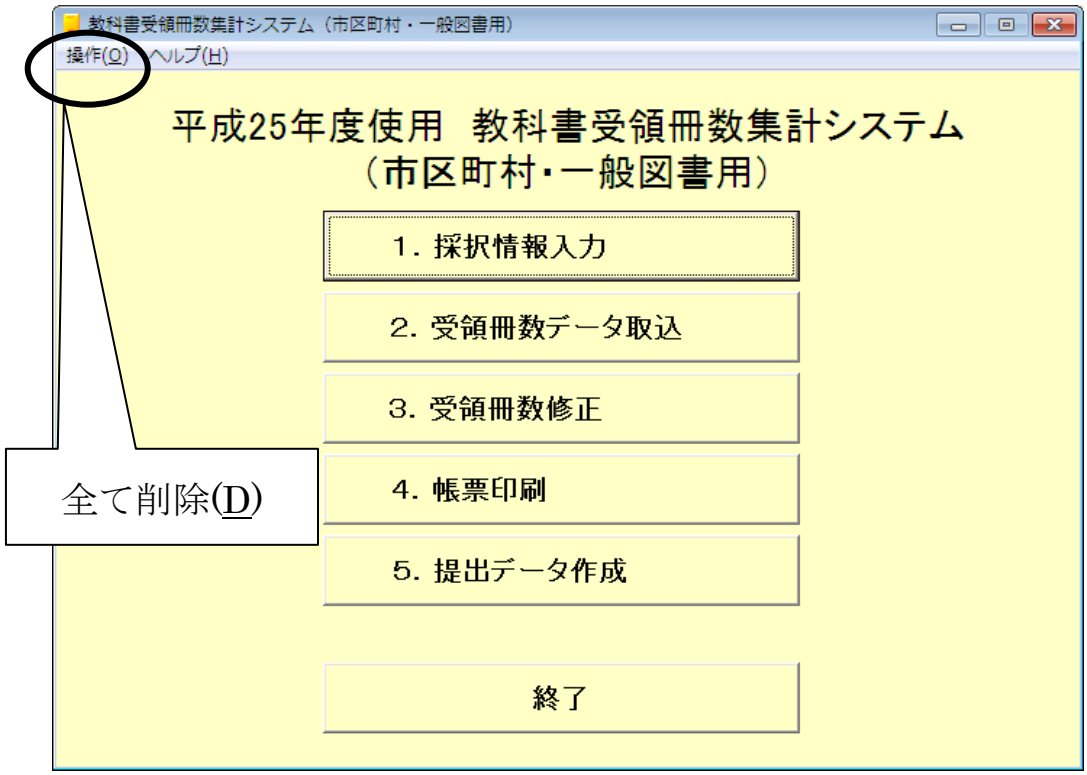
・「３．受領冊数修正」　　：学校からの提出データをもとに、納入数（返付数）を修正します。また、学校情報を修正します。

・「４．帳票印刷」　　：各種帳票を表示・印刷します。

・「５．提出データ作成」　　：受領冊数の提出用データ（2 種類）を作成します。
（提出用データ：mdb 形式、提出確認用データ：csv 形式）

・「終了」　　：システムを終了します。

（２）ツールバーメニューについて



・ツール-「全て削除」

→　入力済みのデータを全て削除します。

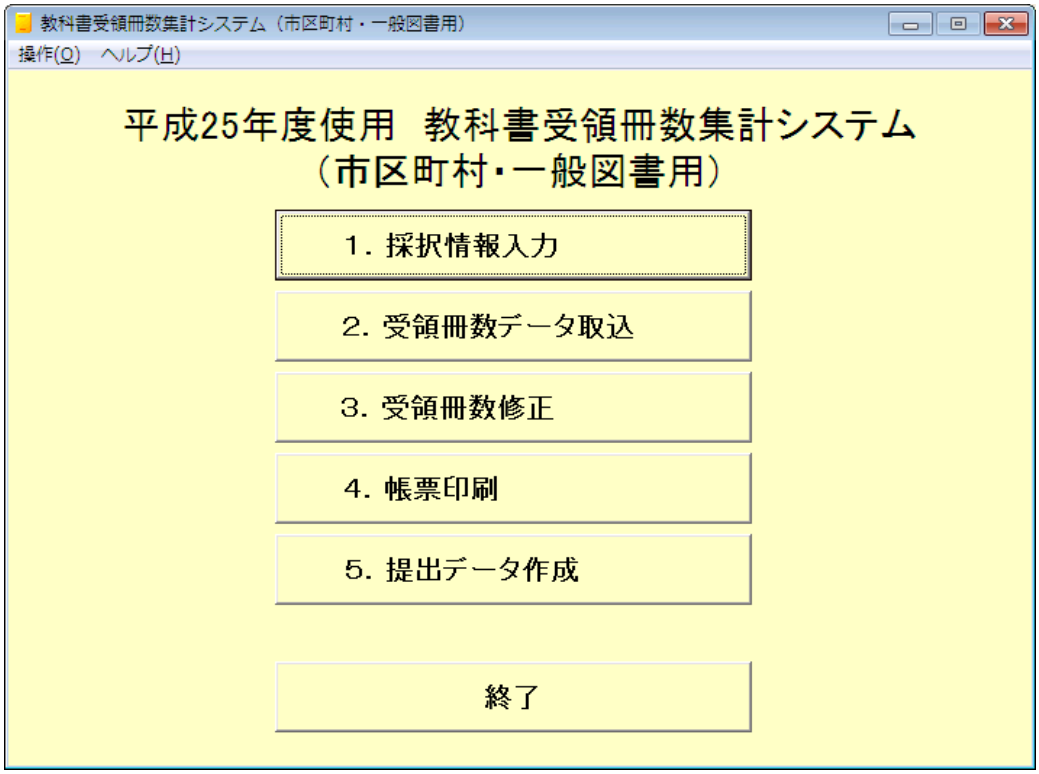
「全て削除」を実行後、以下のボタン押下（クリック）で実行結果が確定されます。
- はい　:「全て削除」の処理を確定し、データを抹消します。
- いいえ:「全て削除」の処理を取り消します。（データは抹消されません）

・ヘルプ-「バージョン情報」

→　システムのバージョン（版数）を表示します。

（３）メインメニュー画面の操作について

[メインメニュー画面]



１．採択情報入力	：採択情報入力画面に移ります。
２．受領冊数データ取込	：受領冊数データ取込画面に移ります。
３．受領冊数修正	：受領冊数修正画面に移ります。
４．帳票印刷	：帳票印刷画面に移ります。
５．提出データ作成	：提出データ作成画面に移ります。
終了	：教科書受領冊数集計システムを終了します。

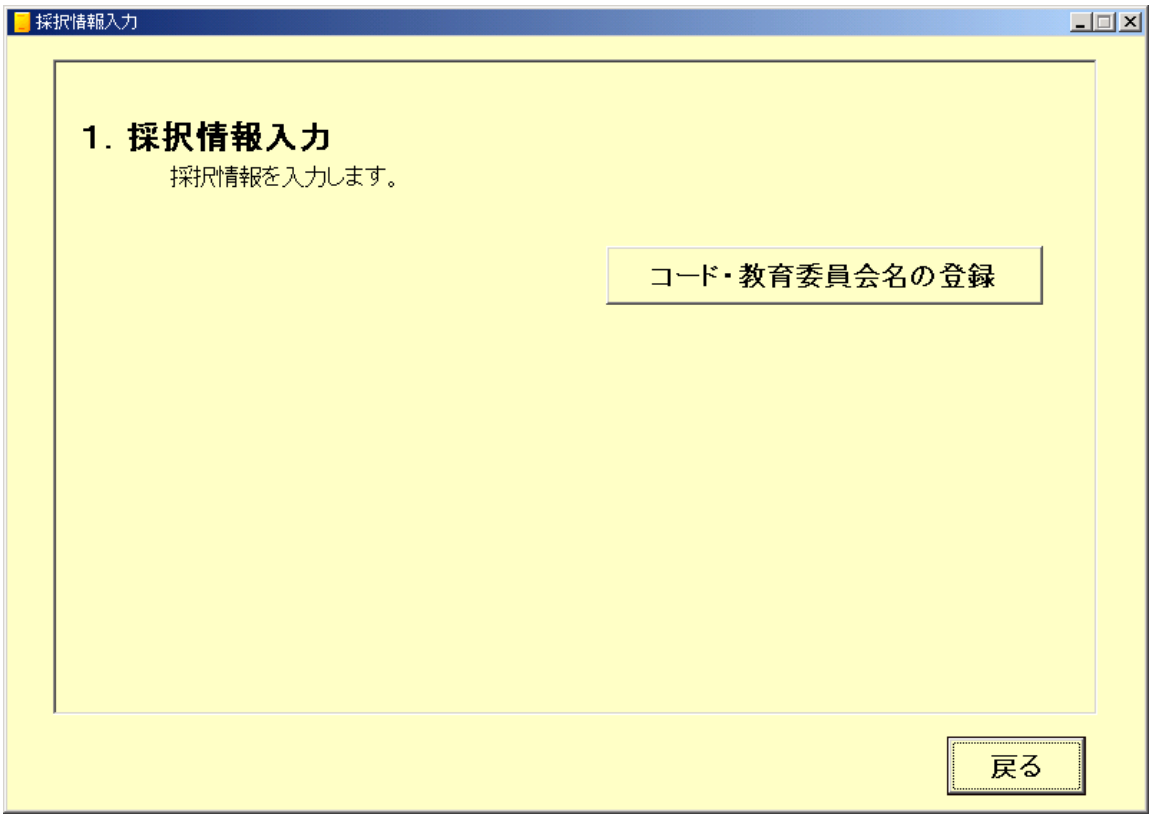
４－１　採択情報入力の処理

メインメニューの「１．採択情報入力」ボタン押下（クリック）により、採択情報入力画面に移ります。

ここでは、以下の処理が行えます。

・　コード・教育委員会名の登録

［採択情報入力メニュー画面］



【処理の説明】

・「コード･教育委員会名の登録」：都道府県・採択地区コード・市町村コード・教育委員会名称を入力します。

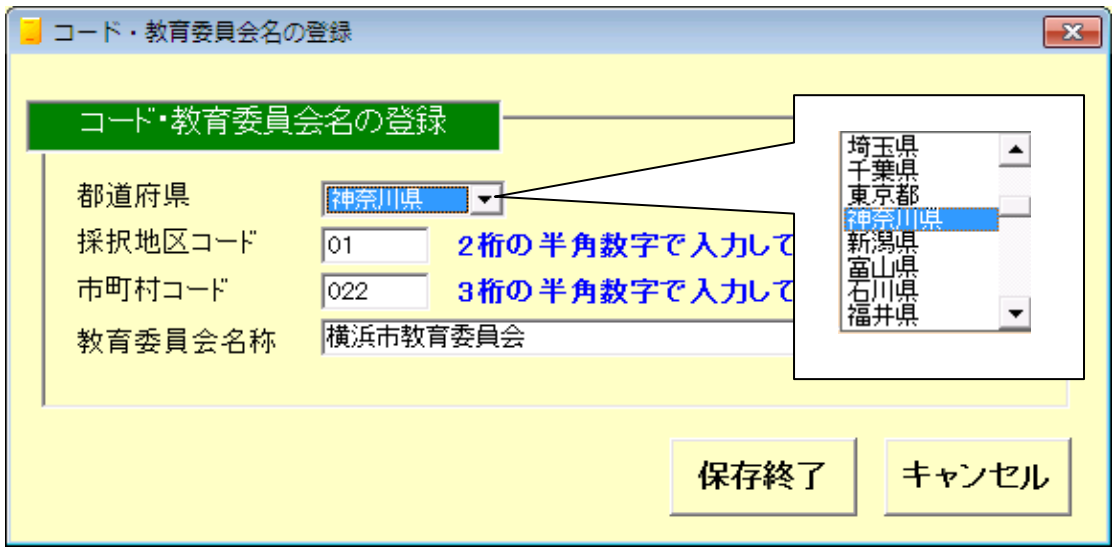
４－１－１　コード・教育委員会名の登録

この画面では、採択情報として以下の情報データを入力（登録）します。

・都道府県、採択地区コード、市町村コード、教育委員会名称

※採択地区コード、市町村コードは都道府県教育委員会が付番しています。御不明な場合は、都道府県教育委員会へお問い合わせください。

［コード・教育委員会名入力画面］



【処理の説明】

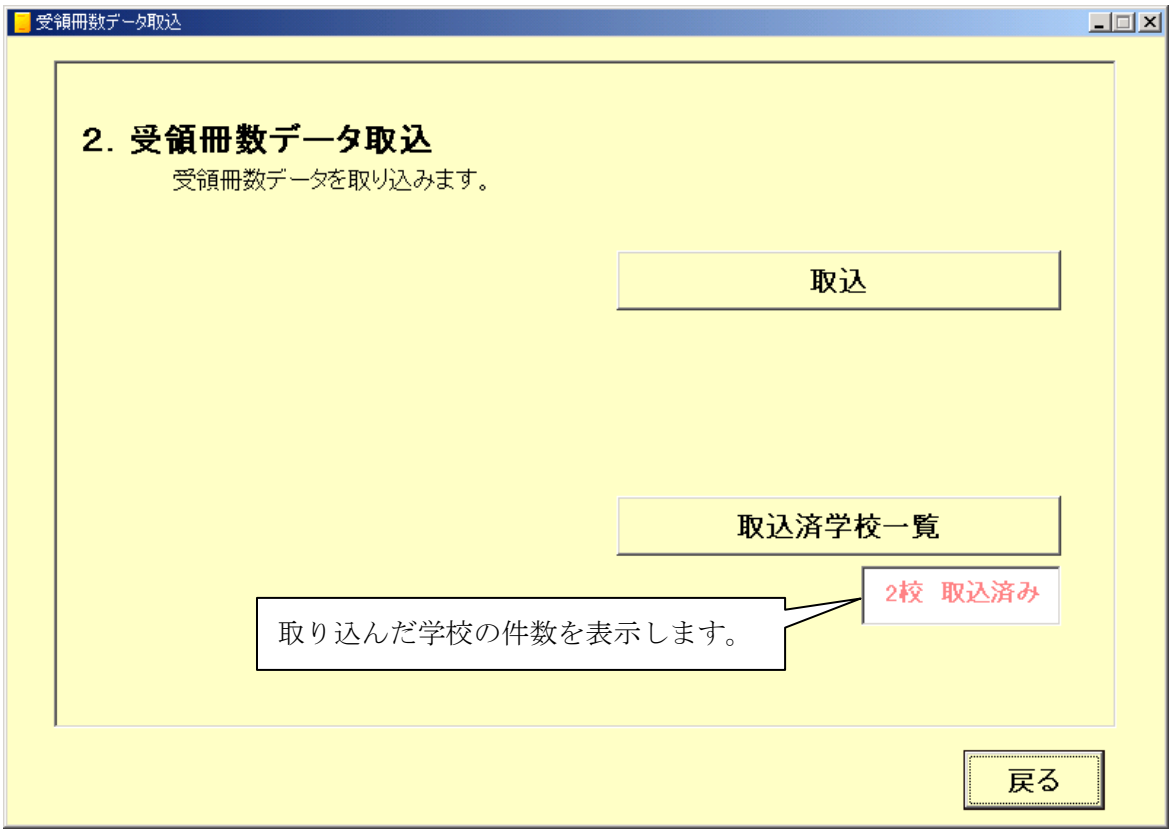
・都道府県　　：プルダウンリストから都道府県名を選択・指定します。
・採択地区コード：２桁の採択地区コードを入力します。（半角数字）
・市町村コード　：３桁の市町村コードを入力します。（半角数字）
　　※学校区分毎に管理コードが割り当てられます。
・教育委員会名称：教育委員会の名称を入力します。

・「保存終了」　　：入力したデータを保存して前の画面に戻ります。
・「キャンセル」　：入力したデータを無効にして前の画面に戻ります。

４－２　受領冊数データ取込の処理

受領冊数データ取込処理のメニュー画面です。各処理ボタンを押下（クリック）すると、処理を実行します。

［受領冊数データ取込の処理メニュー画面］



【処理の説明】

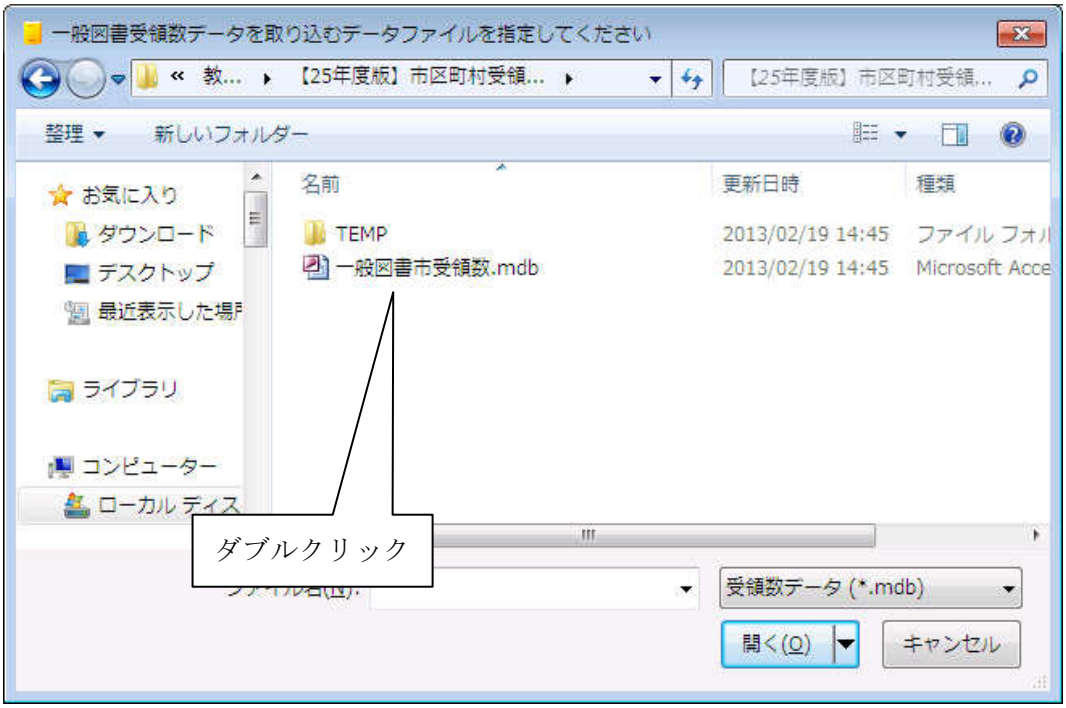
・「取込」　　：受領冊数データの取込処理を実行します。

・「取込済学校一覧」：取り込んだ学校を一覧で出力します。（画面出力、帳票出力）

４－２－１　取込について

取込ボタンを押下（クリック）すると、以下の画面が表示され、取り込むファイル（各学校から提出された mdb ファイル）を選択すると、取込処理を実行します。

［ファイル指定画面］

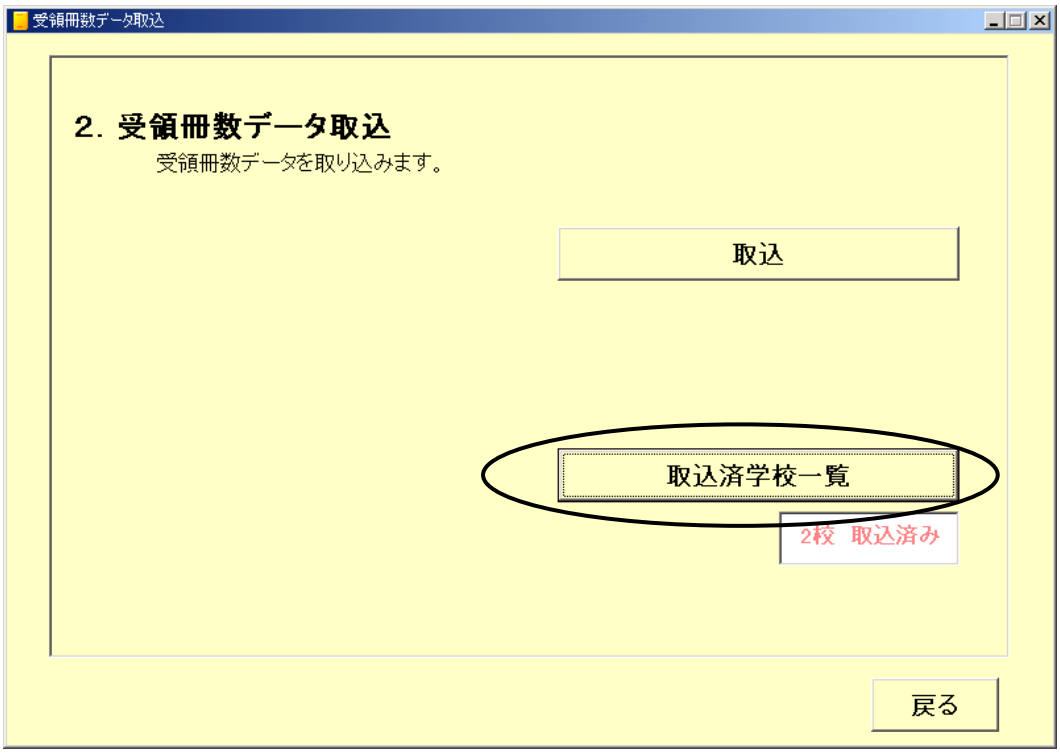


表示されている「平成 XX 年度一般図書受領数.mdb」をダブルクリックすると、受領冊数集計システムに各学校の受領冊数データが取り込まれます。

４－２－２　取込済学校一覧の出力について

受領冊数データを取込みした学校の一覧を出力します。

［取込済学校一覧出力画面］



・取込済学校一覧（出力例）

【処理の説明】

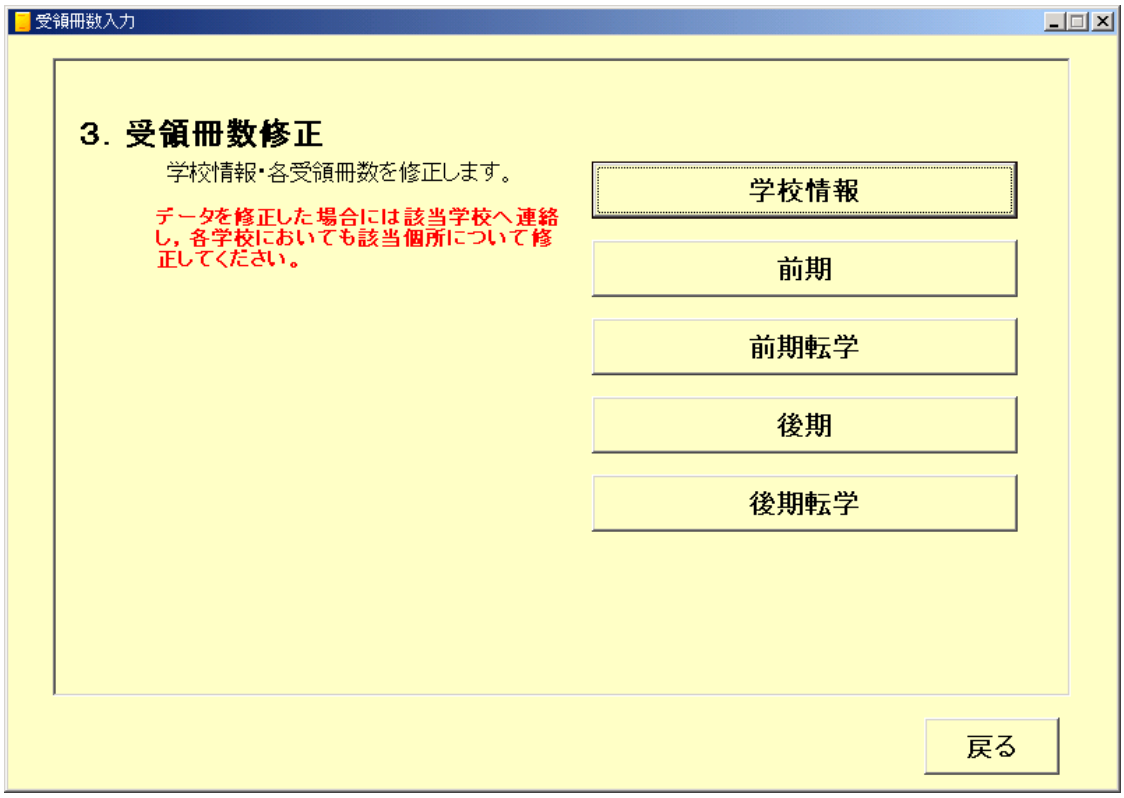
・「印刷」　：取込済学校一覧を印刷します。

・「閉じる」　：前の画面に戻ります。

４－３　受領冊数修正の処理

受領冊数修正のボタンを押下（クリック）すると、以下のメニュー画面が表示されます。

[受領冊数修正メニュー画面]



【処理の説明】

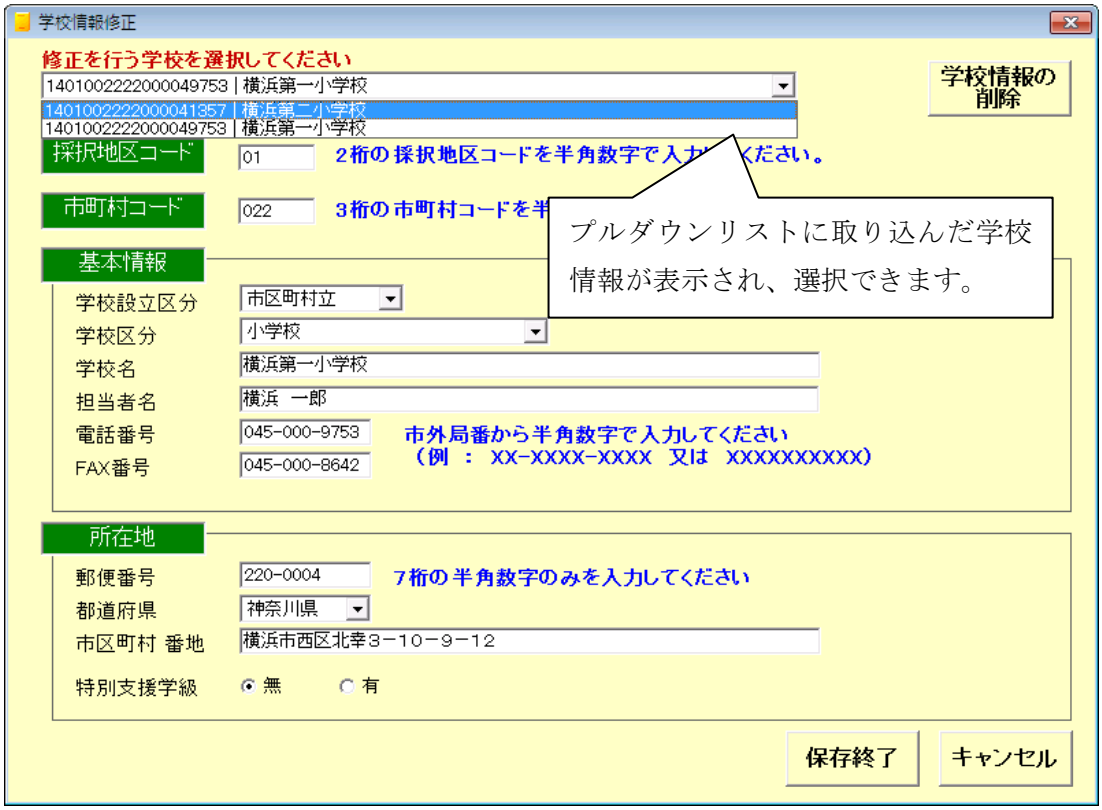
・「学校情報」　　：取り込んだ学校情報の修正画面を表示します。

・前期 ～ 後期転学　：修正する受領冊数データの時期を指定します。

４－３－１　学校情報の修正について

受領冊数修正画面で、学校情報のボタンを押下（クリック）すると、学校情報の修正画面を表示します。

［学校情報修正画面］



【処理の説明】

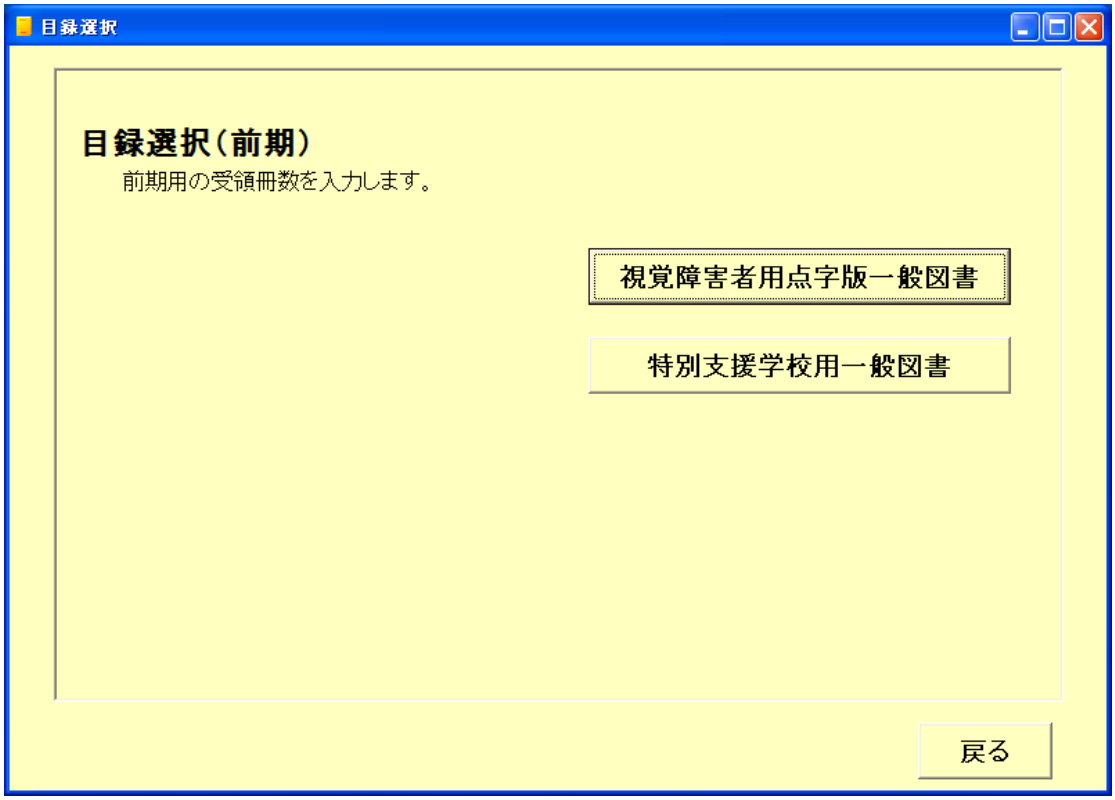
・採択地区コード　：２桁の採択地区コードを入力します。（半角数字）
・市町村コード　：３桁の市町村コードを入力します。（半角数字）
・基本情報　：学校区分、学校名等の基本情報を入力します。
　※学校区分毎に管理コードが割り当てられます。
・所在地　：学校所在地を入力します。
・特別支援学級　：特別支援学級の有無を指定します。（マウスクリック）
・「学校情報の削除」：表示されている学校の学校情報・受領冊数データを削除します。
・「保存終了」　：入力したデータを保存して前の画面に戻ります。
・「キャンセル」　：入力したデータを無効にして前の画面に戻ります。

４－３－２　受領冊数データの修正について

（１）目録選択

受領冊数修正メニュー画面より時期を指定すると、目録選択画面に移動します。

［目録選択画面］



・視覚障害者用点字版一般図書：取り込んだ受領冊数データ（視覚障害者用点字版一般図書）の修正・削除画面を表示します。

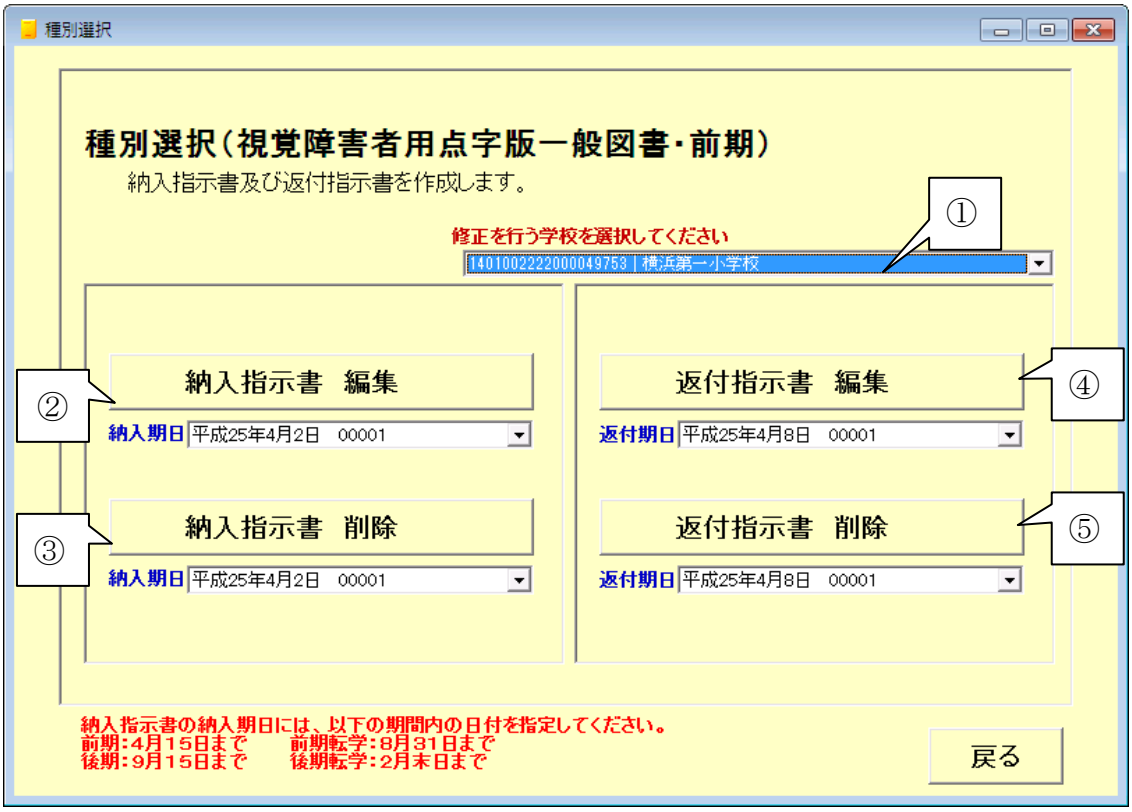
・特別支援学校用一般図書　　：取り込んだ受領冊数データ（特別支援学校用一般図書）の修正・削除画面を表示します。

※「視覚障害者用点字版一般図書」・「特別支援学校一般図書」のそれぞれの入力方法は、ほぼ同じです。以下では、視覚障害者用点字版一般図書を例に取って説明しています。

（２）種別選択

目録選択画面で、視覚障害者用点字版一般図書のボタンを押下（クリック）すると、種別選択画面に移動します。

［種別選択画面］

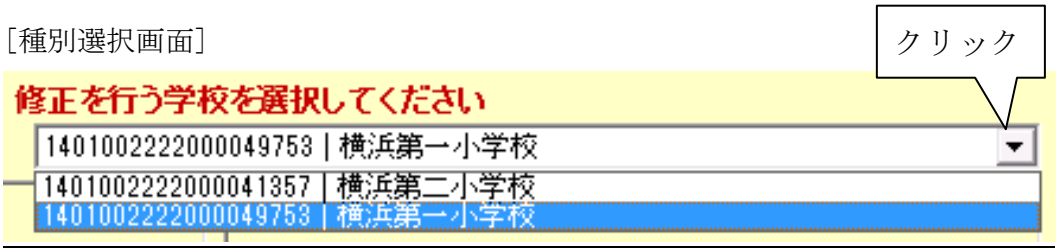


①　学校選択　　：取り込んだ学校のうち、データを修正したい学校を選択します。
②　納入指示書　編集：選択した学校の納入指示書を編集します。
③　納入指示書　削除：選択した学校の納入指示書を削除します。
④　返付指示書　編集：選択した学校の返付指示書を編集します。
⑤　返付指示書　削除：選択した学校の返付指示書を削除します。

（３）学校選択

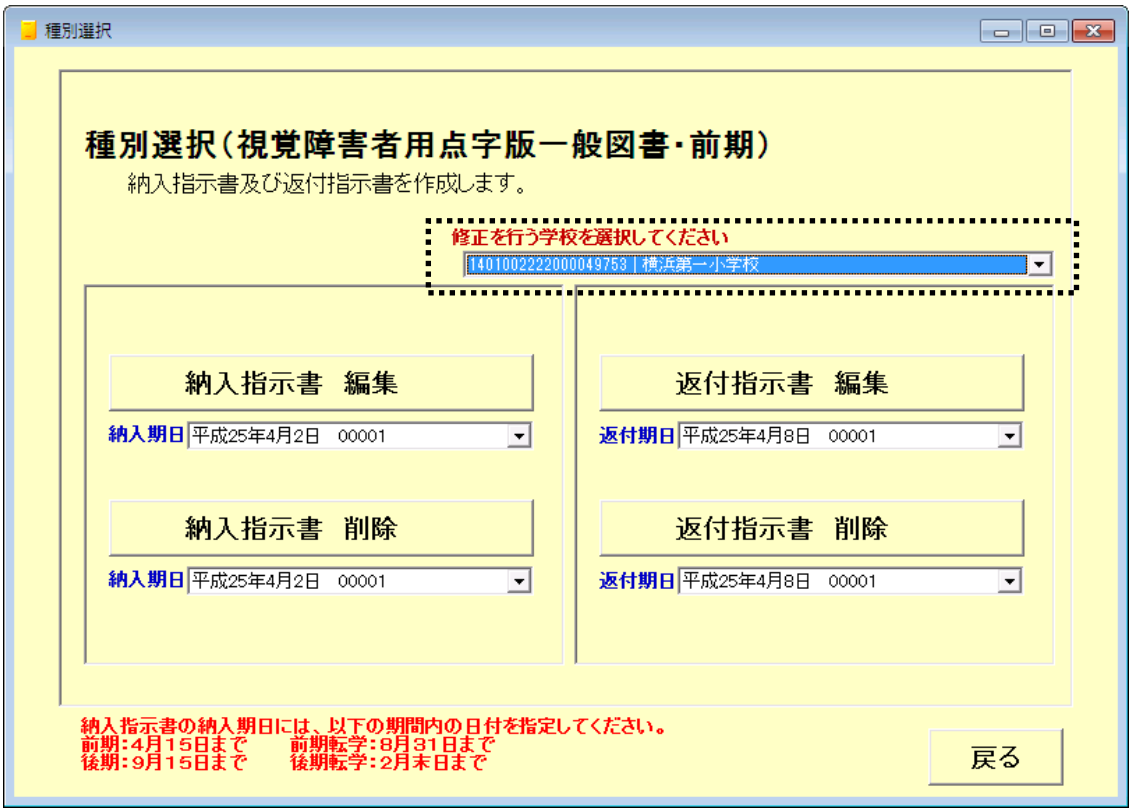
取り込まれた学校の中で、修正したいデータのある学校を選択します。

［種別選択画面］



学校名の表示されている欄のプルダウンボタンをクリックすると、取り込まれた学校の一覧を表示します。修正したい学校名をクリックします。

［種別選択画面］

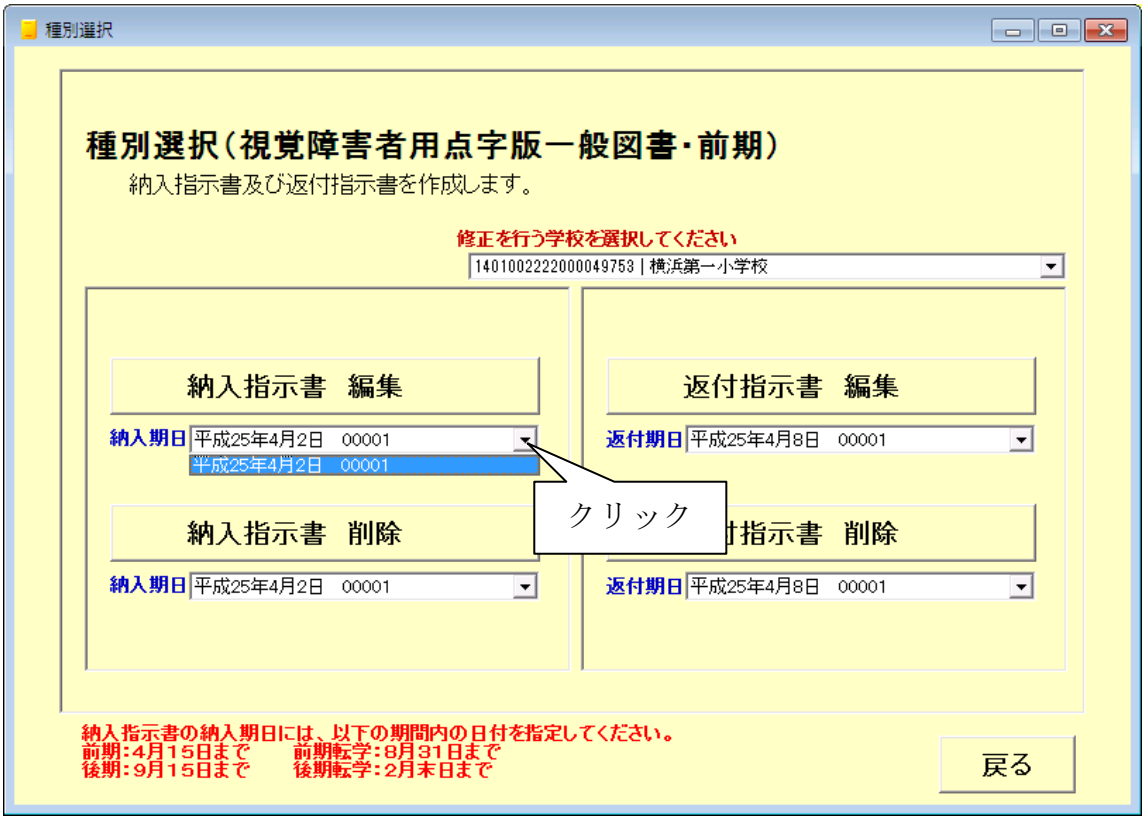


選択された学校に表示が切り替わります。同時に、納入指示書・返付指示書の期日がその学校のものに切り替わります。

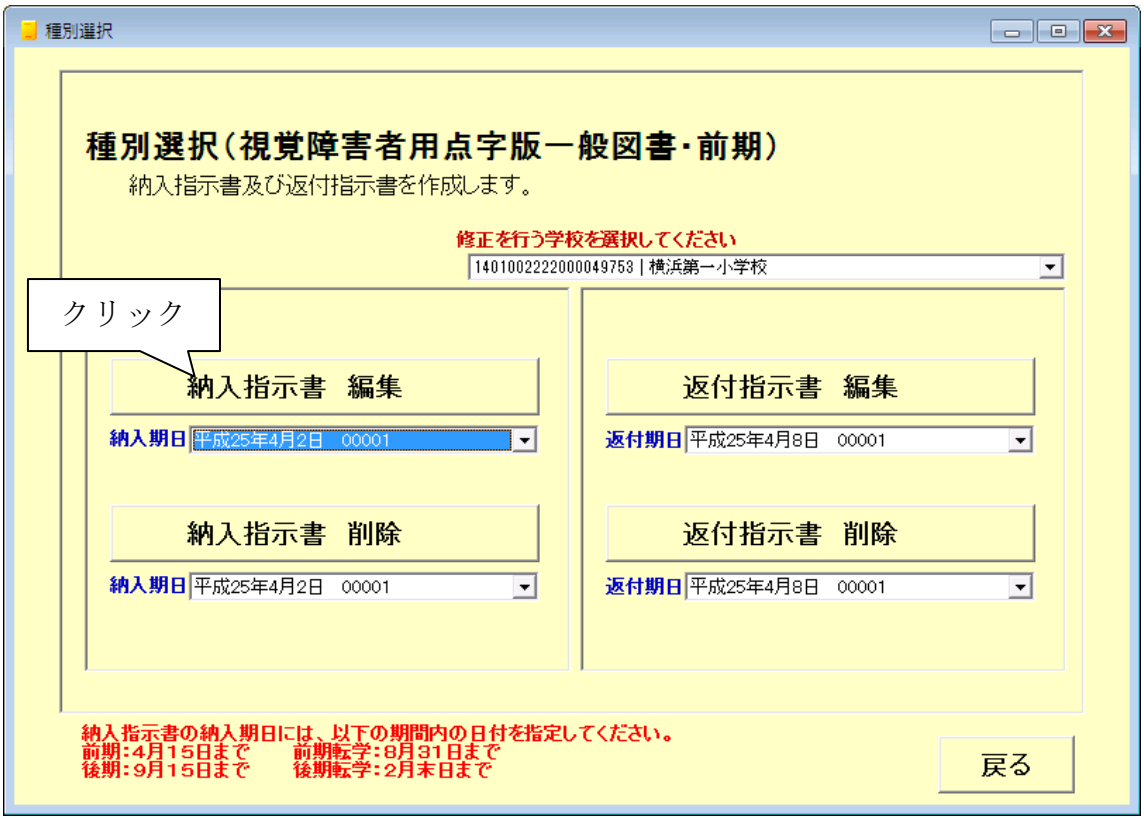
（４）納入指示書　編集

納入指示書を修正します。

［種別選択画面］



納入期日の欄をクリックし、修正したい指示書の期日・指示書No.を指定します。



「納入指示書 編集」のボタンを押下（クリック）します。

［納入冊数内訳画面］

納入冊数内訳画面が開きますので、必要な修正を行います。

［納入冊数内訳画面］

【処理の詳細】

①期日変更　　：納入期日を変更します。
②指示書 No.　　：指示書の整理番号が自動的にセットされます。変更も可能です。（※）
③納入冊数内訳　　：教科書の一覧です。納入数を入力します。
④教科書追加　　：納入冊数内訳に新たに教科書を追加します。
⑤教科書削除　　：選択されている教科書を削除します。
⑥保存終了　　：入力されたデータを保存して納入数入力画面を終了します。
⑦キャンセル　　：入力されたデータを保存せずに納入数入力画面を終了します。

※　同じ期日で複数の納入があった場合に、納入指示書の区別をつけるための項目です。

① 期日変更

「期日変更」ボタンをクリックして納入期日を変更します。規定期間内で指定してください。

［期日変更画面］

※期日指定可能期間

前期	…4 月 15 日まで
前期転学	…8 月 31 日まで
後期	…9 月 15 日まで
後期転学	…2 月末日まで

［実行後の納入冊数内訳画面］

発行者		教科書		使用学年	納入冊数		返付冊数		受領冊数
番号	略称	番号	名称		納入数	納入計	返付数	返付計	受領数
181	東点	001	改訂 日本地図		12	12		2	10
181	東点	002	改訂 世界地図		10	10		1	9
182	ライト	001	小学生のおんがく 1		10	10		1	9
182	ライト	005	小学生の音楽 5－1		10	10		1	9
182	ライト	009	みんなのほけん 3･4年		4	4		1	3
182	ライト	010	みんなの保健 5･6年		6	6		1	5
196	ヘレン	001	家庭科5･6年 1		10	10		1	9
196	ヘレン	004	技術･家庭 技術分野 1		10	10		1	9

納入期日が変更されます。

② 指示書 No.

同じ日に複数納入がある場合、混乱を避けるため指示書に整理番号をつけることができます。
初期状態では自動的に番号がセットされていますが、任意の番号に変更することも可能です。
数字のほかに、アルファベット・かな・漢字なども使用できます。

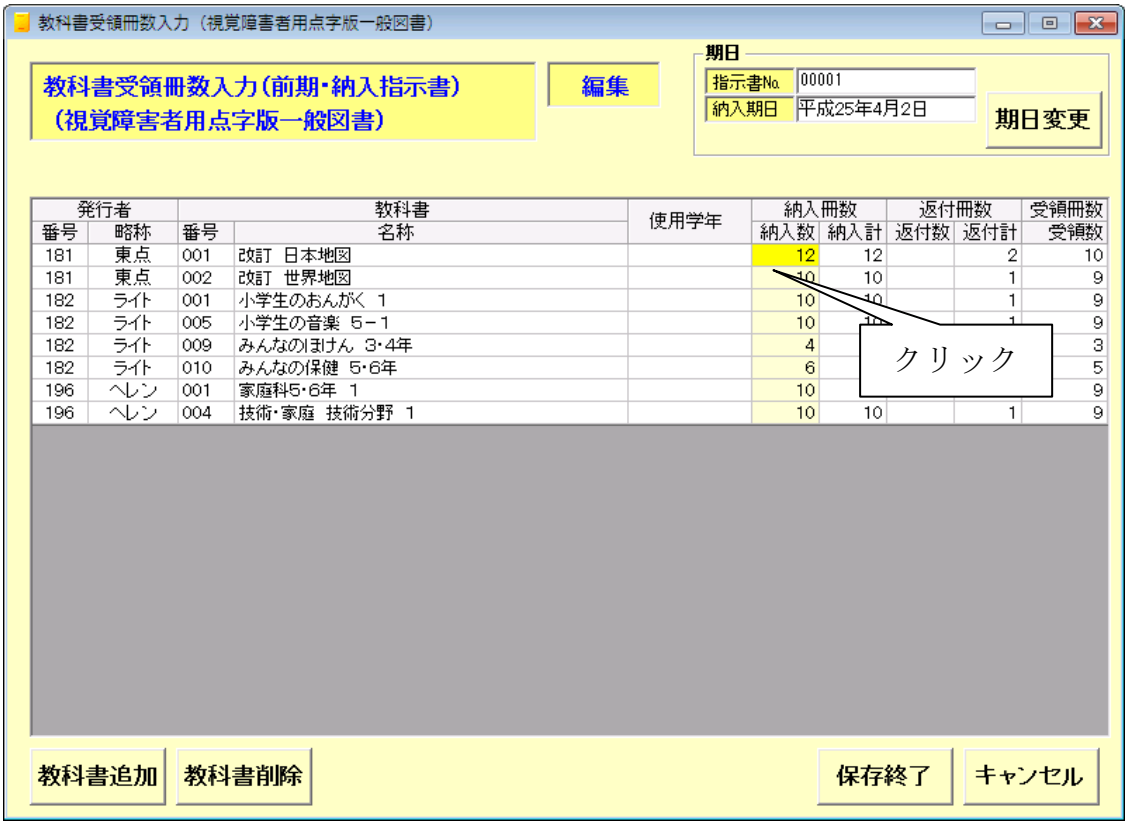
［納入冊数内訳画面］

指示書No.の欄をクリックし、番号を入力します。

③　納入冊数内訳

教科書ごとに納入冊数を入力します。

[納入冊数内訳画面]



編集を行う数値をクリックします。欄が黄色に反転し、点線で囲まれます。

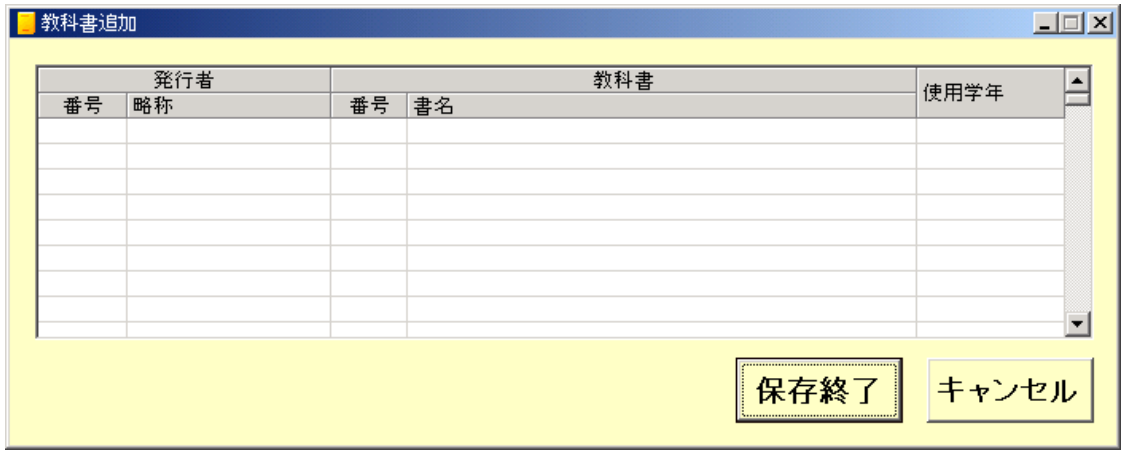
数値を入力します。(0 の場合は[Enter]ｷｰ→[Backspace]ｷｰで文字を全て消去してください)

「Enter」キーを押すと新たな数値が確定し、受領欄に数値が自動的にセットされます。

④　教科書追加

教科書を新たに入力する場合の処理です。「教科書追加」ボタンの押下（クリック）により、追加入力画面が表示され、データの入力が可能になります。

［教科書追加画面］



【処理の説明】

・「保存終了」　：入力したデータを保存して前の画面に戻ります。
（受領冊数入力の処理画面に戻り、入力結果を表示します。）

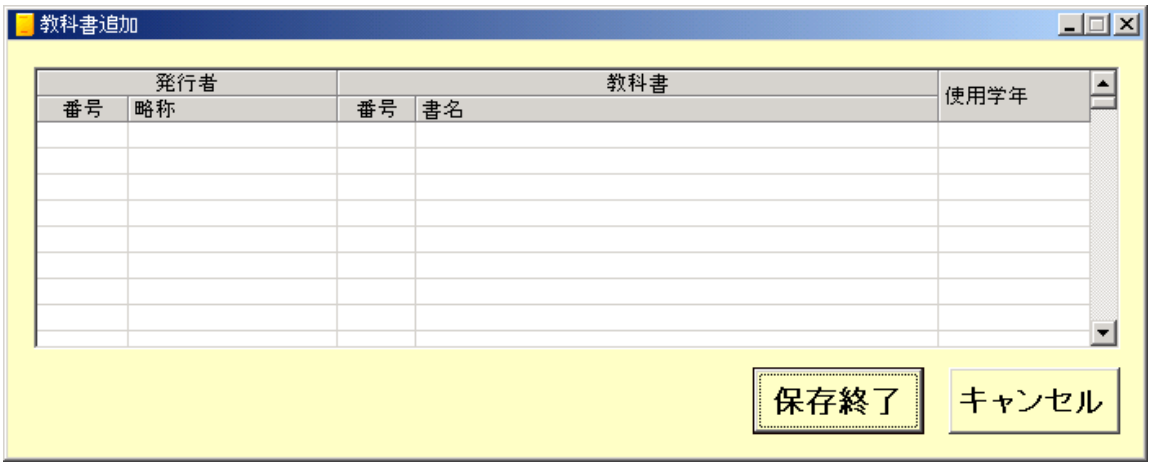
・「キャンセル」　：入力したデータを保存せずに前の画面に戻ります。

教科書追加について

教科書を入力する場合の処理です。「追加入力」ボタンの押下（クリック）により、追加入力画面が表示され、データの入力が可能になります。

［教科書入力画面］

［教科書追加入力の処理画面］



【処理の説明】

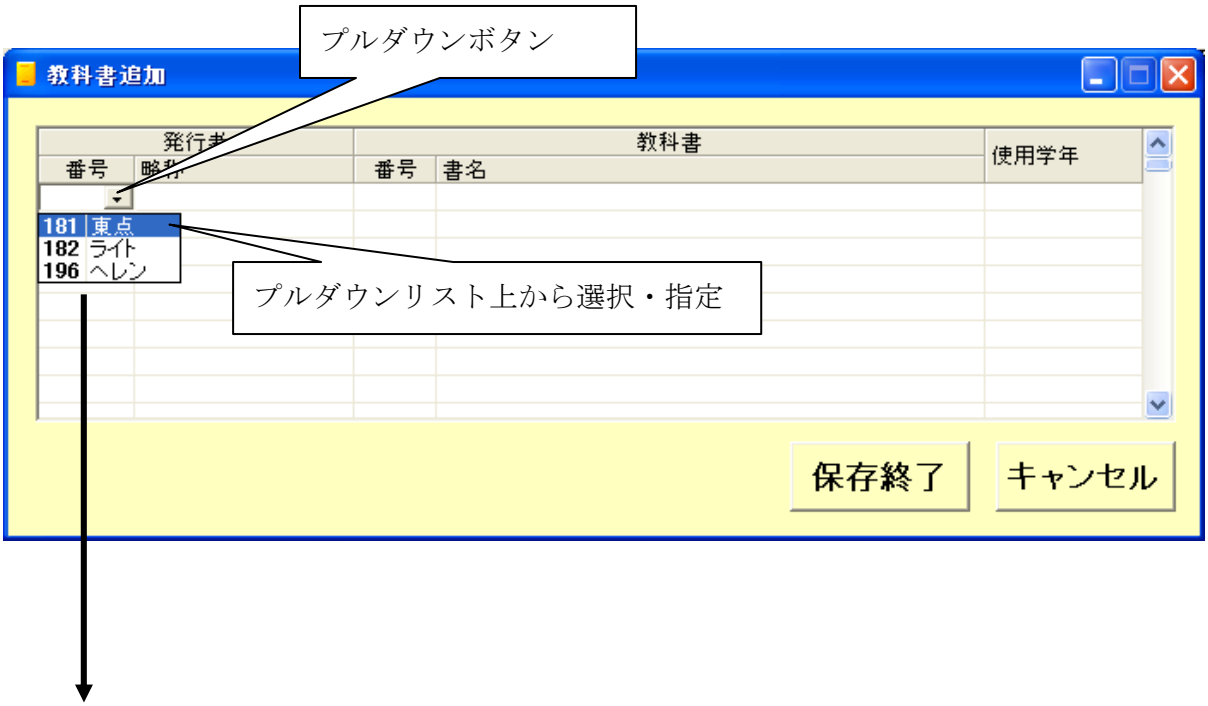
・「保存終了」　　：入力したデータを保存して前の画面に戻ります。
　　（納入冊数内訳画面に戻り、入力結果を表示します。）

・「キャンセル」　：入力したデータを保存せずに前の画面に戻ります。

入力操作の説明

① 発行者（番号、略称）の入力

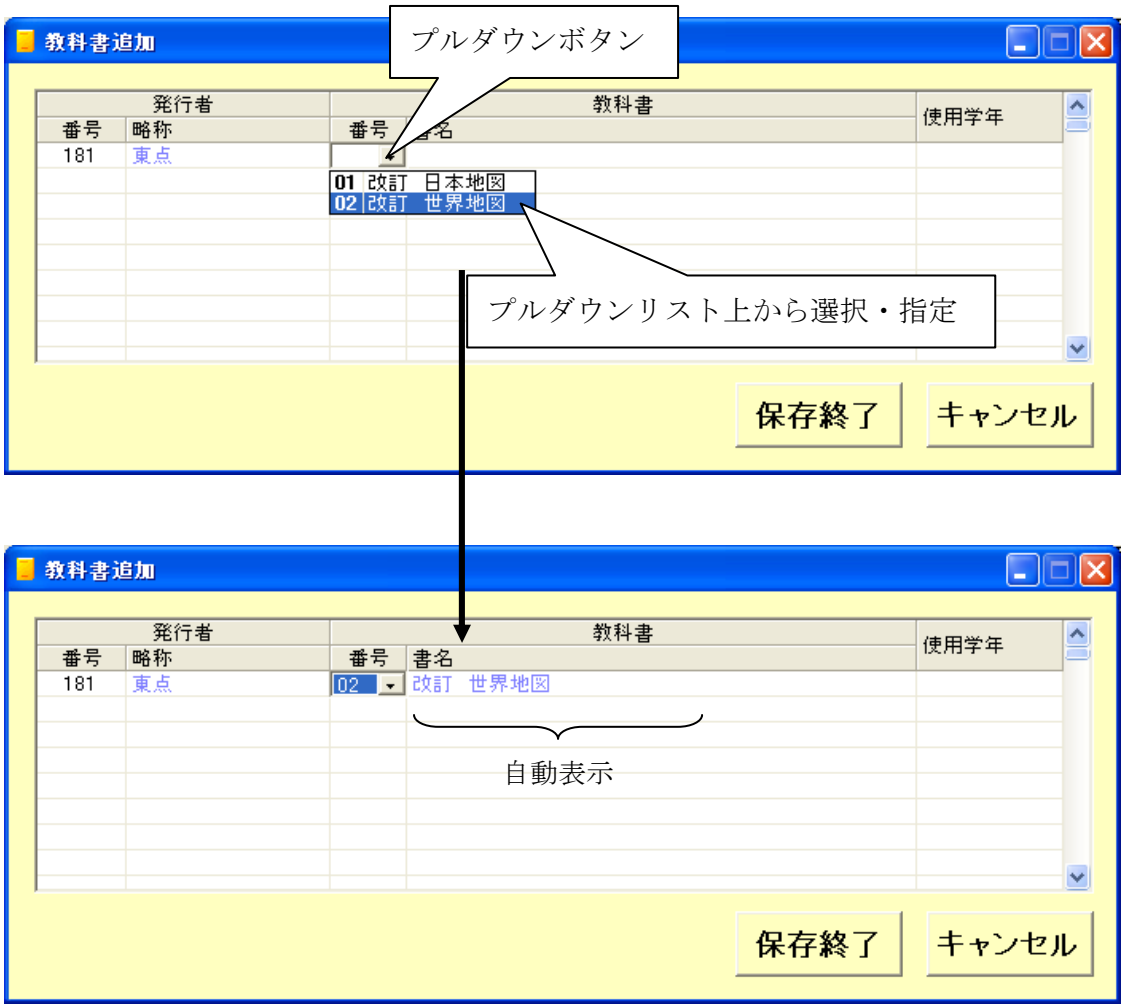
発行者番号の入力域でクリックするとプルダウンボタンを表示します。プルダウンボタンをクリックするとプルダウンリストが表示されます。プルダウンリスト上から選択・指定（青色に反転状態でクリック）すると、発行者番号がセットされます。また、同時に発行者略称が自動表示されます。



＜発行者の入力後＞

② 教科書（番号、書名）の入力

教科書番号の入力域でクリックするとプルダウンボタンを表示します。プルダウンボタンをクリックするとプルダウンリストが表示されます。プルダウンリスト上から選択・指定（青色に反転状態でクリック）すると、教科書番号がセットされます。また、同時に教科書名が自動表示されます。



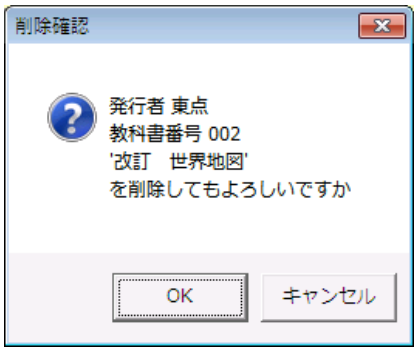
※このプルダウンボタンは、「①発行者の入力」で発行者が入力されていないと表示されません。

⑤　教科書削除

入力済みの教科書について、削除する場合の処理です。「教科書削除」ボタンの押下（クリック）により、削除の実行確認が表示され、「OK」ボタンの押下（クリック）で削除処理が実行されます。削除データの指定は、マウスクリックによる黄色表示のデータが対象になります。

[納入冊数内訳画面]

［削除確認画面］



【処理の説明】

指定した教科書を削除しても良いか確認します。

・「ＯＫ」　　：データの削除を実行します。実行後は、処理結果が納入冊数内訳画面に反映されます。

・「キャンセル」：データの削除をキャンセル(取り消し)して削除画面に戻ります。

⑥　保存終了

修正した内容を保存して前の画面に戻ります。

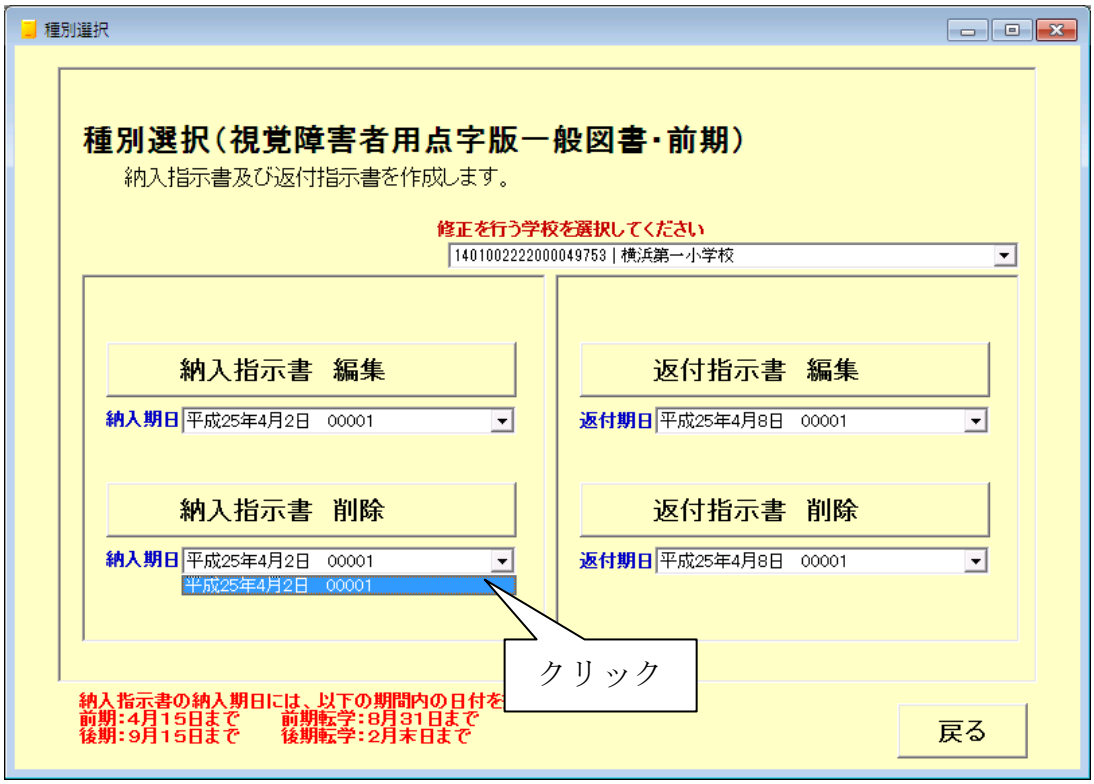
⑦　キャンセル

修正した内容を破棄して前の画面に戻ります。

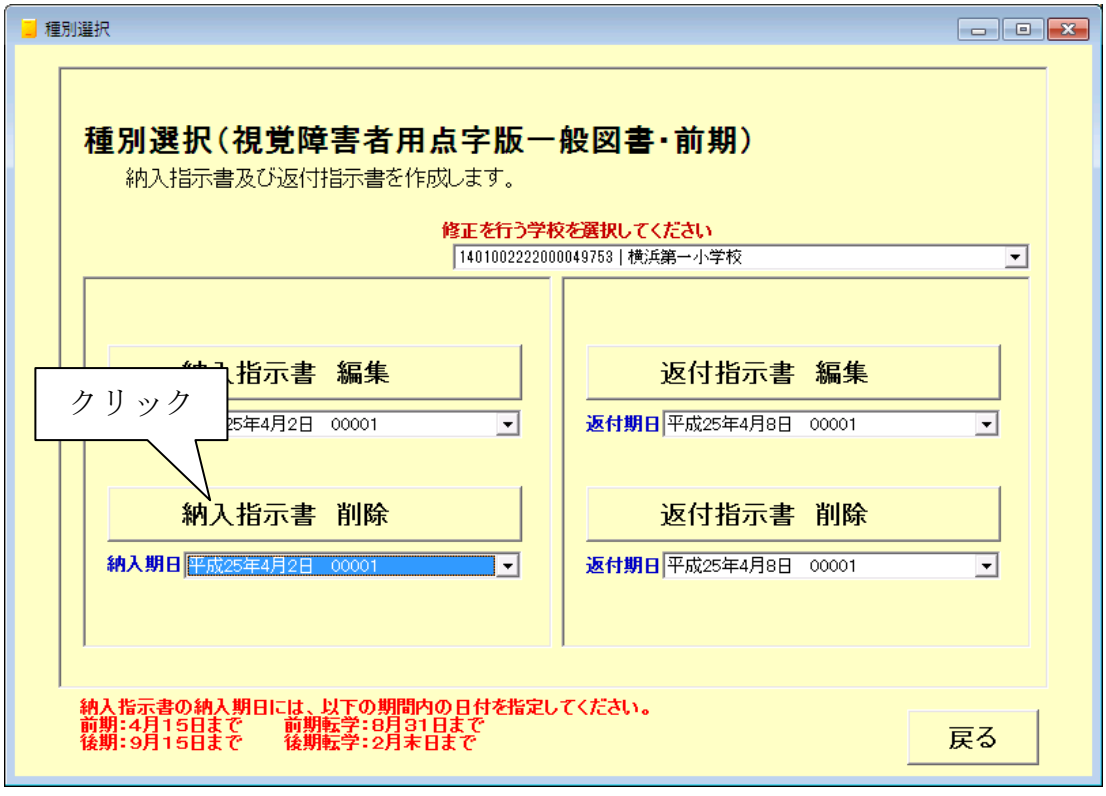
（５）納入指示書　削除

不要な納入指示書を削除します。

［種別選択画面］

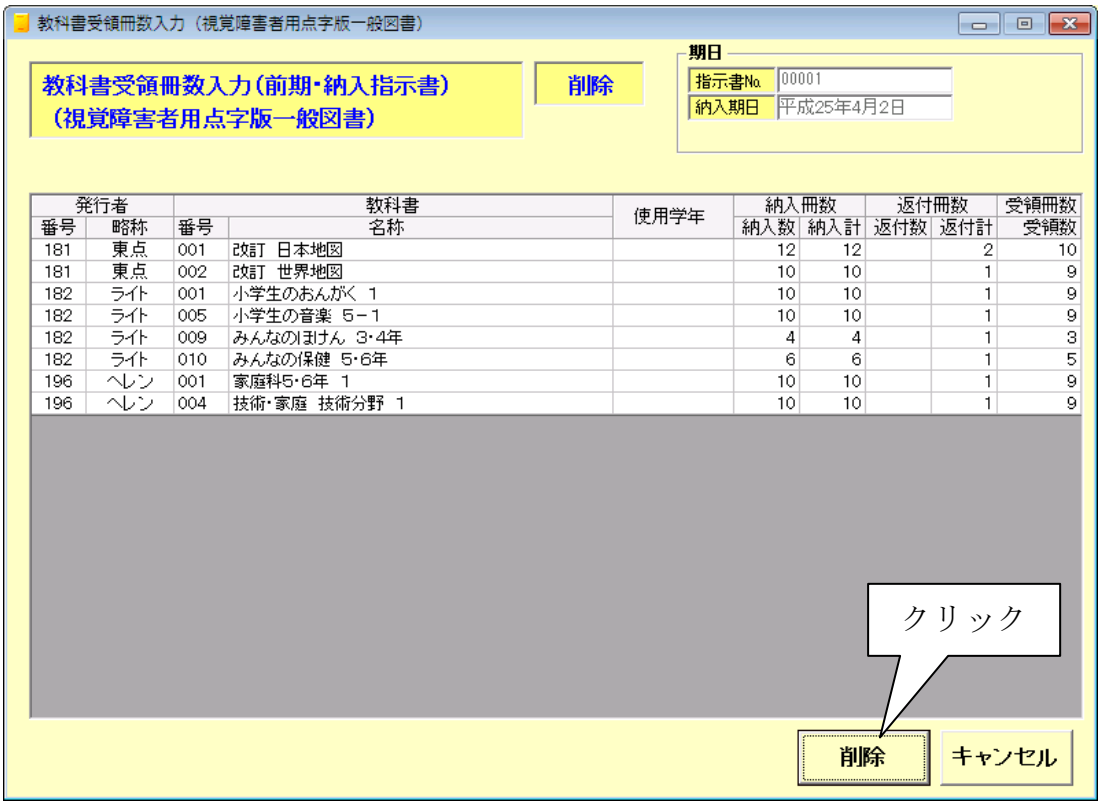


削除したい納入指示書の期日・指示書№を選択してクリックします。



「納入指示書 削除」のボタンを押下（クリック）します。

［削除画面］



内容をよく確認した上で、削除ボタンをクリックします。

［確認画面］

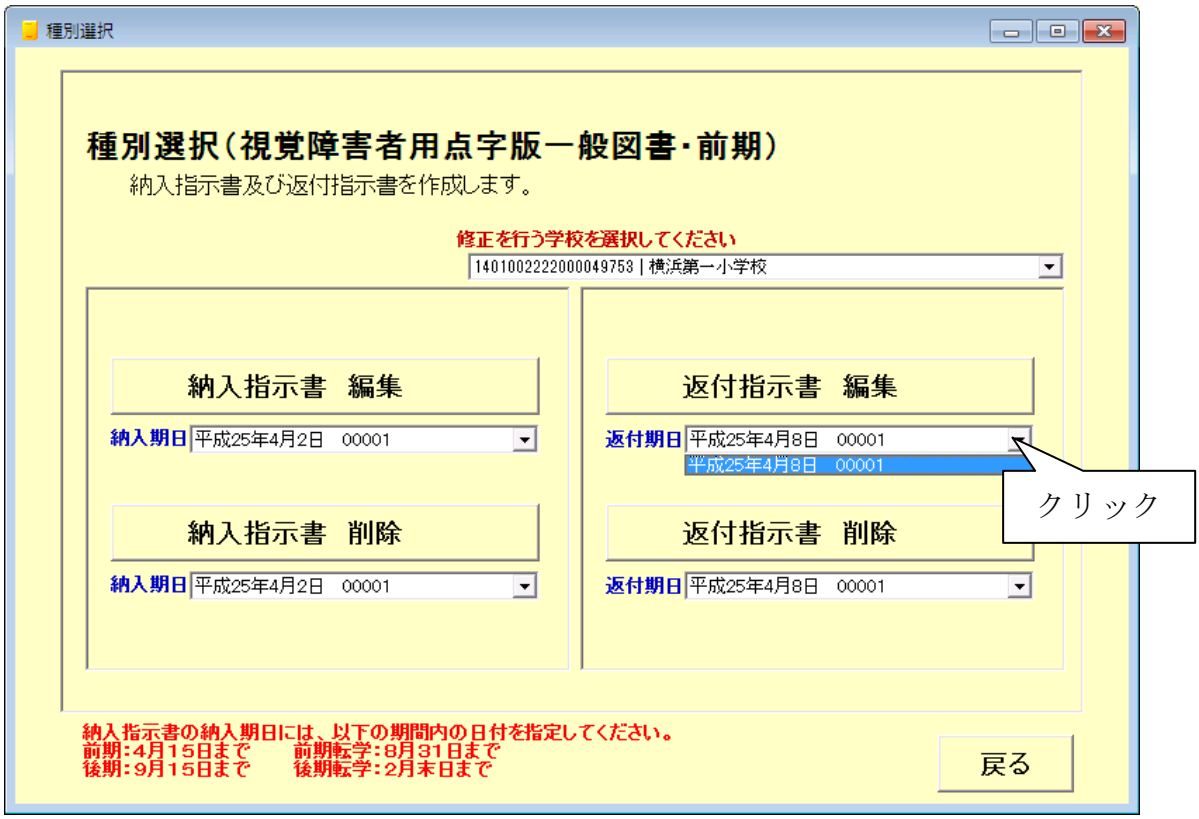
・ＯＫ　　：納入指示書を削除します。
・キャンセル　：納入指示書を削除せずに、削除画面に戻ります。

ここで削除した指示書は、後で復元することはできません。「ＯＫ」をクリックする前に、削除してもよいかどうかをよく確認した上で操作を行ってください。

（なお、ここで削除した納入指示書に対して作成された返付指示書は、この操作では削除されません。納入指示書の削除後には、対応している返付指示書を確認した上で、同様に削除の操作を行ってください。　→参考　（７）返付指示書 削除）

（６）返付指示書 編集

既に作成されている返付指示書を修正します。



修正する返付指示書の期日・指示書№を指定します。

「返付指示書 編集」のボタンを押下（クリック）します。

返付冊数内訳画面が開きますので、必要な修正を行います。

返付冊数内訳画面について

［返付冊数内訳画面］

【処理の詳細】

①期日変更　　：返付期日を変更します。
②指示書№　　：指示書の整理番号が自動的にセットされます。変更も可能です。（※）
③返付冊数内訳：教科書の一覧です。返付数が入力できます。
④教科書追加　：返付冊数内訳に教科書を追加します。
⑤教科書削除　：選択されている教科書を削除します。
⑥保存終了　　：入力されたデータを保存して返付冊数内訳画面を終了します。
⑦キャンセル　：入力されたデータを保存せずに返付冊数内訳画面を終了します。

※　同じ期日で複数の返付があった場合に、返付指示書の区別をつけるための項目です。

① 期日変更

「期日変更」ボタンをクリックして返付期日を変更します。(初期状態では入力を行っている日に設定されています)

[期日変更画面]

[実行後の返付冊数内訳画面]

返付期日が変更されます。

② 指示書 No.

同じ日に複数返付がある場合、混乱を避けるため指示書に整理番号をつけることができます。
初期状態では自動的に番号がセットされていますが、任意の番号に変更することも可能です。
数字のほかに、アルファベット・かな・漢字なども使用できます。

［返付冊数内訳画面］

指示書No.の欄をクリックし、番号を入力します。

③ 返付冊数内訳

返付数を編集します。

［入力画面］

編集を行う数値をクリックします。欄が黄色に反転し、点線で囲まれます。

数値を入力します。(0 の場合は[Enter]ｷｰ→[Backspace]ｷｰで文字を全て消去してください)

発行者		教科書		使用学年	納入冊数		返付冊数		受領冊数
番号	略称	番号	名称		納入数	納入計	返付数	返付計	受領数
181	東点	001	改訂 日本地図			12	3	3	9
181	東点	002	改訂 世界地図			10	1	1	9
182	ライト	001	小学生のおんがく 1			10	1	1	9
182	ライト	005	小学生の音楽 5－1			10	1	1	9
182	ライト	009	みんなのほけん 3･4年			4	1	1	3
182	ライト	010	みんなの保健 5･6年			6	1	1	5
196	ヘレン	001	家庭科5･6年 1			10	1	1	9
196	ヘレン	004	技術･家庭 技術分野 1			10	1	1	9

「Enter キー」を押すと返付数が確定し、返付計欄･受領欄に数値が自動的にセットされます。

④　保存終了

入力されたデータを保存し、種別選択画面に戻ります。

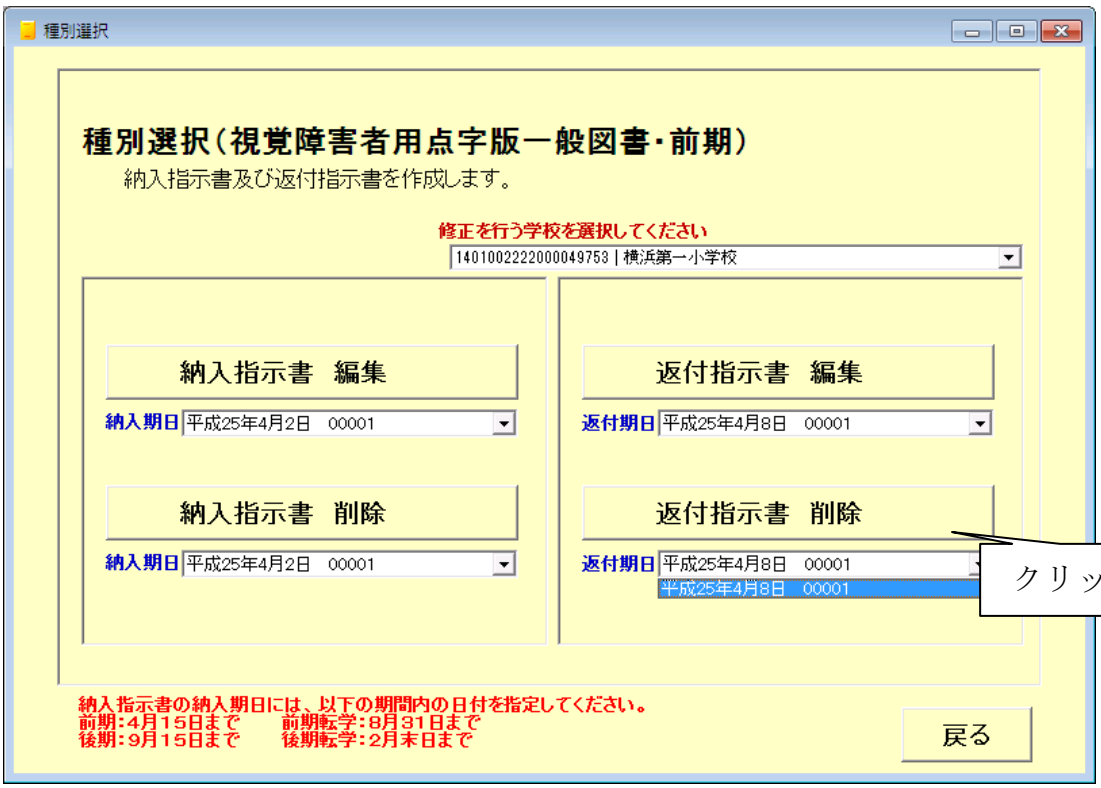
⑤　キャンセル

入力されたデータを破棄し、種別選択画面に戻ります。

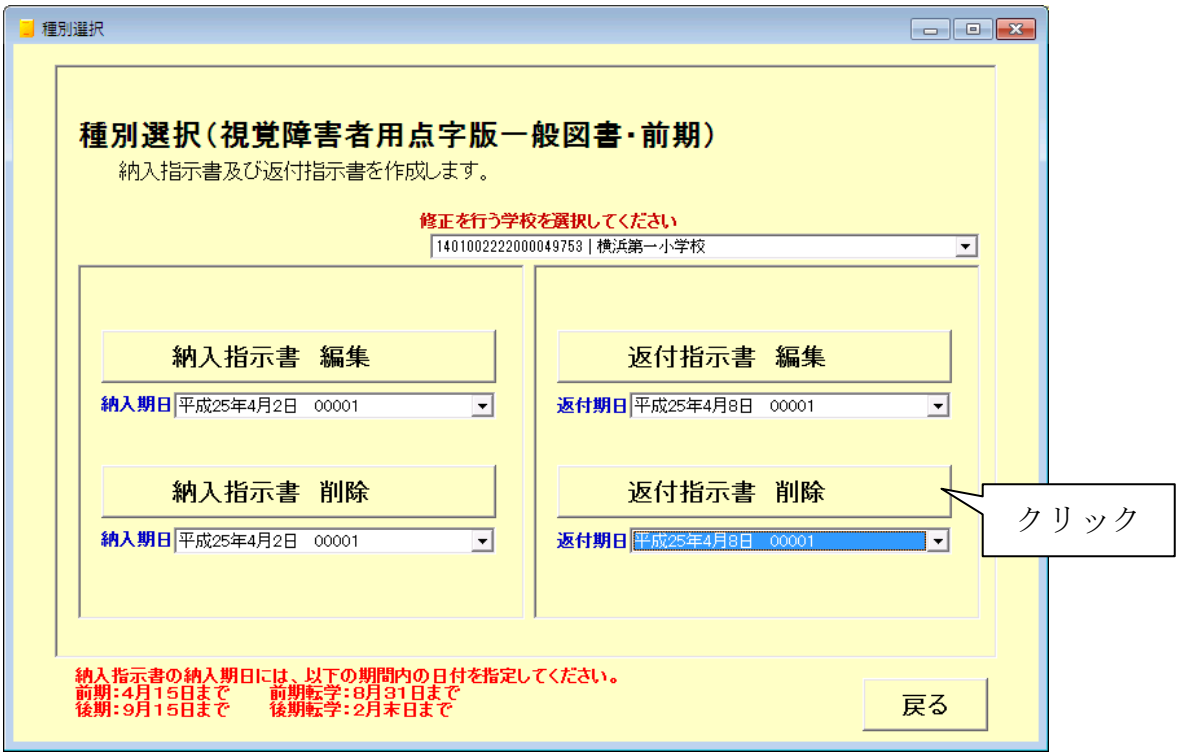
（７）返付指示書 削除

不要な返付指示書を削除します。

［種別選択画面］



削除する返付指示書の期日・指示書№を選択します。

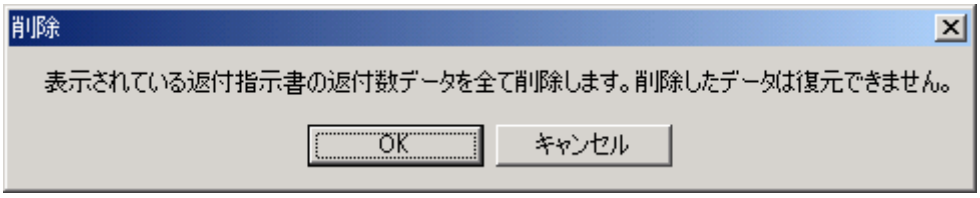


「返付指示書 削除」のボタンを押下（クリック）すると、削除画面が開きます。

［削除画面］

内容をよく確認した上で、削除ボタンをクリックします。削除を取りやめる場合は、「キャンセル」ボタンを押下（クリック）します。

［確認画面］



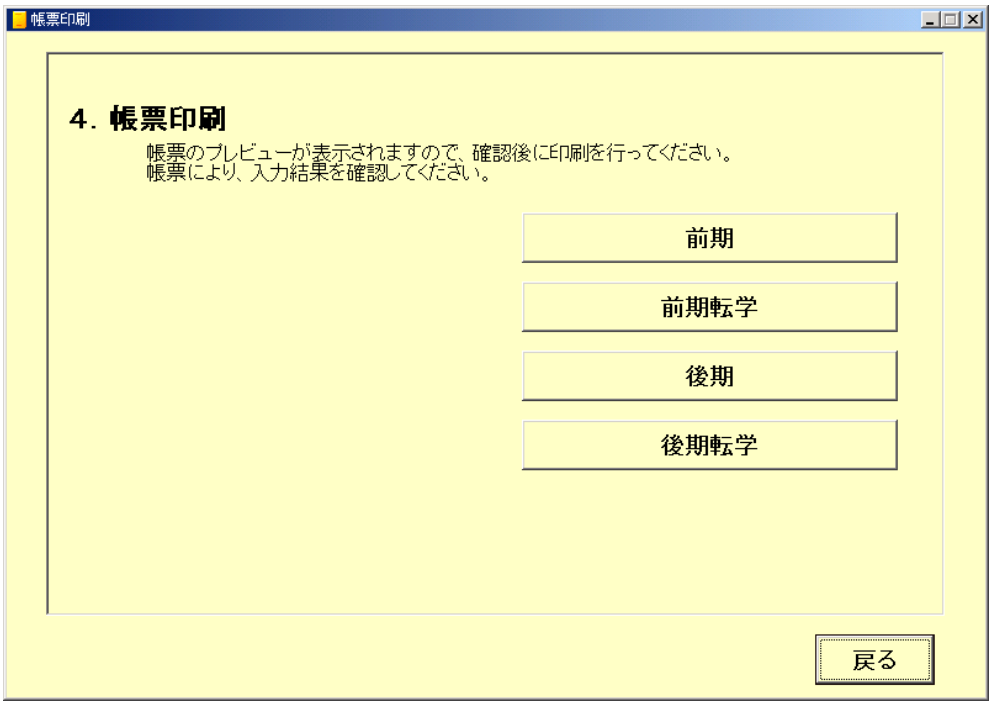
・ＯＫ　　：返付指示書を削除します。
・キャンセル　：返付指示書を削除せずに、削除画面に戻ります。

ここで削除した指示書は、後で復元することはできません。「ＯＫ」をクリックする前に、削除してもよいかどうかをよく確認した上で行ってください。

４－４　帳票印刷の処理

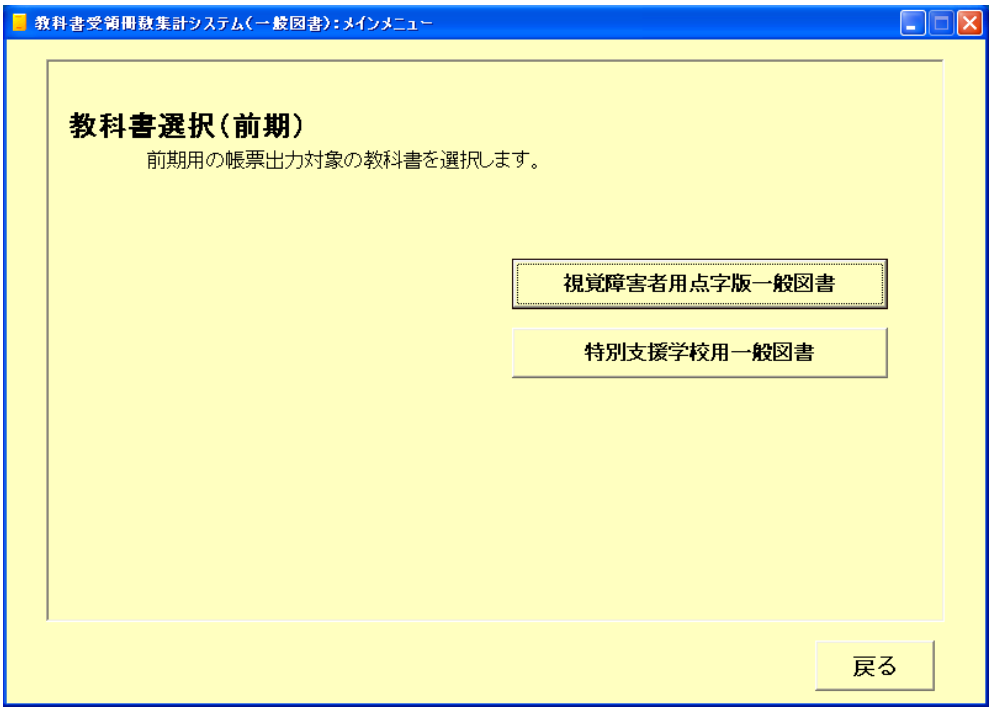
各種帳票を印刷します。メイン画面で「帳票印刷」のボタンを押下（クリック）すると、帳票印刷画面に移ります。

［時期選択画面］



印刷する帳票の時期を選択します。

［教科書選択画面］



【処理の詳細】

（１）視覚障害者用点字版一般図書　：視覚障害者用点字版一般図書の帳票印刷画面に移ります。

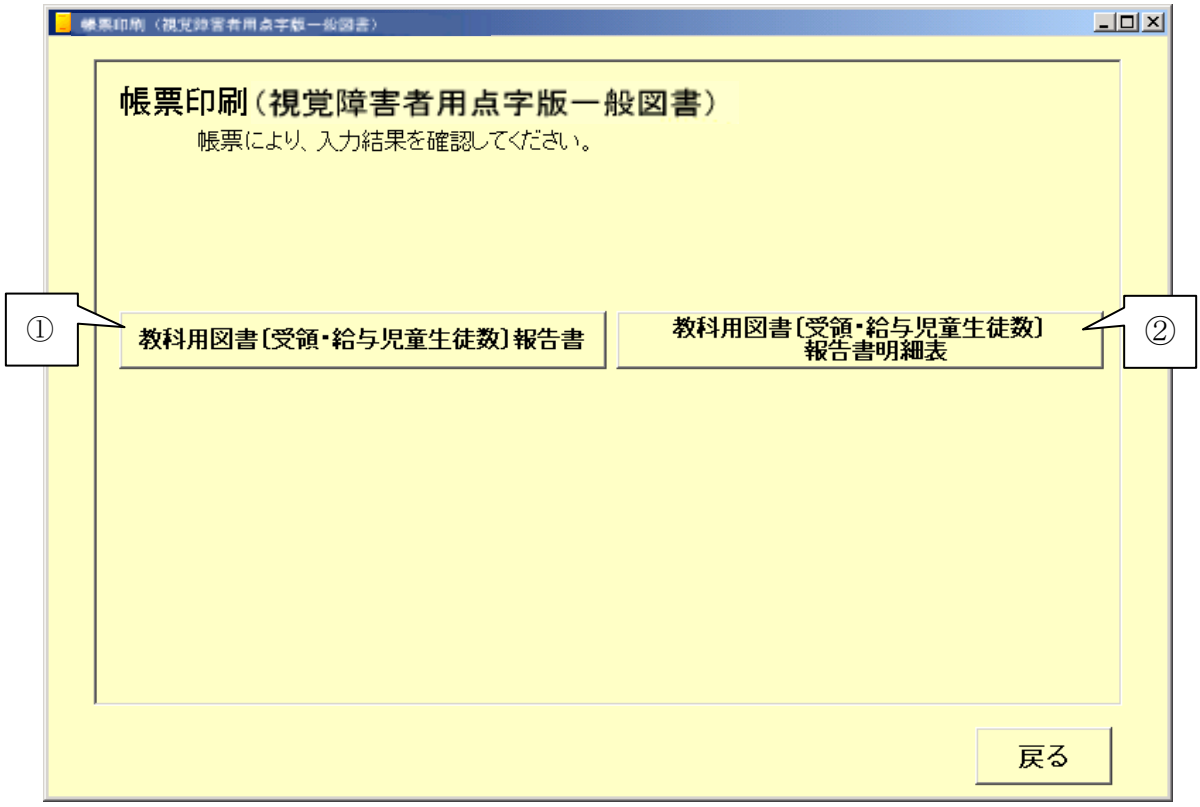
（２）特別支援学校用一般図書：特別支援学校用一般図書の帳票印刷画面に移ります。

４－４－１　視覚障害者用点字版一般図書の帳票印刷

各種帳票を印刷します。

（１）帳票の選択

［帳票選択画面］



各ボタンを押下（クリック）し、印刷する帳票を選択します。

【印刷できる帳票】

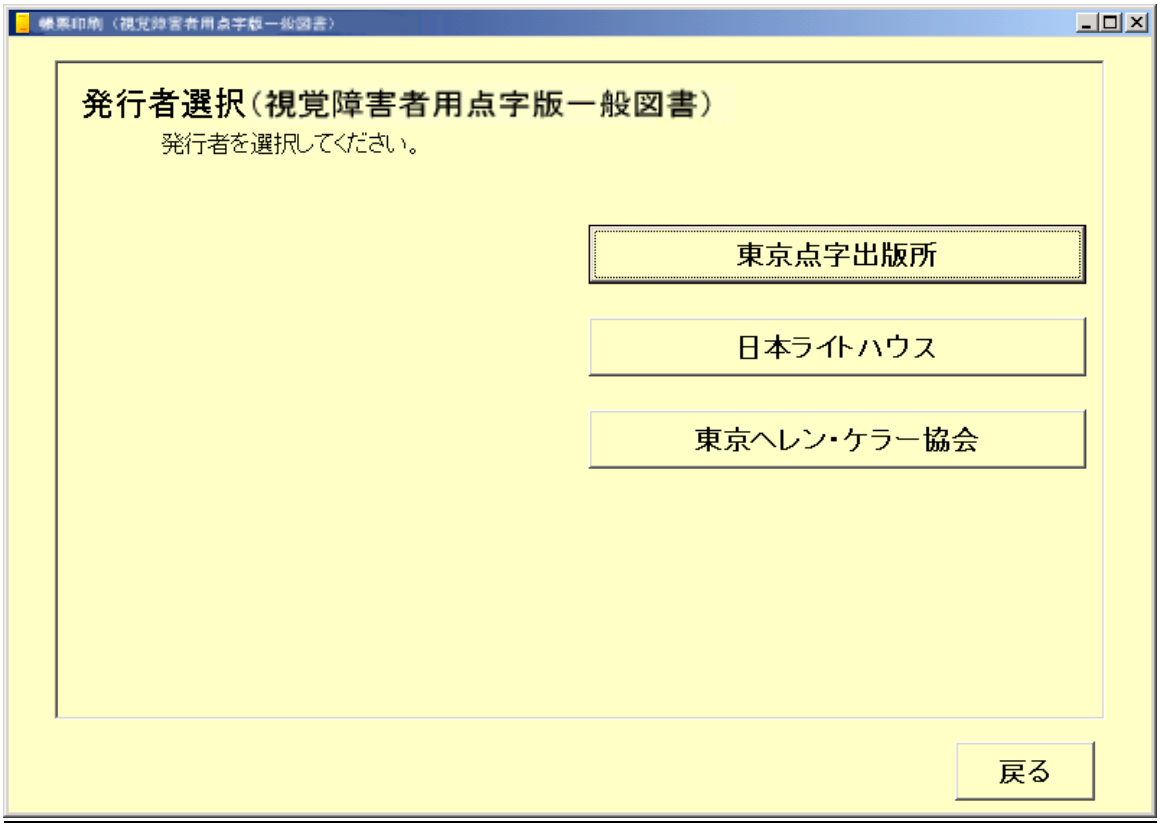
① 教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書

② 教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表

※前期転学用帳票は「前期転学」、後期転学用帳票は「後期転学」の画面で選択してください。

教科用図書受領証明書・教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表の場合は、さらに発行者選択画面が表示されます。

［発行者選択画面］



選択した帳票の対象とする発行者を選択します。

【処理の詳細】

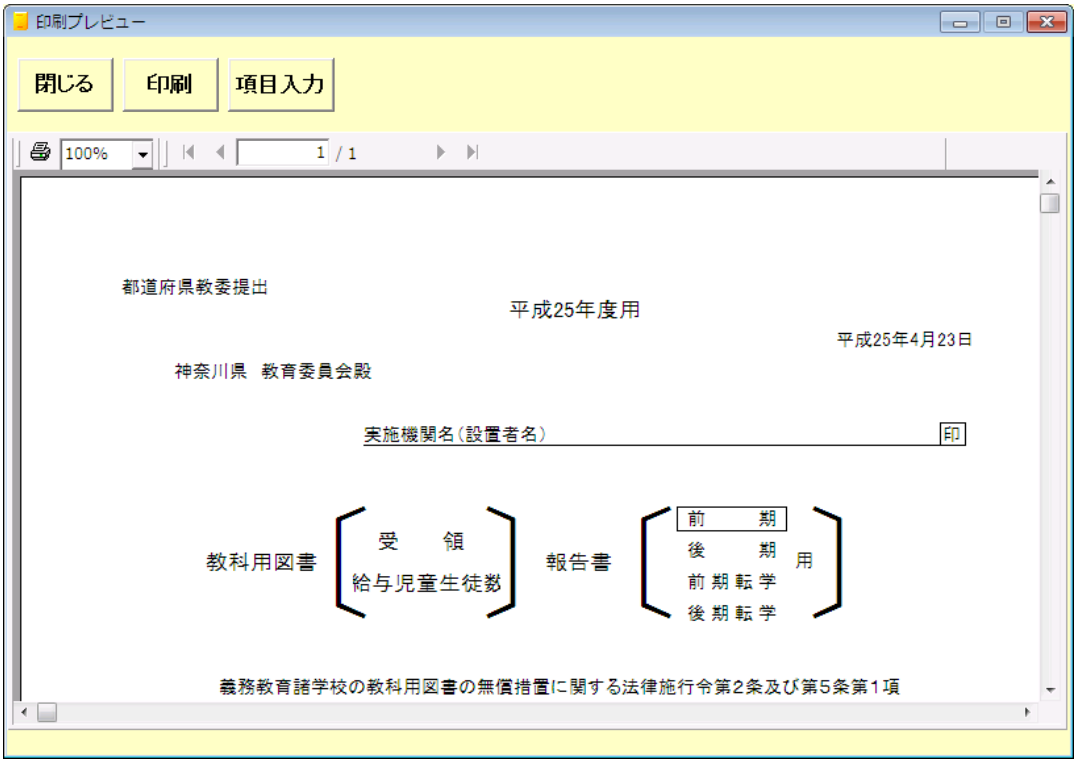
・東京点字出版所　　：東京点字出版所用の帳票を表示します。
・日本ライトハウス　　：日本ライトハウス用の帳票を表示します。
・東京ヘレン・ケラー協会　　：東京ヘレン・ケラー協会用の帳票を表示します。

（２）各種帳票の印刷

①　教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書

「教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書」の帳票が印刷できます。

[教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書表示画面]

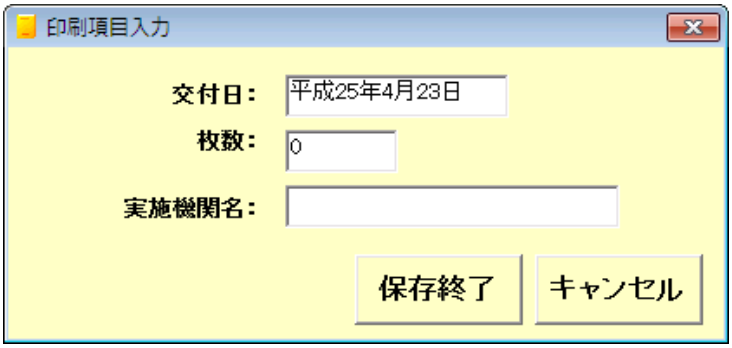


【処理の詳細】

・閉じる　　：表示画面を閉じて帳票選択画面に戻ります。
・印刷　　：表示されている帳票を印刷します。
・項目入力　　：各種項目を入力できます。

項目入力について

[項目入力画面]



【処理の詳細】

・交付日　　：交付する日を入力します。
・枚数　　：「教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表」の枚数を入力します。
・実施機関名　：実施機関名を入力します。
・保存終了　　：入力したデータを保存して報告書表示画面に戻ります。
・キャンセル　：入力したデータを保存せずに報告書表示画面に戻ります。

② 教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表

「教科用図書[受領・給与児童数生徒]報告書明細表」の帳票が印刷できます。

[教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表表示画面]

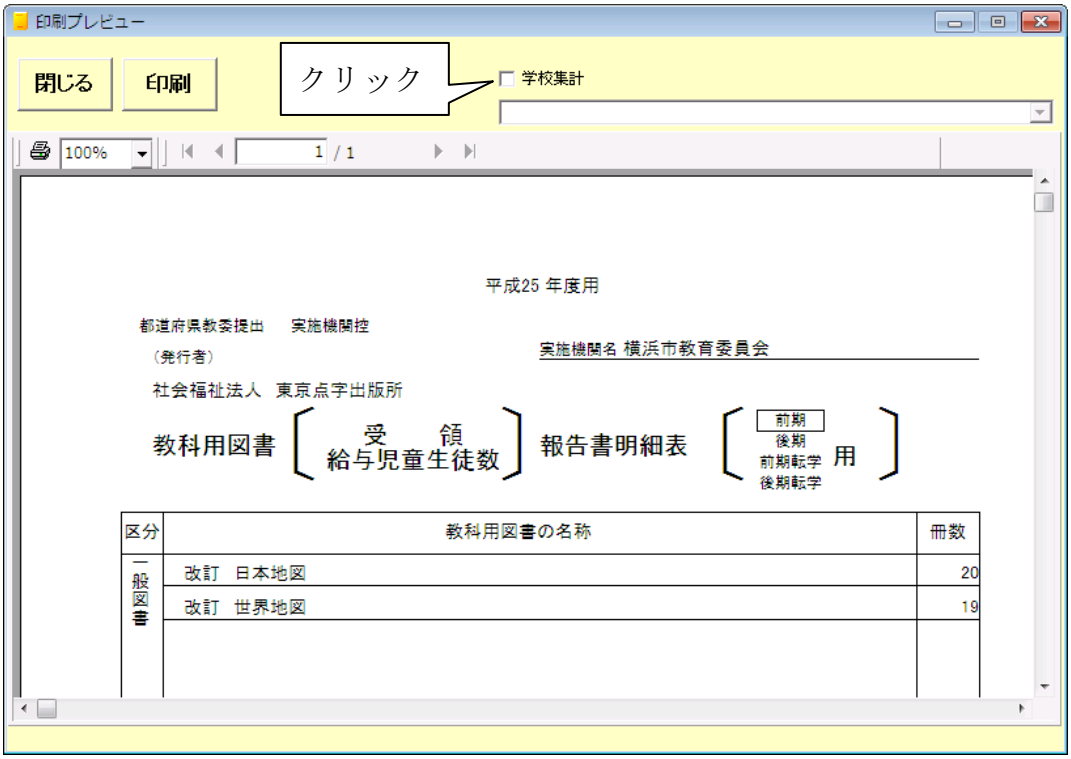
【処理の詳細】

・閉じる　　：表示画面を閉じて帳票選択画面に戻ります。
・印刷　　：表示されている帳票を印刷します。
・学校集計　　：学校用の帳票を表示します。

学校集計について

学校集計のボックス（□）にチェック（☑）を入れることで、学校ごとに帳票を印刷できるようになります。

［教科用図書受領証明書表示画面］



下部のコンボボックスに学校名が表示され、学校ごとに帳票を印刷することができるようになります。コンボボックスのプルダウンボタンのクリックで、学校を切り替えます。

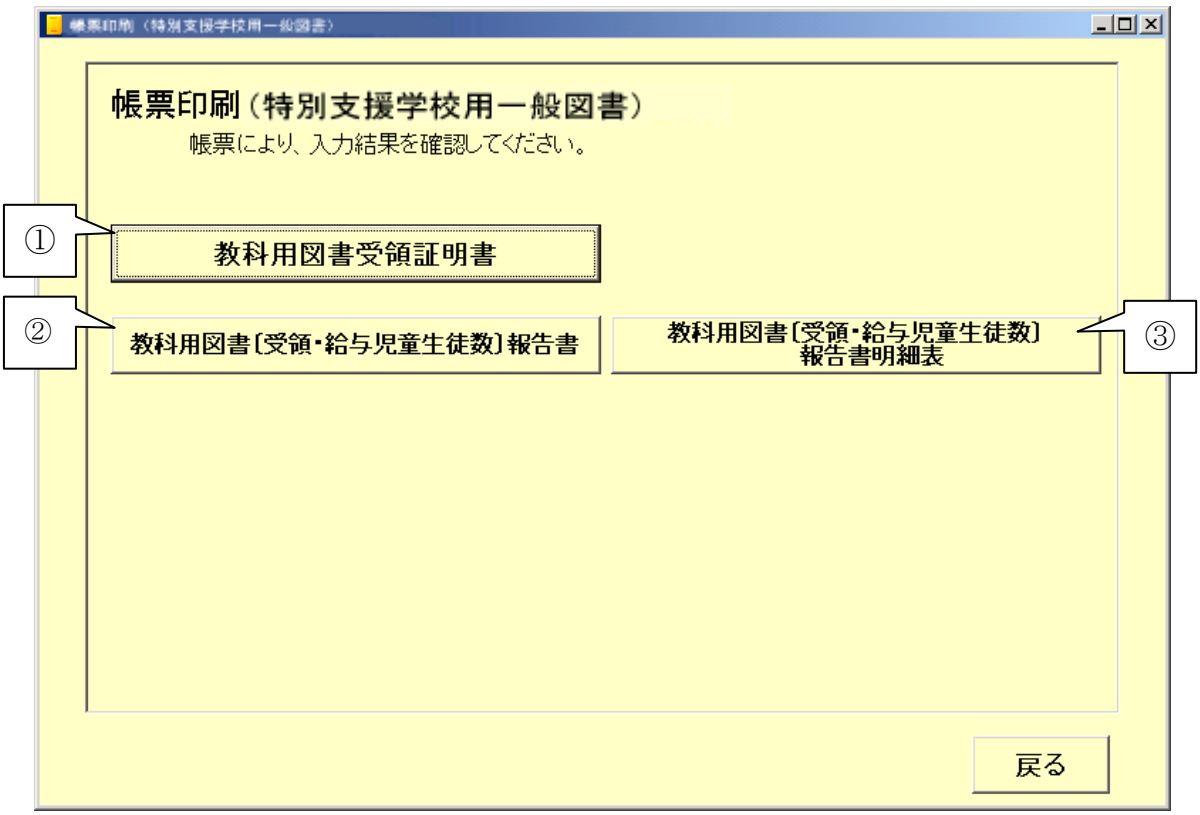
印刷プレビュー
閉じる
印刷
学校集計
1401002222000041357 | 横浜第二小学校
100%
1 / 1
平成25 年度用
都道府県教委提出　実施機関控
（発行者）
実施機関名 横浜第二小学校
社会福祉法人　東京点字出版所
教科用図書 受領 給与児童生徒数 報告書明細表 前期 後期 前期転学 後期転学 用
区分
教科用図書の名称
冊数
一般図書
改訂　日本地図
10
改訂　世界地図
9

４－４－２　特別支援学校用一般図書の帳票印刷

各種帳票を印刷します。

(1)　帳票の選択

［帳票選択画面］



各ボタンを押下（クリック）し、印刷する帳票を選択します。

【印刷できる帳票】

① 教科用図書受領証明書

② 教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書

③ 教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表

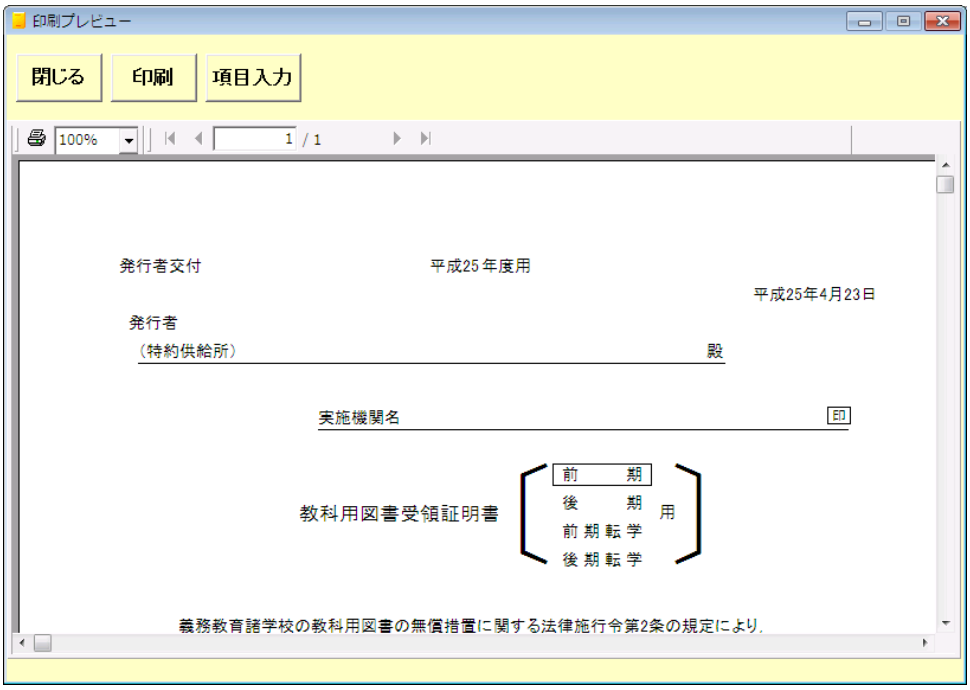
※前期転学用帳票は「前期転学」、後期転学用帳票は「後期転学」の画面で選択してください。

（２）各種帳票の印刷

① 教科用図書受領証明書

「教科用図書受領証明書」の帳票が印刷できます。

［教科用図書受領証明書表示画面］

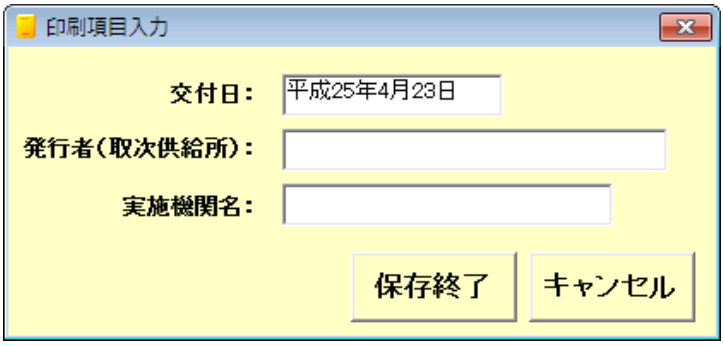


【処理の詳細】

・閉じる　　：表示画面を閉じて帳票選択画面に戻ります。
・印刷　　：表示されている帳票を印刷します。
・項目入力　　：各種項目を入力できます。

項目入力について

［項目入力画面］



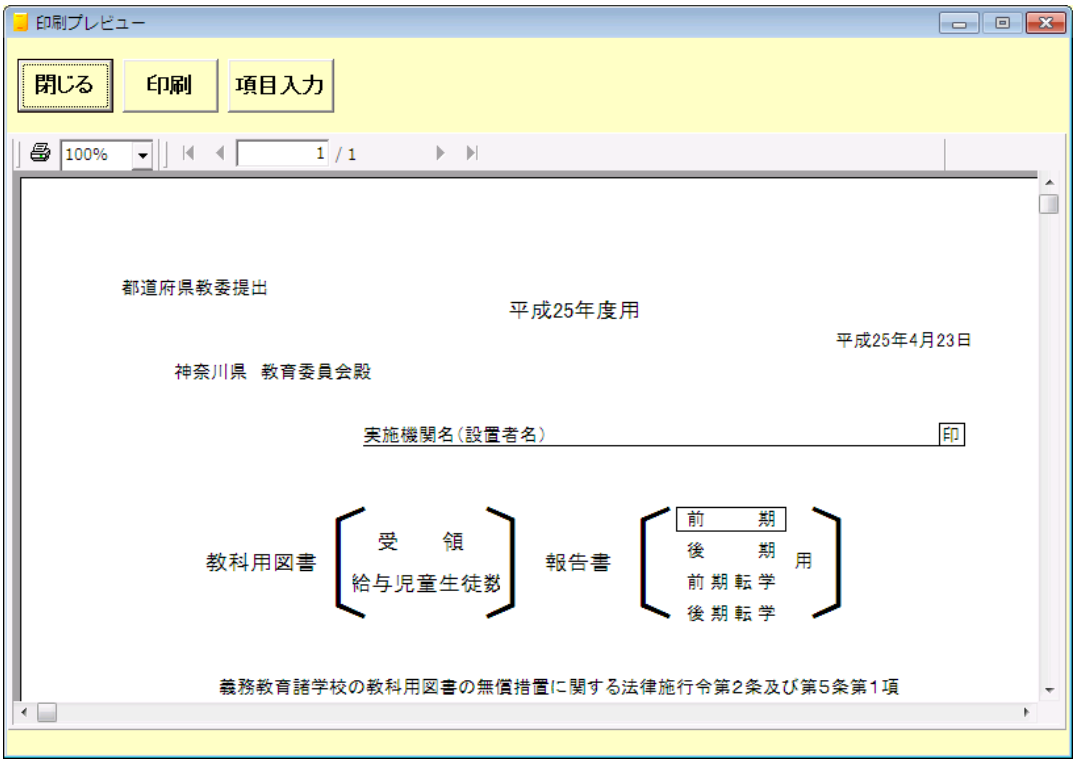
【処理の詳細】

・交付日　　：交付する日を入力します。
・発行者（取次供給所）：発行者（取次供給所）を入力します。
・実施機関名　　：実施機関名を入力します。
・保存終了　　：入力したデータを保存して証明書表示画面に戻ります。
・キャンセル　　：入力したデータを保存せずに証明書表示画面に戻ります。

② 教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書

「教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書」の帳票が印刷できます。

[教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書表示画面]

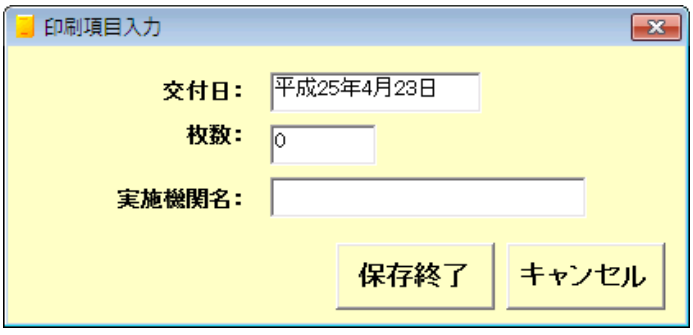


【処理の詳細】

・閉じる　　：表示画面を閉じて帳票選択画面に戻ります。
・印刷　　：表示されている帳票を印刷します。
・項目入力　　：各種項目を入力できます。

項目入力について

[項目入力画面]



【処理の詳細】

・交付日　　：交付する日を入力します。
・枚数　　：「教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表」の枚数を入力します。
・実施機関名　：実施機関名を入力します。
・保存終了　　：入力したデータを保存して報告書表示画面に戻ります。
・キャンセル　：入力したデータを保存せずに報告書表示画面に戻ります。

⑥ 教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表

「教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表」の帳票が印刷できます。

[教科用図書[受領・給与児童生徒数]報告書明細表表示画面]

【処理の詳細】

・閉じる　　：表示画面を閉じて帳票選択画面に戻ります。

・印刷　　：表示されている帳票を印刷します。

・学校集計　　：学校用の帳票を表示します。

（→参考　学校集計について）

※　印刷設定について

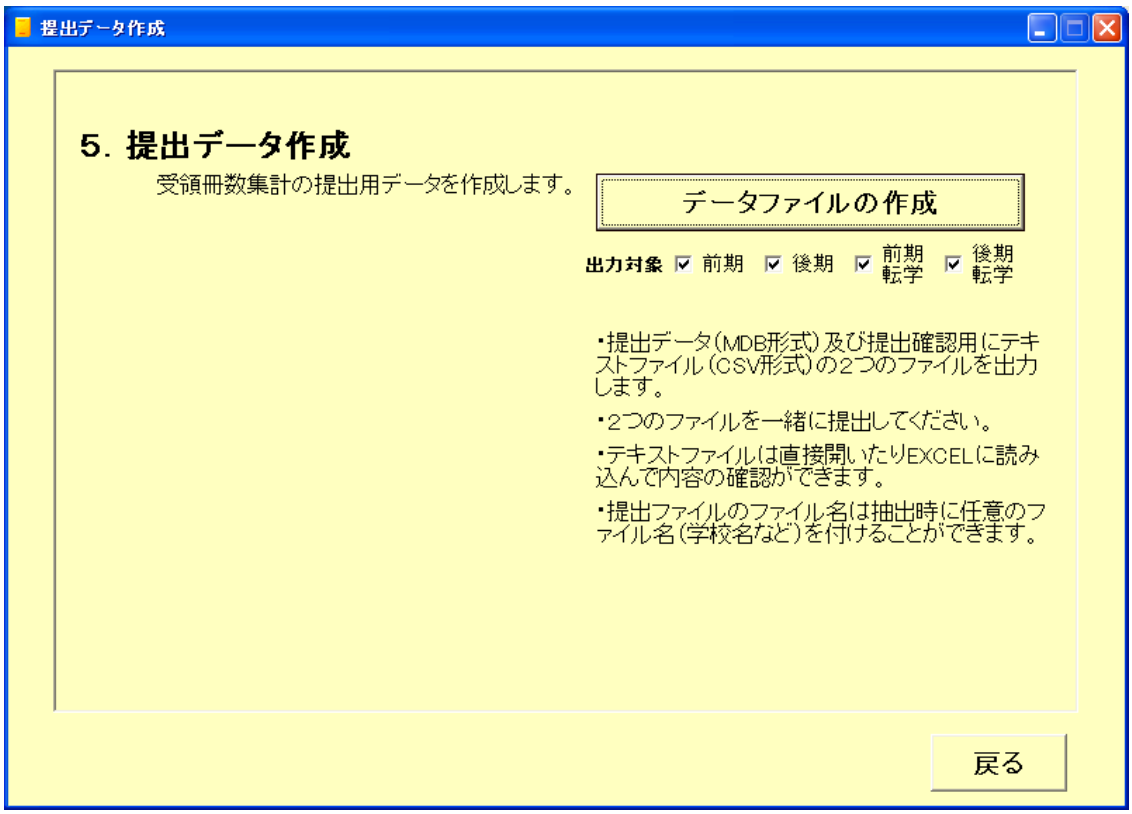
各帳票は、ほぼ全て用紙サイズ「A4 縦」で印刷するように作られています。そのため、プリンターの印刷設定で用紙サイズが「A4」以外（B5 等）になっていたり、用紙方向が「横」になっている場合、帳票の印刷が正常に行われません。帳票が正常に印刷されない時は、お使いのプリンターの設定で、用紙サイズが「A4 縦」になっているかどうかをまず確認してください。（設定方法については、プリンターの取扱説明書をご参照ください）

［例：用紙設定を A4 横にしたケース］

４－５　提出データ作成の処理

教科書受領冊数の提出用データを作成します。作成されるデータは初期状態ではＣドライブに保存されるようになっていますが、任意の格納先を指定することもできます。

［提出データ作成の処理画面］



【処理の説明】

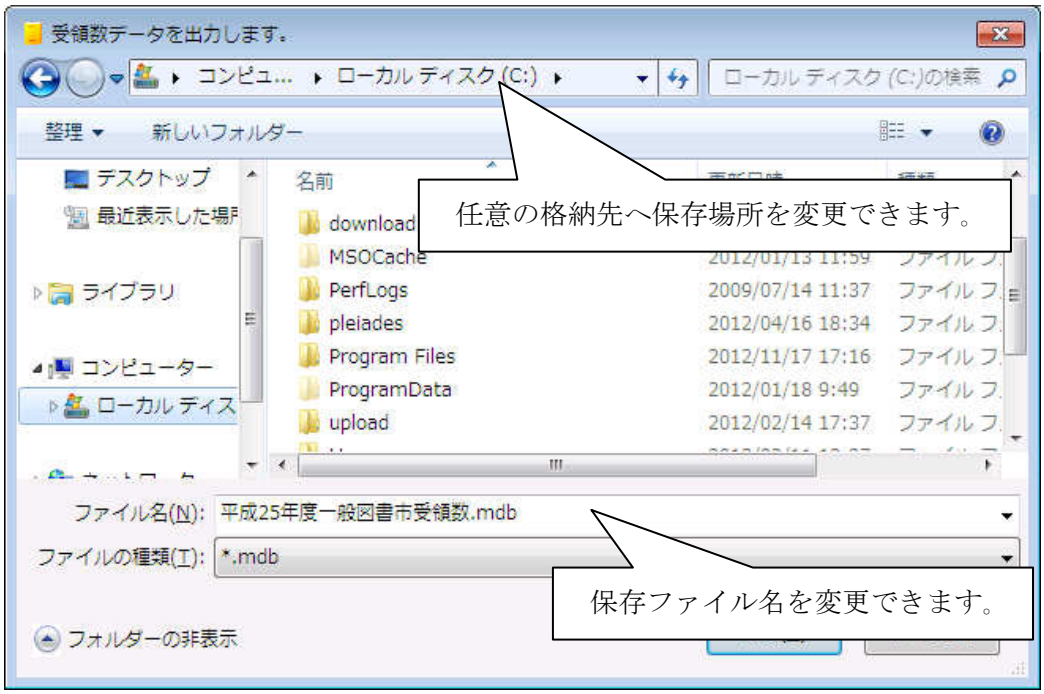
・「データファイルの作成」：提出用のデータ作成処理を実行します。

・「戻る」　　：前の画面に戻ります。

※出力対象の各ボックス（□）にチェック（☑）を入れることで、出力データの対象とする時期を選択することができます。

ファイル名は「平成 XX 年度一般図書市受領数.mdb」が自動的にセットされますので、格納先を指定の上、「保存」を実行してください。「保存」処理の実行で、２種類のデータが作成されます。

［データファイル保存画面］



【処理の説明】

「保存」：作成データを以下の種別で保存します。

・平成 XX 年度一般図書市受領数.mdb：提出用の Access ファイルです。（mdb 形式）

・平成 XX 年度一般図書市受領数.txt：提出用、確認用のデータです。（csv 形式）

※注意事項

(1) Access ファイル及び提出確認用のテキストファイル（csv 形式）の２つのファイルを出力します。

(2) ２つのファイルを一緒に提出してください。

(3) テキストファイルは直接開いたり、Excel に読み込んで内容の確認ができます。

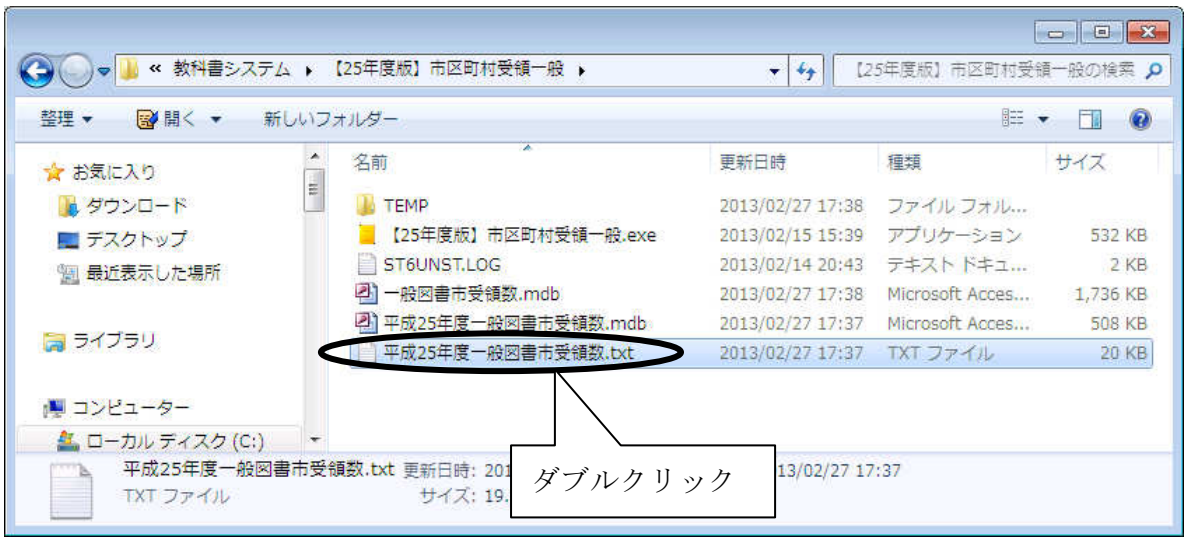
(4) 提出データファイルの名前は、任意のファイル名（市区町村名など）を付けることができます。ファイル名の変更はこの段階で行ってください。保存処理終了後にファイル名を変更すると、都道府県用のシステムに取り込めなくなります。

５．作成データの読み込み

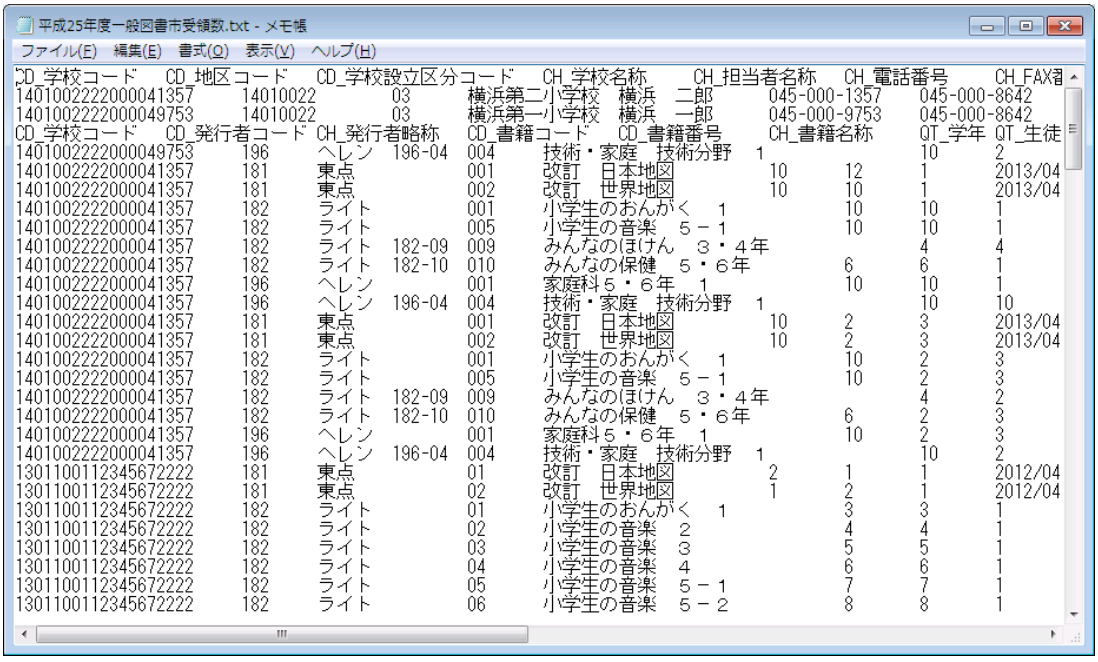
提出データ作成処理では２つのデータ（mdb 形式、csv 形式）が作成されますが、確認用のテキストファイル（csv 形式）の読み込みについて説明します。

５－１　テキスト形式（ＣＳＶ形式）での確認

提出データの保存先（例：Ａドライブ）のファイル名：平成 XX 年度一般図書市受領数.txt」をダブルクリックします。



メモ帳が起動し、テキストデータの内容を表示します。

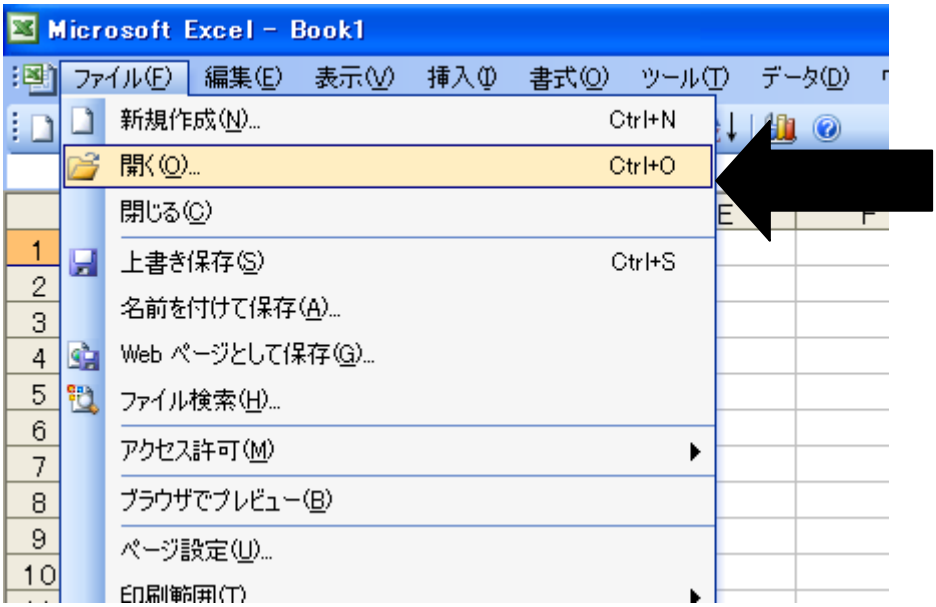


５－２　Ｅｘｃｅｌへの読み込み

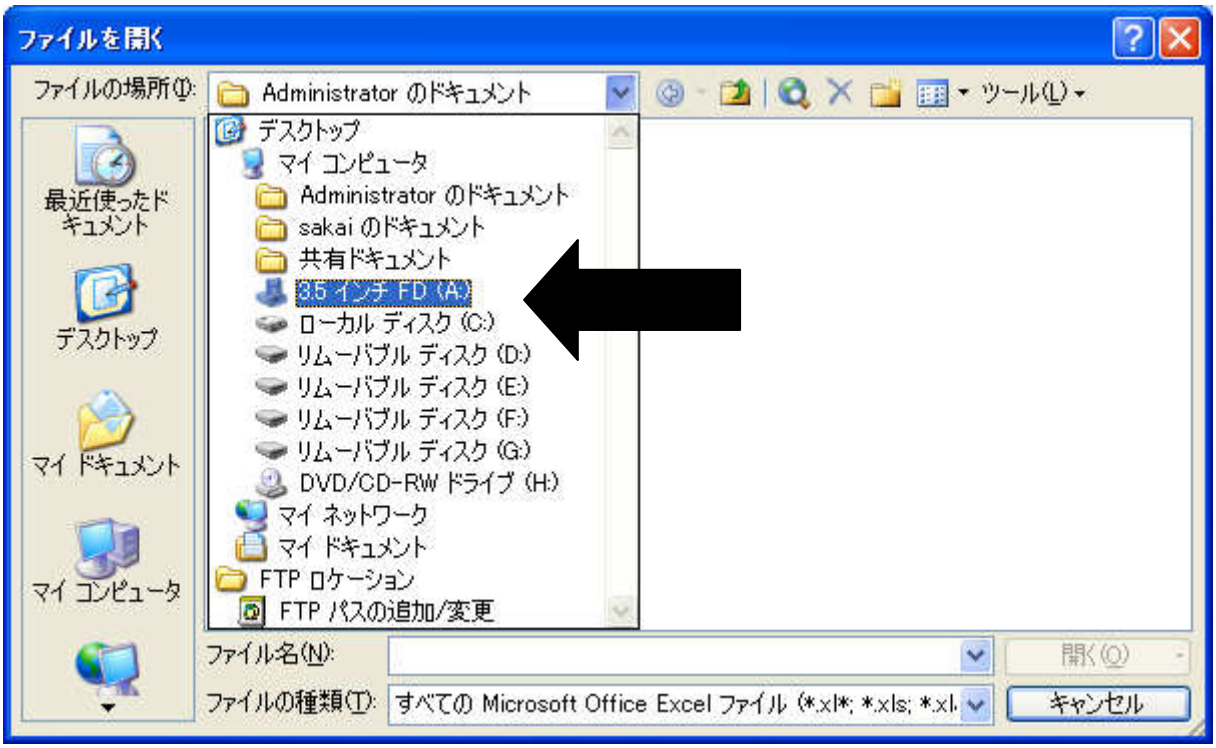
「データファイルの作成」時に出力されるテキストファイル（csv 形式）の内容を Excel で読み込む場合は、以下の手順で行ってください。

（テキストファイル（csv 形式）をそのまま開いても、受領冊数データを確認できます。）

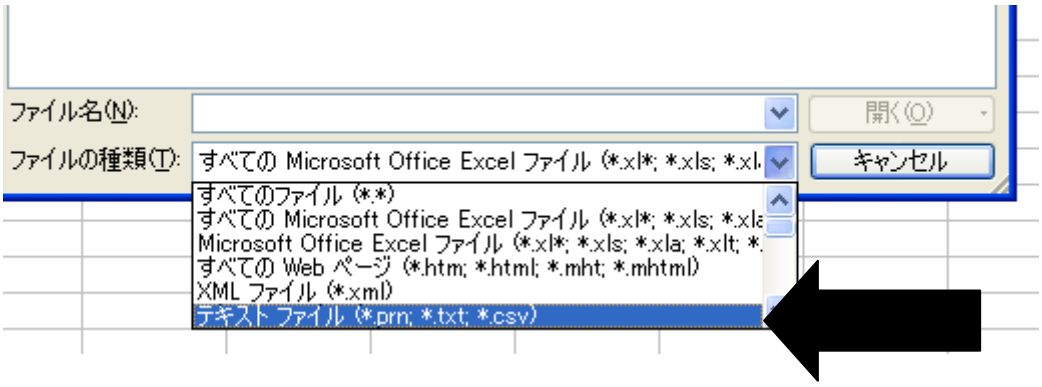
Excel を起動し、「ファイル」→「開く」を選択します。



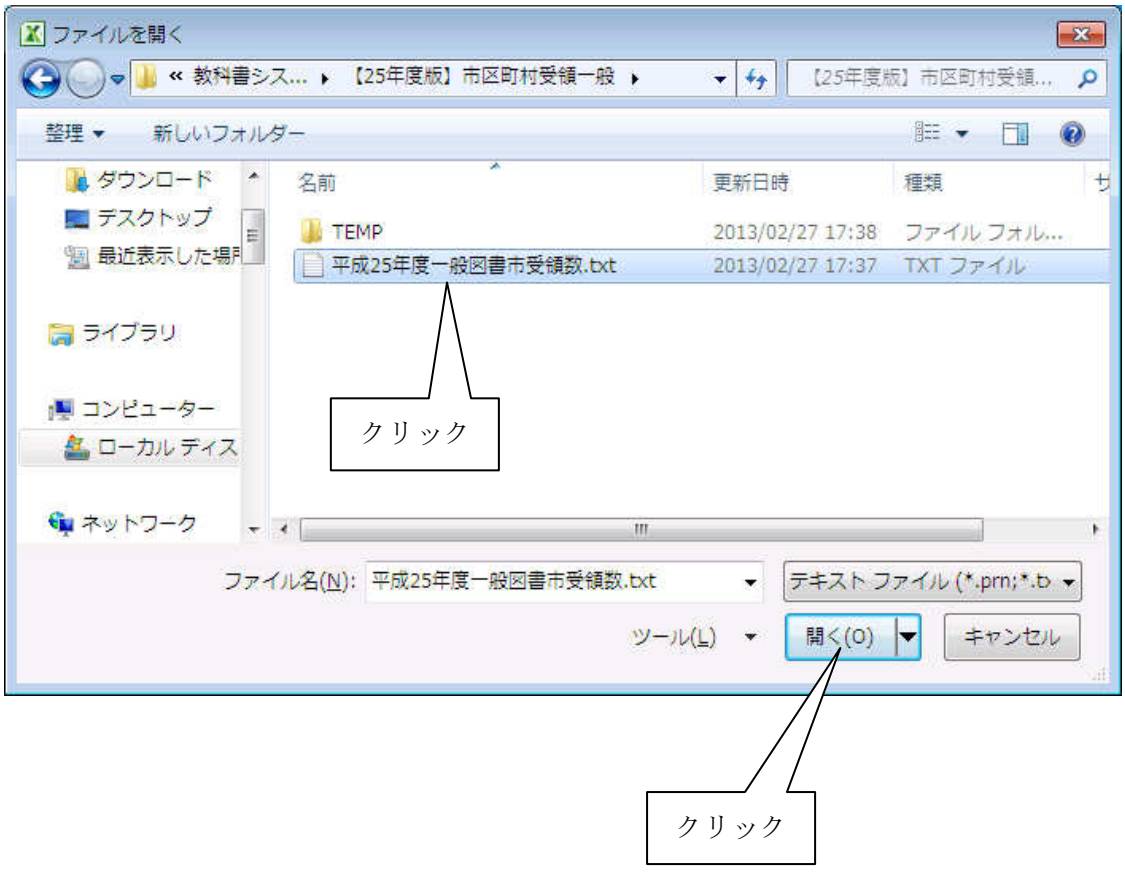
「ファイルの場所」でテキストファイルの場所を指定します（例：Ａドライブ）



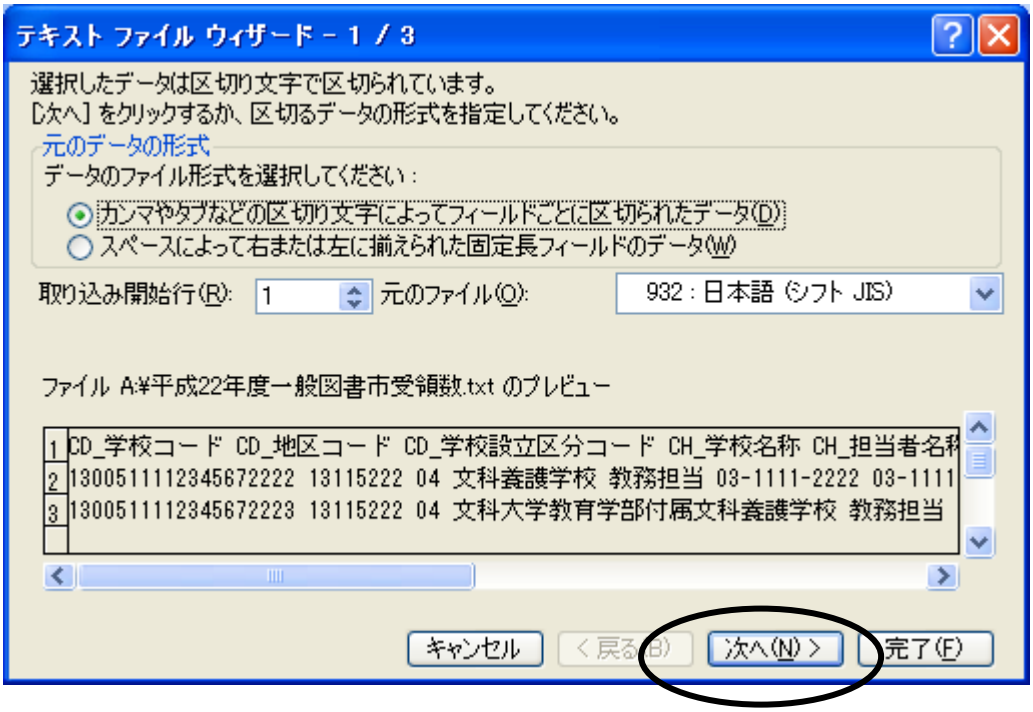
「ファイルの種類」で「テキストファイル」を指定します。



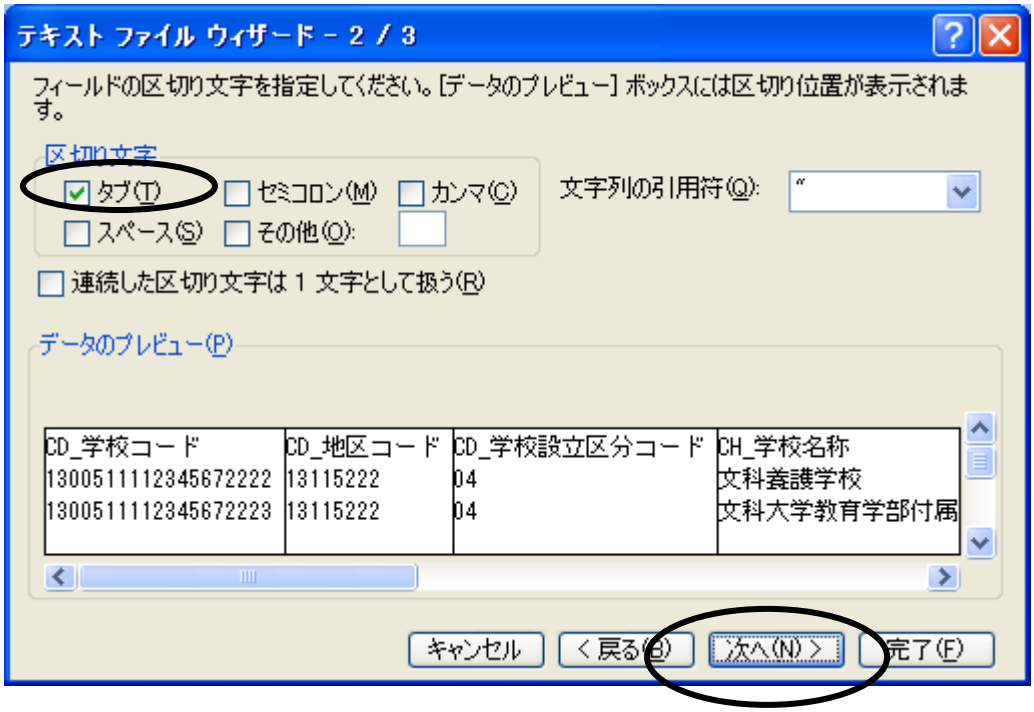
出力したテキストファイル（csv 形式）をクリックで選択し、「開く」をクリックします。



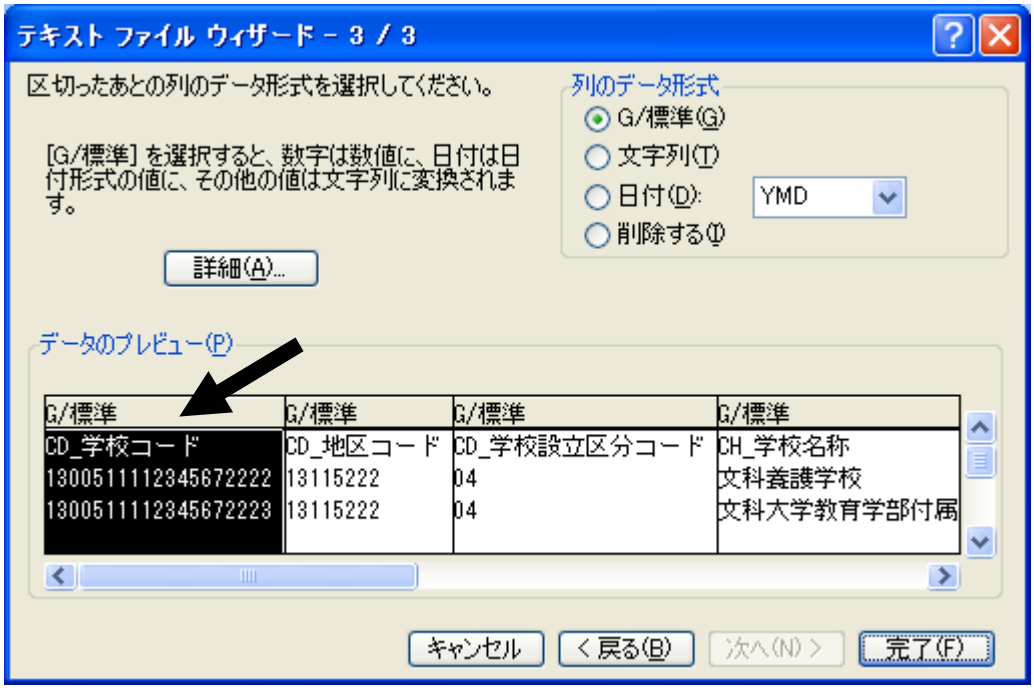
テキストファイルウィザード（１／３）が表示されますので、「元のデータ形式」で「カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」を選択し、「次へ」をクリックします。



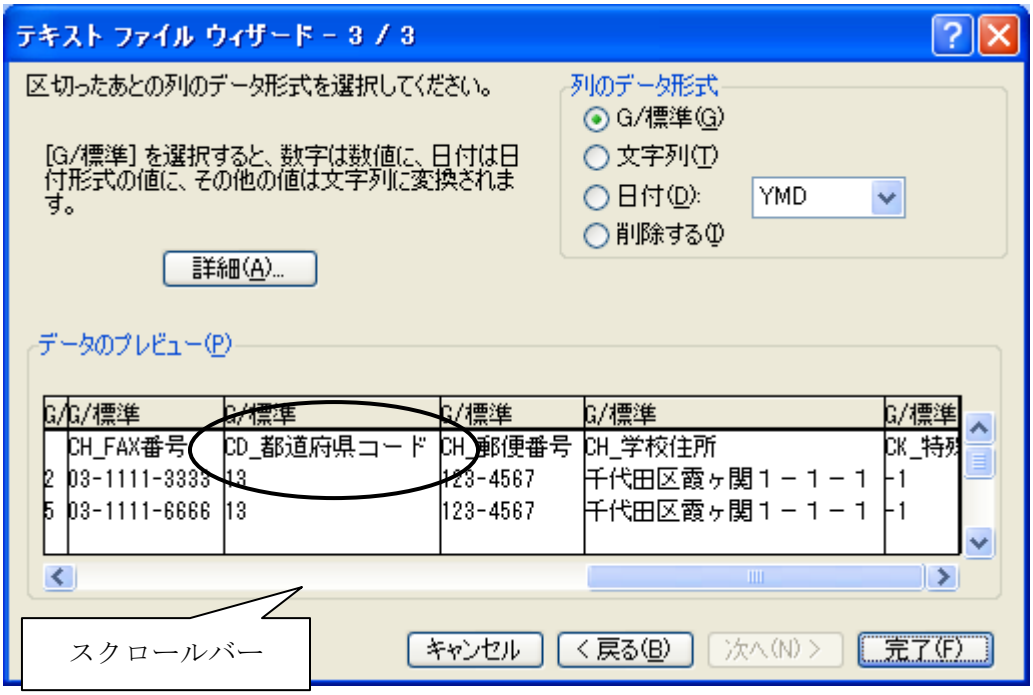
テキストファイルウィザード（２／３）が表示されますので、「区切り文字」の「タブ(T)」にチェックをして、「次へ」を選択します。



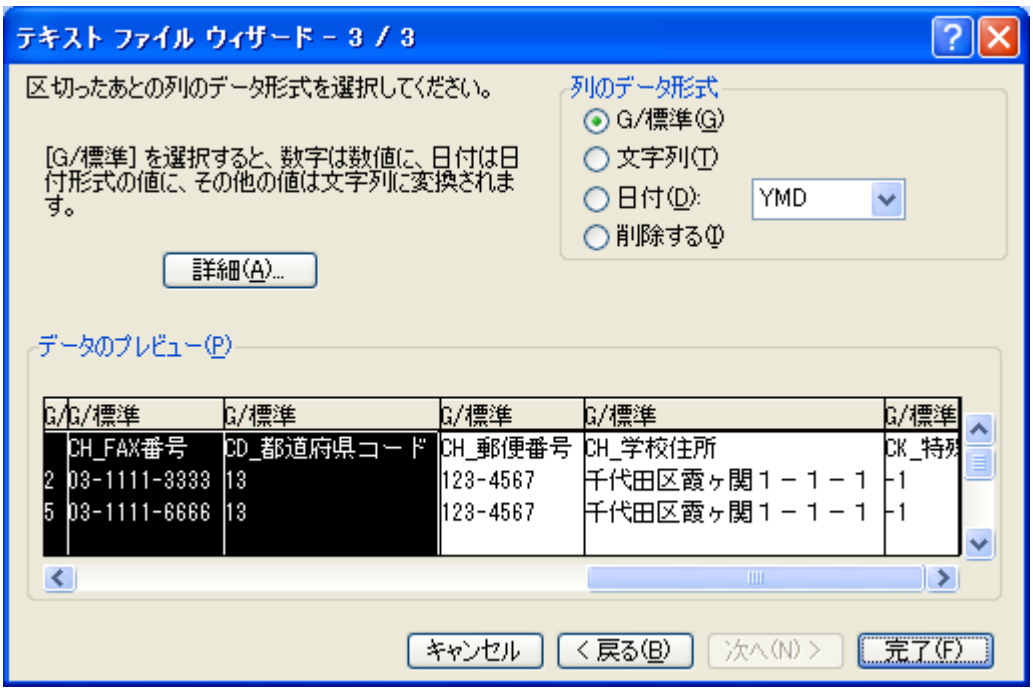
テキストファイルウィザード（３／３）が表示されます。
「データのプレビュー」の一番左の列の「G/標準」をマウスでクリックしてください。
（その列のデータが反転表示されます）



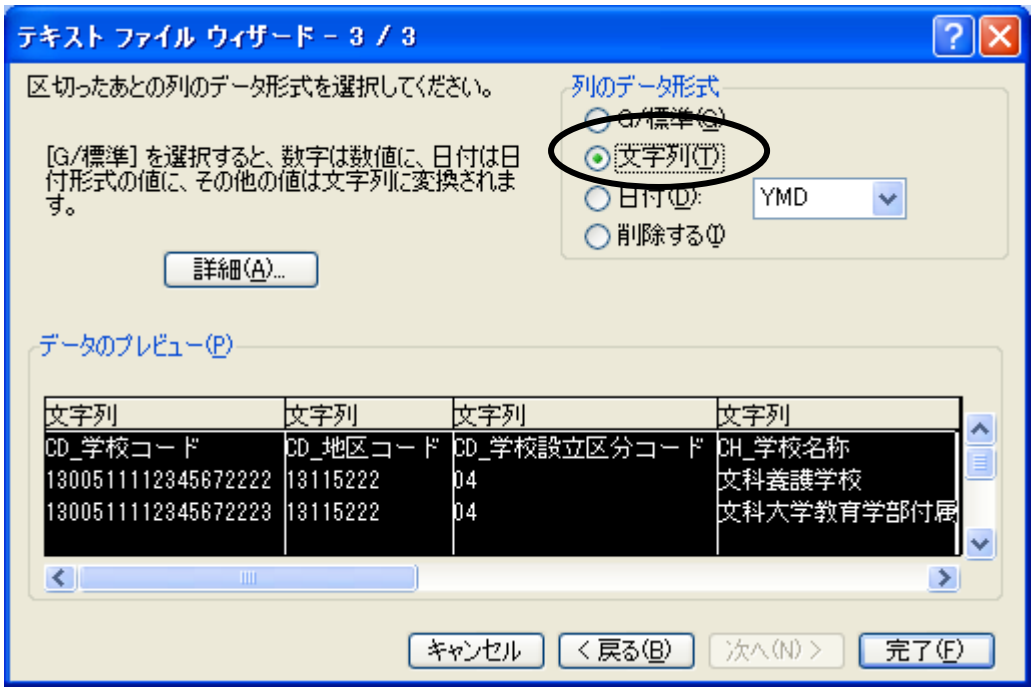
「データのプレビュー」の下のスクロールバーで画面を右にスクロールさせて、１行目のデータが「CD_都道府県コード」の列が表示されるまでスクロールしてください。



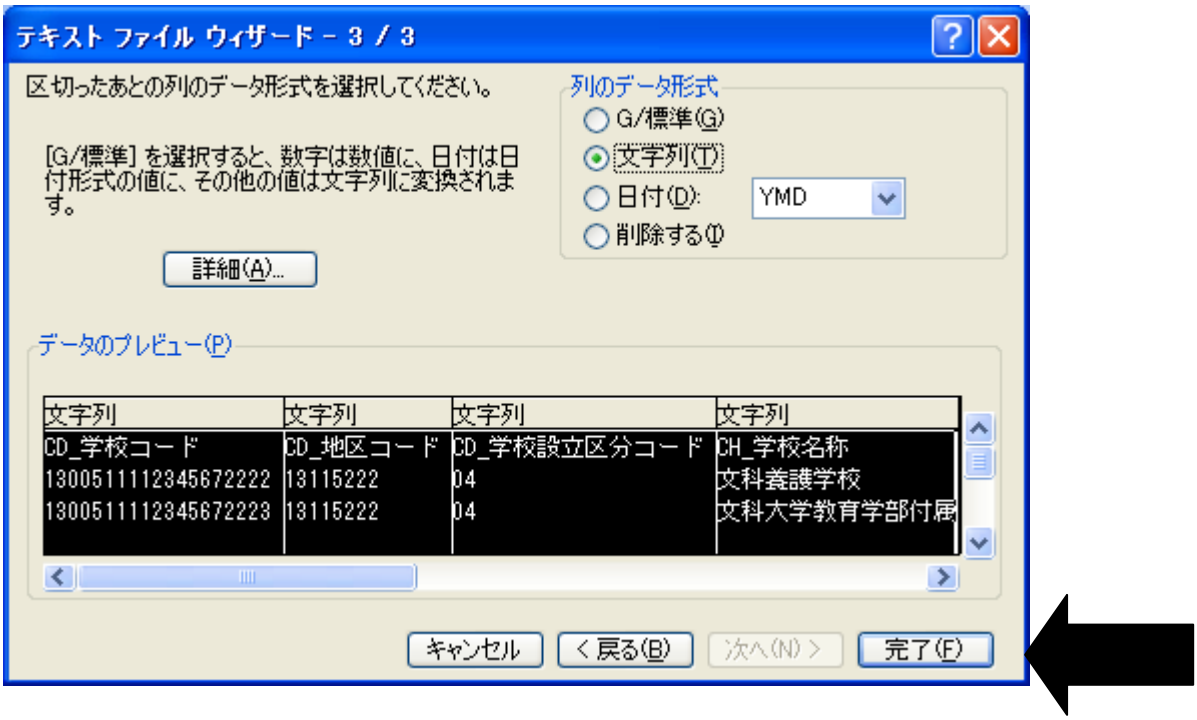
「Shift」キーを押しながら、その列の「G/標準」をクリックしてください。一番左からここまでの列のデータが反転表示されます。



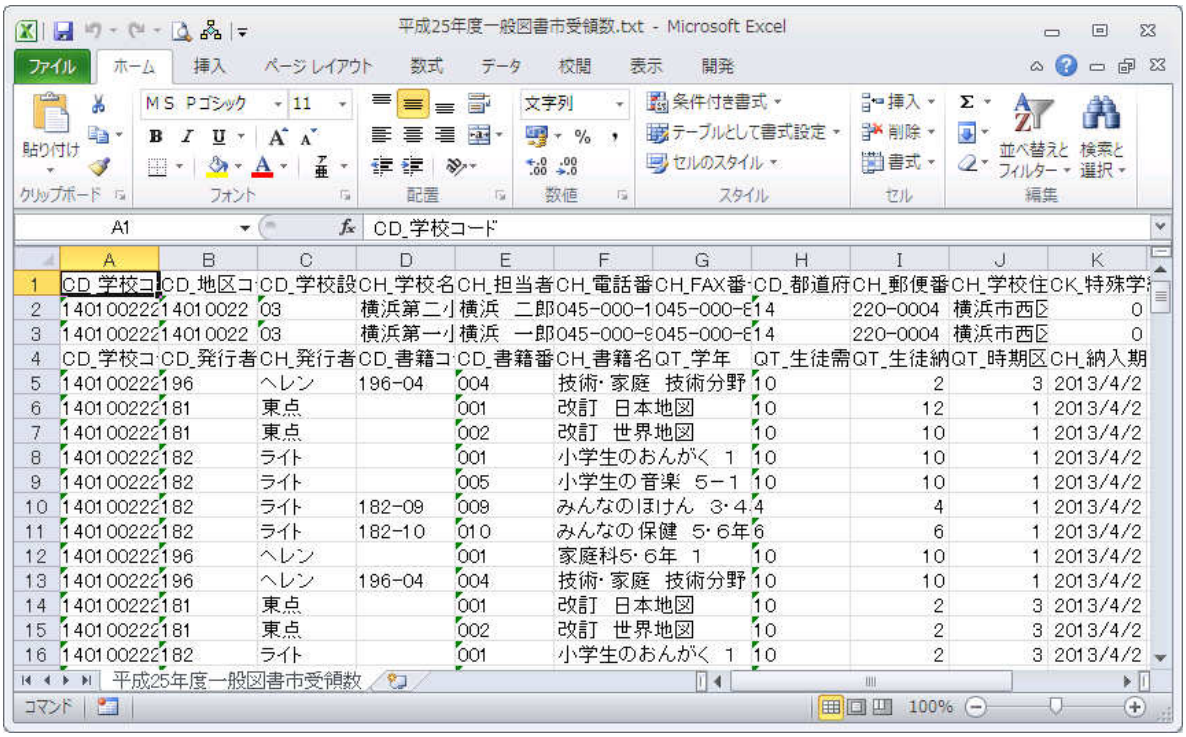
「列のデータ形式」で「文字列」を選択します。
反転表示された列の「G/標準」が「文字列」に変更されます。



「完了」をクリックしてください。



テキストファイル（csv 形式）が読み込まれます。列幅を適当な幅に変更するなどして、確認してください。



E N D